



TITLE:

芦生演習林樹木誌

AUTHOR(S):

岡本, 省吾

CITATION:

岡本, 省吾. 芦生演習林樹木誌. 京都帝國大學演習林報告 1941, 13: 1-112

ISSUE DATE:

1941-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/190461>

RIGHT:

I 緒 言

昭和五年三月演習林報告第一號ニ於テ、芦生演習林樹木誌ヲ發行シテヨリ此處ニ十一年ヲ經過ス。此ノ間常ニ機會アル毎ニ採集ヲ重ネ完全ナル標本ヲ得以テ正確ナル目錄ヲ作製セント努力シ來レリ、一方斯學ノ狀態ヲ見ルニソノ進歩ハ甚ダ著シキモノアリテ再三之レガ訂正増補ノ必要ニ迫ラレタリ。今前發行ノ樹木誌ヲ見ルニ學名ノ訂正ヲ要スベキモノ多ク、分布區域ニ於テモ各地ノ調査精細トナリシ關係上之亦訂正スベキモノ少カラズ、加フルニ其後發見セラレタルモノ約30種ノ多キニ及ビ、實習上竝ニ各種調査ノ參考資料トシテ甚ダ不備ノ點多キコトヲ痛感スルニ至レリ。是本報告ノ訂正版發行ノ主因ナリ。尙此ノ訂正版ニ於テハ最後ニ新タニ草本植物目錄ヲ登載セリ、之亦實習上必要ノ度大トナリシ爲メ尙未ダ不備ノ點多キモ現在知ラレ居ルモノヲ收録シ以テ參考資料ノ一端トナセリ。

尙本訂正版發行ニ際シ標本ノ檢定ト多大ノ御指導トヲ賜リタル、京都帝國大學理學部小泉教授、東京帝國大學理學部中井教授竝ニ京都帝國大學理學部田代善太郎氏ヲ始メソレゾレ専門ノ權威者タル大井次三郎氏、北村四郎氏、田川基二氏ニ對シ深甚ノ謝意ヲ表スルト共ニ常ニ指導ト鞭撻トヲ辱フセシ沼田教授ニ對シ亦厚ク感謝スル次第ナリ。

II 位置及ビ地勢

芦生演習林ハ京都府北桑田郡知井村ニ屬スル山良川源流地域ニ存シ面積約4000ha.アリ。最高峯ハ海拔約940m.ニシテ800—900m.ノ諸峯相連リ、山良川ノ最上流中山附近ノ谷ハ頗ル平坦ニシテ海拔約600m.内外ヲ算シすぎノ生長良好ナリ。カハル平坦ナル谷モ中山ヨリ僅カニ東スレバ漸次稍急峻トナリ岩谷ヲ合スル附近ヨリ南流シ岩屋ノ間ヲ瀬トナリ溜トナリ、三國嶽ニ源ヲ發スル大谷ノ水ヲ加ヘ、更ニ急湍ヲ作り南流シかづら谷ヲ合シテ再ビ流レハ緩トナリ始メテ西流スルニ至ル、而シテ演習林ノ北半ハ略600—900m.ノ緩斜面ナルモ南半ハ比較的急峻ナル斜面ヲ形成ス。

III 植相ノ概況

溫帶ニ屬スル本演習林ハ大部分ぶなのき及ビみづならノ森林ニ被ハレ多クノすぎヲ混生ス、主ナル喬木ハ以上ノ外一般ニハこなら、いたやかへで、みづめ、くり、しで類等ニシテ谷間ニア

リテハかつら、とちのき等ヲ生ジ南半ノ比較的急峻ナル地域ニハひのき、ごえふまつ等ヲ見
 又一部ニひばノ成林スルヲ見ル。一般ニ下木トシテ多キハくろもじ、ちやぼがや、はひいぬが
 や、くろそよご、たにうつぎ、こばまゆみ、えぞゆづりは、ひめあをき、ほんしやくなげ等ニ
 シテながばねまがりだけノ繁茂スル所多シ、尙本演ノ南端山良川流域ニ在リテハ比較的常緑か
 し類ガ多ク、林内ニおほいはかがみ、いはうちは、いはなし等ノ群落ヲ生ズ。中山附近ノ谷間
 ハ表土深クいたどり、ばいけいさう、みやまししうど、うど、すすき、かがのあざみ等ガ夏期
 ニハ人身ヲ没スルマデニ繁茂シ所々ニ濕地ヲ形成シやまときさう、しやうぶ、がま、ひめしだ
 みそはぎ、さはひよどり、おほみぞそば等ガ繁茂ス。又岩谷附近ヨリ下流沿岸ノ濕潤ナル岩面
 ニハリうきんくわ、ちやうじぎく等ノ單純群落發達ス。

次ニ芦生演習林ニ於テ新ニ發見セラレタル植物ハこばまゆみ (*Euonymus alatus* Sieb. var. *microphylla* Nakai) 及ビあしふてんなんしやう (*Arisaema ovale* Nakai) ナリ。而シテこば
 まゆみハ從來鬱陵島ノミニ知ラレ本演ハソノ第二ノ產地ニシテ あしふてんなんしやうハ七瀬
 附近ヨリ上流ノ腐殖質多キ河岸ニ生ジ他ノ地ニ於テ未ダ發見セラレザル特産種ナリ。

IV 木本植物検索表

I. 針 葉 樹

1 {	針 葉 樹.....	2
1 {	闊 葉 樹.....	13
2 {	毬果ヲ生ゼズ、種子ハ核果様ヲナス.....	3
2 {	毬果ヲ生ズ.....	5
3 {	葉ハ軟、線形、中肋ハ下面ニ於テ顯著、表面ニ現ル.....	はひいぬがや
3 {	葉ハ硬直、線狀披針形、針端、中肋ハ表面ニ現レズ.....	4
4 {	喬木ナリ.....	かやのき
4 {	灌木ナリ、枝ハ多少赤味ヲ帶ビ葉ハ稍短ク急ニ尖ル.....	ちやぼがや
5 {	葉ハ針狀ニシテ2—5束生ス.....	6
5 {	葉ハ束生スルコトナシ.....	8
6 {	5 葉束生ス.....	ひめこまつ
6 {	2 葉束生ス.....	7
7 {	芽ハ白毛ヲ被ル、樹皮ハ暗黒色.....	くろまつ
7 {	芽ハ赤褐毛ヲ被ル、樹皮ハ赤褐色.....	あかまつ
8 {	葉ハ鱗片狀ヲ呈ス.....	9
8 {	葉ハ鱗片狀ナラズ.....	10
9 {	鱗狀葉ハ大形、下面ノ左右ニ白色ノ氣孔列アリ.....	あすなろ
9 {	鱗狀葉ハ小形、下面ノ白色氣孔列ハ Y 字形ヲナス.....	ひのき
10 {	葉ハ針狀方錐形.....	す ぎ
10 {	葉ハ線形、二列着又ハ輪狀ニ叢生ス.....	11
11 {	葉ハ長ク2葉片ノ癒合ヨリ成リ枝端ニ輪狀ヲナシテ叢生ス.....	かうやまき
11 {	葉ハ短ク2列着.....	12
12 {	幼條ハ暗灰色細毛ヲ布ク、毬果ハ大、直立ス.....	も み
12 {	幼條ハ無毛、毬果ハ直立セズ、小形、稍球形ヲナス.....	つ が

II. 潤 葉 樹

1. 常 綠 樹

イ 竹 類

- 13 { 葉ハ常緑ナリ 14
 葉ハ常緑ナラズ 43
- 14 { 葉ハ平行脈ヲ有ス 15
 葉ハ網狀脈ヲ有ス 17
- 15 { 程ハ2—3m.ニ達シ、徑1cm.以上トナル、葉ハ長橢圓狀披針形或ハ披針形、長鋭尖頭
 ながばねまがりだけ
- 16 { 程ハ通例 2m. 以下、徑 5mm. 内外以下 16
- 16 { 葉ハ披針形乃至長橢圓狀披針形、鋭尖頭、鈍脚或ハ鋭脚、長サ 30cm. 内外ニ達ス
 いぶきざさ
 葉ハ披針形或ハ線狀披針形、鋭尖頭、鈍脚或ハ圓脚、長サ25cm. 内外..... やねふきざさ

ロ 蔓 莖 類

- 17 { 蔓莖又ハ匍匐性灌木 18
 喬木又ハ灌木 23
- 18 { 莖ハ攀緣性、葉ハ對生 19
 莖ハ匍匐性 20
- 19 { 葉ハ鈍鋸齒縁、花ハ小形 つるまさき
 葉ハ通常全縁、花ハ白色、芳香アリ ていかかづら
- 20 { 莖ハ細長ク伸ビズ、葉ハ革質、橢圓形、花ハ淡紅色 いはなし
 莖ハ細長、有毛、有刺、葉ハ稍圓形、花ハ白色 21
- 21 { 葉ハ圓形、不齊細齒牙縁、萼及ビ花梗ハ多毛、多刺、托葉ハ條裂ス... こばのふゆいちご
 葉ハ3—5淺裂、果實ハ球形 22
- 22 { 莖、葉等ノ毛ハ多ク、葉ハ鈍頭又ハ圓頭 ふゆいちご
 莖、葉等ノ毛ハ少ク、葉ハ鋭頭 みやまふゆいちご

ハ 喬 木 又 ハ 灌 木 類

- 23 { 葉ハ對生又ハ輪生、小灌木ナリ 24
 葉ハ互生ス 25
- 24 { 全株綠色、寄生植物、果實ハ黃熟ス やどりぎ
 " 果實ハ赤熟ス あかみやどりぎ
 葉ハ對生又ハ輪生、地下莖ヲ有ス、幼條ニ腺毛アリ、果實ハ球形、赤熟ス... やぶかうじ

25	{ 葉ハ全縁ナリ.....	26
	{ 葉ハ全縁ナラズ.....	33
26	{ 喬木、果實ハ赤熟ス.....	27
	{ 灌木.....	28
27	{ 葉下面粉白、有毛、三行脈ヲ有ス.....	しろだも
	{ 葉下面綠色、無毛、三行脈ヲ有セス.....	そよご
28	{ 葉ハ厚ク大、下面粉白、枝端=叢生ス.....	えぞゆづりは
	{ 葉下面粉白ナラズ.....	29
29	{ 葉=油細胞ヨリ成ル透明點ヲ有ス、花ハ頂生、白色.....	つるしまみ
	{ 葉=透明點ナシ.....	30
30	{ 葉裏=鱗毛ヲ布ク、花冠ハ漏斗狀=シテ美ナリ、蒴果ヲ結ブ.....	31
	{ 葉裏ハ無毛、花ハ小形、果實ハ球形、赤熟.....	32
31	{ 全形大、葉上面深綠色、花冠ハ紅色乃至白色、7裂ス.....	ほんしやくなげ
	{ 全形小、花冠ハ黃色、5裂ス.....	ひかげつつじ
32	{ 花ハ腋生、果梗ハ 1cm. 内外=達ス.....	ひめもち
	{ 花ハ舊枝=頂生、果梗ハ極ク短、樹皮ハ頗ル強韌ナリ.....	こせうのき
33	{ 喬木ナリ.....	34
	{ 灌木ナリ.....	37
34	{ 殼斗ヲ有ス(あかがし屬).....	35
	{ 殼斗ヲ有セス.....	36
35	{ 葉下面粉白、冬芽ハ褐色.....	うらじろがし
	{ 葉下面ハ帶褐綠色、葉ハ枝端=稍叢生、短柄、新條ハ多毛、冬芽ハ綠色.....	つくばねがし
36	{ 葉ハ長柄、枝端=叢生、枝條ハ車輪狀=開出ス.....	やまぐるま
	{ 葉ハ短柄、厚ク革質、叢生セス、花冠ハ大、紅色、美ナリ.....	やぶつばき
37	{ 通例 20cm. 位ノ低灌木、花冠鐘形、淡紅色.....	あかもの
	{ 高サ 1—5m. =達ス.....	38
38	{ 枝ハ常=綠色、果實ハ赤熟、美ナリ.....	ひめあをき
	{ 枝ハ綠色ナラズ.....	39
39	{ 複總狀花序ハ頂生、花ハ鐘形、下向.....	あせび
	{ 花ハ腋生、單立又ハ數個生ズ.....	40
40	{ 花ハ短梗、漿果ハ球形、紫黑色、2—3簇生ス.....	ひさかき
	{ 花梗ハ 1—2.5cm. 雌花ハ葉腋=1個、雄花ハ數個生ズ.....	41

- 41 { 果實ハ黒熟、葉長通例 2cm. 内外…………… いぬつけ
 { 果實ハ赤熟、葉長 3—4cm. 内外…………… 42
- 42 { 葉ハ稍大、果梗ハ 2cm. 内外…………… くろそよご
 { 葉ハ稍小、果梗ハ 1.5cm. 内外…………… あかみのいぬつけ

2. 落 葉 樹

1 蔓 莖 類

- 43 { 蔓莖ナリ…………… 44
 { 喬木又ハ灌木…………… 70
- 44 { 複葉ナリ…………… 45
 { 單葉ナリ…………… 53
- 45 { 葉ハ對生ス、葉柄ニテ他物ニ卷キ着ク性アリ…………… 46
 { 葉ハ互生ナリ…………… 47
- 46 { 葉ハ二回三出、又ハ三出、花序ハ多花…………… ぼたんづる
 { 葉ハ三出、一梗一花…………… はんしやうづる
- 47 { 羽狀複葉ナリ、小葉ハ6—8對…………… ふ ち
 { 三出或ハ掌狀五出複葉ナリ…………… 48
- 48 { 三出複葉ナリ…………… 49
 { 五出複葉ナルモ屢三乃至四出ノモノヲ生ズ…………… 52
- 49 { 莖ニ刺多シ、葉下面粉白…………… なはしろいちご
 { 莖ニ刺ナシ…………… 50
- 50 { 葉下面ハ白色、莖、葉柄ト共ニ多毛、花序ハ直立、ふちノ花ニ似ル…………… く す
 { 葉下面ハ白色ナラズ、毛少キカ又ハ無毛…………… 51
- 51 { 附着根ヲ生ジ、他物ニ攀緣ス芽ニ褐色毛アリ、枝ヲ傷ツクレバ漆液ヲ出ス… つたうるし
 { 同上ノ如クナラズ、蔓ニテ卷キツキ上昇ス、果實ハ橢圓形食用トス…………… みつばあけび
- 52 { 五出複葉、小葉ハ全縁…………… あけび
 { 三乃至五出複葉、小葉ハ波狀鈍鋸齒縁…………… ごえふあけび
- 53 { 葉ハ對生ナリ…………… 54
 { 葉ハ互生ナリ…………… 56
- 54 { 蔓ニテ他物ニ卷キツク、花ハ合瓣、香氣アリ…………… すひかづら
 { 蔓ヨリ根ヲ出シ他物ニ攀緣ス、花ハ兩性花ト無性花トアリ…………… 55

- 55 { 葉ハ鋭鋸齒縁、外圍ノ無性花ハ長梗萼片 4、白色、大ナリ…………… つるあぢさゐ
 { 葉ハ粗齒牙縁、外圍ノ無性花ハ長梗、萼片 1、白色、卵形…………… いはがらみ
- 56 { 葉ハ全縁ナリ…………… 57
 { 葉ハ全縁ナラズ…………… 60
- 57 { 莖ニ鉤刺アリ、卷鬚ヲ有ス…………… さるとりいばら
 { 莖ニ鉤刺ナク、卷鬚ヲ有セズ…………… 58
- 58 { 葉ハ橢圓形、革質、莖ハ甚ダ強韌、暗綠色、葉ト共ニ無毛…………… くまやなぎ
 { 葉ハ橢圓形ナラズ…………… 59
- 59 { 葉ハ大、五角狀ニ淺裂スルカ又ハ裂ケズ、鈍端又ハ稍尖ル…………… おほつづらふち
 { 葉ハ小、卵形又ハ稍心狀卵形、莖ト共ニ細毛ヲ布ク…………… あをつづらふち
- 60 { 卷鬚ヲ有ス…………… 61
 { 卷鬚ヲ有セズ…………… 65
- 61 { 卷鬚ノ先端ハ分岐シ吸盤ニ終ル…………… つ た
 { 卷鬚ノ先端ハ 2 岐、吸盤ヲ有セズ…………… 62
- 62 { 聚繖花序、漿果ハ球形、色及ビ大サ一定セズ…………… のぶだう
 { 密錐花序ハ垂ル、葉ハ三角狀又ハ心狀圓形、3—5淺裂、又ハ無分裂…………… 63
- 63 { 葉ハ長柄、三角狀、下面殆ソド無毛…………… さんかくづる
 { 葉ハ長柄、心狀圓形、3—5淺裂又ハ無分裂、下面赤褐綿毛密布…………… 64
- 64 { 葉、果實共ニ大ナリ…………… やまぶだう
 { 葉、果實共ニ小ナリ…………… えびづる
- 65 { 蒴果ヲ結ブ、種子ハ黃赤色ノ假種皮ヲ有ス…………… 66
 { 蒴果ヲ結バズ…………… 67
- 66 { 葉裏無毛…………… つるうめもどき
 { 葉裏脈上有毛、葉モ稍大…………… おほつるうめもどき
- 67 { 葉ハ心脚、疎齒牙縁、葉質薄シ…………… くろたきかづら
 { 葉ハ圓脚、又ハ楔脚、細鋸齒縁カ又ハ微齒牙縁ヲナシ、質稍厚シ…………… 68
- 68 { 葉ハ短枝上ニ輪生狀、下面稍白色、花ハ腋出、細梗、簇生、漿果ハ穗狀ニ排列、黒
 { 熟ス…………… まつぶさ
 { 漿果ハ稍球形或ハ卵狀長橢圓形、長サ 2—3cm.ニ達ス…………… 69
- 69 { 葉ハ廣卵形、兩面脈上鬚毛散生、花候ニハ葉ニ白斑ヲ生ズ、漿果ハ卵狀長橢圓形
 { ……………… またたび
 { 葉ハ廣橢圓形、下面脈上ニ鬚毛アリ、花候ト雖葉ニ白斑ヲ生ゼズ、漿果ハ稍球形
 { ……………… さるなし

□ 喬木及ビ灌木類

70	{ 複葉ナリ	71
	{ 單葉ナリ	106
71	{ 葉ハ對生ナリ	72
	{ 葉ハ互生ナリ	79
72	{ 三出又ハ七出ナリ	73
	{ 奇數羽狀複葉ナリ	75
73	{ 葉ハ5—7出、小葉ハ無柄、大喬木	とちのき
	{ 葉ハ三出	74
74	{ 葉ハ多毛ナリ	めぐすりのき
	{ 葉ハ殆ンド無毛ナリ	みつでかへで
75	{ 灌木、木髓大ナリ	76
	{ 喬木ナリ	77
76	{ 小葉ハ卵狀橢圓形	にはとこ
	{ 小葉ハ披針狀長橢圓形、花梗ハ長シ、にはとこヨリ花期遅シ	ながえにはとこ
77	{ 樹皮ノ木栓質ハ發達ス、頗ル苦味ヲ有ス	きはだ
	{ 樹皮ノ木栓質ハ發達セズ、苦味ナシ	78
78	{ 小葉ハ 2—3 對、殆ンド全縁、小喬木	ほそばあをだも
	{ 小葉ハ 3—5 對、鋸齒縁、喬木	やまとあをだも
79	{ 掌狀又ハ三出複葉	80
	{ 羽狀複葉ナリ	87
80	{ 喬木、小葉ハ有柄、三出或ハ五出	81
	{ 灌木	82
81	{ 小葉ハ三出	たかのつめ
	{ 小葉ハ五出	こしあぶら
82	{ 小葉ハ三出、1m. 以下ノ低灌木又ハ匍匐性	83
	{ 小葉ハ五出、高サ 3—4m. ニ達ス	86
83	{ 莖ハ匍匐性、刺アリ、葉下面粉白(再出)	なはしろいちご
	{ 莖ハ匍匐セズ、無刺	84
84	{ 小葉ハ狹楔形、下面絹毛アリ、總狀花序ハ葉ヨリモ短シ	めどはぎ
	{ 小葉ハ橢圓形又ハ倒卵形	85

- 85 { 葉ハ稍無毛、總狀花序ハ葉ヨリモ長シ…………… やまはぎ
 { 葉ハ莖ト共ニ稍多毛、總狀花序ハ葉ヨリモ短シ…………… まるばはぎ
- 86 { 枝ハ無刺又ハ僅カニ刺アリ、葉裏、若枝ハ多毛、灰白色ヲナス…………… おにうこぎ
 { 枝ハ刺多シ、葉下面殆ンド無毛…………… うこぎ
- 87 { 二回羽狀複葉…………… 88
 { 一回羽狀複葉…………… 89
- 88 { 莢ヲ結ブ、小葉ハ小形、花ハ 6—7 月頃開花、紅色…………… ねむのき
 { 莢ヲ結バズ、大ナル二回羽狀複葉、有刺又ハ無刺…………… たらのき
- 89 { 莢ヲ結ブ…………… 90
 { 莢ヲ結バズ…………… 92
- 90 { 葉ノ下面ハ葉柄ト共ニ短毛密布、小葉ハ鈍頭、樹皮ニ特殊ノ臭氣アリ、莢ニハ狭翼
 { ヲ有ス…………… けはねみいぬえんじゆ
 { 小葉柄ニハ橙黃色細毛密生、小葉ハ銳頭、冬芽ニハ密毛ヲ布キ葉痕ハ芽ヲ圍繞ス…………… 91
- 91 { 葉ノ下面ハ粉白ナリ…………… ゆくのき
 { 葉ノ下面ハ淡綠色ナリ…………… ふちき
- 92 { 莖ニ刺又ハ剛毛ヲ有ス…………… 93
 { 莖ニ刺ヲ有セズ…………… 100
- 93 { 高サ 1—2m. 許ノ灌木、分岐多ク、花冠白色、美、枝、葉等ニ香氣ナシ…………… 94
 { 喬木又ハ高サ 3m. 以上ノ灌木、花ハ小形、枝、葉等ニ香氣アリ…………… 98
- 94 { 莖ニ赤褐剛毛ヲ密布ス…………… 95
 { 莖ニ赤褐剛毛ナシ…………… 99
- 95 { 葉下面ハ粉白ナリ…………… うらじろいちご
 { 葉下面ハ淡綠色ナリ…………… こじきいちご
- 96 { 莖及ビ葉柄ニ腺毛ヲ密布ス、刺散生…………… くさいちご
 { 莖ハ無毛、刺ヲ生ズ…………… 97
- 97 { 小葉ハ 2—3 對、托葉ハ披針形、全緣…………… ばらいちご
 { 小葉ハ 5—7 對、托葉ハ披針形、剪裂…………… のいばら
- 98 { 喬木、葉ハ壯大…………… からすざんせう
 { 灌木ナリ…………… 99
- 99 { 刺ハ葉柄附着部側ニ對生ス…………… さんせう
 { 刺ハ節間ニ生ジ一定セズ…………… いぬざんせう
- 100 { 葉ノ中軸ニ翼ヲ有ス…………… ぬるで
 { 葉ニ翼ナシ…………… 101

101	{ 樹皮ヲ傷ツクレバ漆液ヲ出ス.....	102
101	{ 漆液ヲ出サズ.....	103
102	{ 核果ハ無毛、植栽ス.....	うるしのき
102	{ 核果ニ粗毛ヲ布ク.....	やまうるし
103	{ 冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成ル.....	104
103	{ 冬芽ハ紡錘形、鱗片多數、褐色.....	105
104	{ 葉ハ稍多毛、雄大、核果ハ球形.....	おにぐるみ
104	{ 葉ハ毛少ク、乾果ハ穗狀下垂シ、翅ヲ有ス.....	さはぐるみ
105	{ 托葉ハ稍圓形葉狀ニシテ大、小葉ハ銳端、下面粉白.....	なんきんななかまど
105	{ 托葉ハ小形、深裂、小葉ハ銳鋸齒縁、銳頭、下面淡白シ.....	つしまんななかまど
106	{ 葉ハ對生ナリ.....	107
106	{ 葉ハ互生ナリ.....	148
107	{ 葉ハ三裂以上ノ掌狀ニ缺刻ス(かへで屬).....	108
107	{ 葉ハ掌狀ニ缺刻セズ.....	118
108	{ 裂片ハ全縁ナリ.....	109
108	{ 裂片ハ鋸齒アリ.....	111
109	{ 葉ハ 5—7 深裂、裂片ハ披針形或ハ狹長橢圓形.....	あさひかへで
109	{ 葉ハ 5—7 淺裂、裂片ハ稍三角形.....	110
110	{ 葉ハ通例 5 淺裂、幼條ハ鮮褐色、果翅ハ銳角.....	いたやかへで
110	{ 葉ハ通例 7 淺裂、幼條ハ紅褐色、果翅ハ平行ス.....	あかいたや
111	{ 枝ハ幹ト共ニ綠色、黑色條斑ヲ有ス.....	112
111	{ 枝ハ幹ト共ニ綠色ナラズ.....	113
112	{ 葉ハ通例卵形、心脚、銳尖頭、往々 3 裂、果翅ハ稍一直線ニ開ク.....	うりかへで
112	{ 葉ハ通例 5 裂、時ニ 3 裂、下面脈上赤褐色軟毛ヲ布ク、翅果ハ有毛、果翅ハ鈍角.....	うりはだかへで
113	{ 葉ハ通例 5 裂.....	114
113	{ 葉ハ通例 7 裂以上.....	115
114	{ 葉ハ壯大、若枝ハ若葉ト共ニ赤褐色細毛ヲ布ク、細重鋸齒縁、果翅ハ鈍角.....	てつかへで
114	{ 葉ノ裂片ハ有尾銳尖頭、無毛、缺刻狀銳鋸齒縁、果翅ハ一直線ニ開クカ或ハ鈍角ヲナス.....	こみねかへで
115	{ 葉ハ通例 7 裂、屢 5 裂.....	おほもみぢ
115	{ 葉ハ通例 9 裂以上、全體圓味ヲ帶ブ.....	116

- 116 { 葉裏及び葉柄ハ無毛、葉ノ直徑約 5cm. 以下、缺刻狀芒尖鋸齒縁、果翅ハ一直線＝
 開ク…………… ひなうちはかへで
 葉裏及び葉柄ハ有毛…………… 117
- 117 { 葉ノ直徑約 5—15cm. 兩面初メ葉柄ト共ニ絨毛密生スルモ既ニシテ下面脈腋ニ鬚毛
 ヲ殘存ス、房狀花序ハ下垂、翅果ハ有毛、果翅ハ鈍角＝開ク…………… はうちはかへで
 葉ノ直徑ハ約 5cm. 以下…………… こはうちはかへで
- 118 { 葉ハ全縁又ハ毛縁…………… 119
 葉ハ鋸齒縁又ハ波狀縁…………… 123
- 119 { 葉ハ全縁ナリ…………… 120
 葉ハ毛縁ナリ…………… 122
- 120 { 葉ハ長柄、枝、葉等ニ臭氣アリ…………… くさぎ
 葉ハ短柄、枝、葉等ニ臭氣ナシ…………… 121
- 121 { 葉裏ハ有毛、特ニ脈上ニ多シ、小花梗及び萼ハ無毛…………… おくいばた
 葉裏脈上ニ絨毛アリ、小花梗、萼等ハ有毛…………… いばたのき
- 122 { 葉ハ無柄、雌雄異株、核果ハ卵形、有溝、頂生、小苞ハ 4 個、宿存シ、羽根狀ヲナ
 ス…………… つくばねのき
 葉ハ短柄、裏面有毛、漿果ハ橢圓形、紅熟ス…………… やまうぐひすかぐら
- 123 { 新條ハ綠色無毛、冬芽ハ概ネ稜角ヲ有ス、鱗片多數、稀ニ小數…………… 124
 新條ハ綠色ナラズ、稀ニ綠色ノモノアルモカカル時ハ細毛ヲ布ク…………… 128
- 124 { 花梗長ク葉ト同長又ハソレヨリモ長シ、蒴ハ球形、葉ハ卵形、鋭尖頭、圓脚… つりばな
 花梗ハ葉ヨリモ短シ…………… 125
- 125 { 冬芽ノ鱗片ハ小數、枝ハ新舊共ニ鮮綠色、低灌木…………… 126
 冬芽ハ多數ノ鱗片ヨリ成ル…………… 127
- 126 { 葉ハ廣披針形又ハ卵形、枝ハ稍分岐ス…………… さはだつ
 葉ハ長披針形、莖ハ蔓狀ニ地面ヲ匍ヲモノアリ、枝ハ殆ンド分岐セズ… むらさきまゆみ
- 127 { 葉ハ橢圓形又ハ長橢圓形、長サ 5—10cm. 小喬木…………… まゆみ
 基部ヨリモ多岐スル高サ 2m. 内外マデノ灌木、葉長 2—3cm. …… こまゆみ
 " 葉長 1—2cm. …… こばまゆみ
- 128 { 核果ヲ結ブ…………… 129
 核果ヲ結バズ…………… 139
- 129 { 核果ハ球形、種子モ亦球形、喬木又ハ灌木…………… 130
 核果ハ卵形或ハ橢圓形、種子ハ扁平、灌木…………… 133

- 130 { 葉裏粉白、幼條ハ赤褐色、又ハ綠色、短毛ヲ布ク、冬芽ハ濃赤褐色毛ヲ密生ス……
 …………… くまのみづき
 葉裏粉白ナラズ…………… 131
- 131 { 葉ハ星毛及ビ腺點ヲ有セズ、總苞ハ白色瓣狀4個大キク美ナリ…………… やまぼうし
 葉ハ星毛及ビ腺點ヲ有ス…………… 132
- 132 { 幼條ハ星毛密布、萼片ハ4深裂、星毛密生ス…………… やぶむらさき
 幼條ハ星毛アルモ微少、萼ハ碗狀、4淺裂…………… むらさきしきぶ
- 133 { 冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ鱗片ヲ缺ク…………… 134
 冬芽ハ2—4個ノ鱗片ヲ有ス…………… 135
- 134 { 葉ノ側脈ハ鋸齒頭ニ終ラズ、匍枝ヲ有ス…………… みやましぐれ
 葉ノ側脈ハ平行シ先端ハ2—3又シ鋸齒頭ニ終ル、匍枝ナシ…………… むしかり
- 135 { 冬芽ノ鱗片ハ2個、無性花ハ白色、大ニシテ美ナリ…………… やぶでまり
 冬芽ノ鱗片ハ4個、無性花ナシ…………… 136
- 136 { 葉ハ托葉ヲ有ス、幼條及ビ葉ニ星毛アリ、腺點ナシ…………… こばのがますみ
 托葉ヲ有セズ、但シ極メテ稀ニ有スル葉ヲ混ズルコトアリ…………… 137
- 137 { 葉ハ腺點ヲ有セズ、花序ハ垂ル…………… をとこようぞめ
 葉ハ多少ニ拘ラズ腺點ヲ有ス、花序ハ垂レズ…………… 138
- 138 { 枝、葉、花序等ニ毛ト星毛トヲ有ス…………… あらげがますみ
 星毛ヲ生ゼズ、脈上ニ長毛アリ…………… みやまがますみ
- 139 { 喬木又ハ小喬木…………… 140
 高サ1—3m. 許ノ多岐ノ灌木…………… 141
- 140 { 大喬木、葉ハ圓形、或ハ廣心形、心脚、下面粉白…………… かつら
 小喬木、葉ハ長橢圓形、重齒牙緣、果翅ハ鈍角ニ開ク…………… やましばかへで
- 141 { 合瓣花冠ナリ…………… 142
 離瓣花冠ナリ…………… 144
- 142 { 穗狀花序ハ頂生又ハ腋生、紫紅花…………… みかへりさう
 穗狀花序ナラズ、花筒ハ稍長クラツパ狀ヲ呈ス…………… 143
- 143 { 宿存萼ハ2—3個、橢圓形、卵形又ハ倒卵形、全緣又ハ2又…………… きばなつくばねうつぎ
 萼ハ宿存セズ、花冠ハ淡紅色美ナリ…………… たにうつぎ
- 144 { 花冠ハ白色、瓣片ハ圓形或ハ橢圓形…………… 145
 聚繖花序又ハ圓錐狀聚繖花序、概ネ中性花ヲ生ズルモ生ゼザルモノモアリ…………… 146
- 145 { 全株星毛ヲ布ク…………… うつき
 星毛ナシ、葉ハ3行脈、花瓣ハ4個…………… ばいくわうつぎ

- 146 { 圓錐狀聚繖花序、中性花アリ、韌皮部ハ粘質ナリ…………… のりうつぎ
聚繖花序、韌皮部ハ粘質ナラズ…………… 147
- 147 { 花序ノ周圍ニ中性花ヲ生ズ…………… やまあぢさゐ
中性花ヲ生ゼズ…………… こあぢさゐ
- 148 { 葉ハ通常全縁、波狀縁又ハ毛縁…………… 149
葉ハ通常鋸齒、齒牙又ハ缺刻ヲ有ス…………… 169
- 149 { 葉ハ枝端ニ 2—3 個宛生ズ…………… 150
葉ハ枝端ニ 2—3 個宛生ゼズ…………… 151
- 150 { 幼條ニ短毛アリ、葉柄ハ有毛…………… こばのみつばつゝじ
幼條ハ無毛、葉柄ニハ表面ノ溝ニ毛アル外無毛…………… さいこくみつばつゝじ
- 151 { 喬木ナリ…………… 152
灌木ナリ…………… 155
- 152 { 花冠ハ大、白色…………… 153
花冠ハ小…………… 154
- 153 { 葉ハ頗ル大、倒卵形乃至倒卵狀長橢圓形、長サ 18—45cm. 下面粉白…………… ほゝのき
葉ハ披針形乃至卵狀披針形、銳尖頭、長7—15cm. 下面粉白、莖葉ニ芳香アリ… たむしば
- 154 { 莖ニ稍香氣アリ、葉ハ枝端ニ叢生、くろもじニ稍似テ樹皮ハ灰褐色ヲ呈ス… かなくぎのき
莖ニ香氣ナシ、若木ノ枝ハ車輪狀ニ開出、葉下面粉白、新條ハ紅色又ハ暗紅色… みづき
- 155 { 莖葉ハ芳香ヲ有シ花ハ早春開ク…………… 156
莖葉ハ芳香ヲ有セズ…………… 158
- 156 { 新條ハ灰綠色又ハ稍紅色ヲ帶ブ、樹皮ハ灰褐色、葉ヲ嚙メバ粘氣ヲ生ジ菖蒲ノ如キ
香氣アリ…………… やまかうばし
新條ハ綠色、黒斑アリ、樹皮ハ黒色又ハ灰黒色、枝葉ニ香氣アリ…………… 157
- 157 { 葉ハ薄ク上面ハ光澤ナシ、網狀脈、稍顯著…………… おほばくろもじ
葉ハ稍厚ク上面ニ光澤アリ、網狀脈ハ顯著ナラズ…………… くろもじ
- 158 { 合瓣花冠ナリ…………… 159
離瓣花冠ナリ…………… 166
- 159 { 樹皮ハ通例捩レル、冬芽、新條ハ紅色ヲ帶ブ…………… ねぢき
樹皮ハ捩レズ、高サ 1—2m. ノ多岐ノ灌木…………… 160
- 160 { 花冠ハ漏斗狀5裂、大、美ナリ…………… 161
花冠ハ漏斗狀ナラズ…………… 164
- 161 { 枝ニ褐色剛毛ヲ密布ス…………… 162
新條、花梗、葉柄等ニハ粗毛疎生ス、花ハ大…………… 163

- 162 { 葉ハ稍薄ク、花冠ハ帶紫紅色、萼片ハ卵狀披針形…………… みやこつつじ
 { 春葉ハ橢圓形、秋葉ハ匙形、花冠ハ赤色、萼片ハ短形…………… やまつつじ
- 163 { 葉ハ倒披針形、花ハ淡朱色、葉裏ハ淡綠色…………… れんげつつじ
 { " 葉裏ハ粉白ナリ…………… うらじろれんげつつじ
- 164 { 新條=稜角アリ、褐色、花ハ穗狀、頂生…………… ほつつじ
 { 新條=稜角ナシ…………… 165
- 165 { 葉ハ枝端= 4—5 叢生、萼=腺毛アリ、花ハ數個簇生、鐘形下向、果實ハ上向ス…
 { ……………… うすぎやうらく
 { 葉ハ叢生セズ、總狀花序ハ頂生…………… うらじろはなひりのき
- 166 { 枝、葉柄等ヲ折レバ乳液ヲ出ス、葉ハ卵形、倒卵形、橢圓形等ニシテ下面ノ縁=腺
 { 體アリ、10—20個…………… しらき
 { 枝ヤ葉ヨリ乳液ヲ出サズ…………… 167
- 167 { 葉ハ橢圓形、上面ハ粗=下面ハ密=銀白色鱗屑ヲ布ク、果實ハ球形、赤熟シ、食用
 { トス…………… あきぐみ
 { 葉=鱗屑ナシ…………… 168
- 168 { 枝ハ稍強韌、黒綠色、葉ハ革質…………… みやまくまやなぎ
 { 枝ハ稍軟、灰褐色、葉ハ薄質…………… こばんのき
- 169 { 枝幹=ハ刺又ハ針ヲ有ス…………… 170
 { 枝幹ハ無刺…………… 173
- 170 { 幹ハ無刺、短枝ハ屢ニ針ニ變ズ…………… こばのくろうめもどき
 { 幹ハ多刺…………… 171
- 171 { 喬木、葉ハ長柄、掌狀=淺裂ス…………… はりぎり
 { " 掌狀=深裂シ、下面ノ毛多シ…………… けはりぎり
 { 高サ 1—2m. ノ灌木…………… 172
- 172 { 全株細毛ヲ布ク、葉ハ披針狀卵形、3—5裂、中裂片ハ著大、萼片ハ腺毛縁…………… きいちご
 { 葉ハ圓卵形、3—4裂、萼ハ外面短毛ヲ布ク、果實ハ赤熟…………… くまいちご
- 173 { 葉ハ缺刻ヲ有ス…………… 174
 { 葉ハ缺刻ヲ有セズ…………… 181
- 174 { 裂片=鋸齒アリ…………… 175
 { 裂片=鋸齒ナシ…………… 178
- 175 { 大樹=着生スル低灌木、葉ハ圓腎形 3—5 裂稀= 7 淺裂…………… やしやびしやく
 { 大樹=着生セズ、灌木又ハ喬木…………… 176

- 176 { 喬木、葉ノ先端ハ缺刻狀ヲナス、兩面粗糙ナリ…………… おひよう
 { 灌木又ハ小喬木、果實ハ食シ得…………… 177
- 177 { 葉ハ 3—5 裂又ハ無分裂、枝ハ稍灰褐色…………… やまぐは
 { " 枝ハ稍暗灰色、やまぐはニ比シ毛多シ…………… かうぞ
- 178 { 枝ニ芳香アリ…………… 179
 { 枝ニ芳香ナシ…………… 180
- 179 { 葉ハ 3 深裂、裂片ハ銳頭、3 主脈ハ葉身内ニ入りテヨリ分岐ス…………… しろもじ
 { 葉ハ 3 淺裂、裂片ハ鈍頭、3 主脈ハ葉身邊ニテ分岐ス…………… だんかうばい
- 180 { 灌木ニシテ葉ノ上部ハ 2—3 淺裂、新條ハ綠色、舊枝ハ赫褐色…………… うりのき
 { 喬木、葉、幼條及花序ニハ星毛アリ、新芽ハ紅色…………… あかめがしは
- 181 { 合瓣花冠ナリ…………… 182
 { 離瓣花冠ナリ…………… 195
- 182 { 小喬木又ハ喬木ナリ…………… 183
 { 灌木ナリ…………… 186
- 183 { 葉ハ枝端ニ叢生ス、幼條ニ星毛アリ、樹皮ハ褐色平滑、剝離ス…………… りやうぶ
 { 葉ハ枝端ニ叢生セズ…………… 184
- 184 { 葉裏粉白ナラズ、嫩枝ニ褐色星毛アリ、芽ニハ褐色短星毛密生ス…………… えごのき
 { 葉裏粉白ナリ…………… 185
- 185 { 葉柄脚ハ稍膨大、芽ヲ包ム、故ニ葉痕ハ芽ノ周圍ヲ卷ク、葉ハ圓形又ハ廣橢圓形
 { ……………… はくうんぼく
 { 葉柄脚ハ膨大セズ、葉ハ廣橢圓形、樹皮ハ灰白色、果實ハ淡褐色長毛ヲ生ズおほばあさがら
- 186 { 新條ハ通常綠色ヲ呈ス、陽面ハ紅色ヲ帶ブルモノアリ…………… 187
 { 新條ハ綠色ナラズ…………… 191
- 187 { 花ハ新條ニ腋生、幼條、花梗ニ腺毛アリ…………… けあくしば
 { 花ハ舊枝ニ生ズ…………… 188
- 188 { 萼筒ニハ 5 個ノ翼アリ、果實ハ下垂、紅熟…………… 189
 { 萼ハ無毛、翼ナシ、果實ハ球形、翼ナシ、黑熟…………… 190
- 189 { 果實ハ 5 鈍稜ヲ有ス…………… ごひつしやぎ
 { 果實ハ稍顯著ナル 5 稜ヲ有ス…………… かくみのすのき
- 190 { 葉ハ短柄、橢圓又ハ卵形、兩面トモ主脈ニ毛アリ…………… おほばすのき
 { おほばすのきニ似テ枝葉ニ毛多ク、葉、果實共ニ小形ナリ…………… すのき
- 191 { 枝條ハ纖細、1m. 以下ノ小灌木、頭狀花序…………… かうやばはき
 { 2—3m. ニ達スル灌木、頭狀花序ナラズ…………… 192

192	{ 葉ハ枝端ニ叢生、總狀花序ハ下垂、花冠ハ鐘形……………	さらさどうだん
	{ 葉ハ枝端ニ叢生セズ、果實ハ球形……………	193
193	{ 葉ハ毛縁ニシテ先端ハ腺ニ終ル果實ニ酸味アリ、食シ得……………	なつはぜ
	{ 葉ハ鋸齒ヲ有ス……………	194
194	{ 葉ハ微鋸齒ヲ有ス谷間ニ生ジ基部ヨリ分岐スルコト多シ、果實ハ碧色……………	さはふたぎ
	{ 葉ハ鎌狀ニ曲ル鋭鋸齒ヲ有ス、通例谷間以外ノ處ニ生ジ、基部ヨリ分岐スルコト殆 ンドナク、果實ハ帶紫黑色……………	たんなさふたぎ
195	{ 殼斗ヲ有ス……………	196
	{ 殼斗ヲ有セズ……………	200
196	{ 葉ハ波狀縁……………	197
	{ 葉ハ鋭鋸齒縁……………	198
197	{ 葉ハ多毛、側脈ハ10對以上、樹皮暗灰色……………	いぬぶな
	{ 葉ハ毛少ク、側脈ハ10對以下、樹皮灰白色……………	ぶなのき
198	{ 葉ハ橢圓形或ハ長橢圓狀披針形、芒尖鋸齒縁、殼斗ハ扁球形、外面多針……………	く り
	{ 葉ハ橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形、粗鋸齒縁、殼斗ハ碗狀……………	199
199	{ 幼條ハ無毛、葉ハ稍無柄、側脈ハ9—17對……………	みづなら
	{ 幼條ハ褐色短毛密布、葉ハ有柄、側脈ハ7—12對……………	こなら
200	{ 灌木ナリ……………	201
	{ 小喬木又ハ喬木ナリ……………	212
201	{ 托葉ヲ有ス……………	202
	{ 托葉ヲ有セズ……………	205
202	{ 全株毛少シ、葉ハ廣橢圓形、下面白色、上面濃綠色、光澤アリ……………	だいせんやなぎ
	{ 全株多毛又ハ稍多毛……………	203
203	{ 葉ハ倒卵形又ハ橢圓形、褐色毛ヲ布ク……………	きつねやなぎ
	{ 葉ハ披針形又ハ倒披針形、灰白毛ヲ布ク……………	204
204	{ 葉ハ概ネ倒披針形、銳頭、鈍端……………	ねこやなぎ
	{ 葉ハ披針形、銳尖頭、ねこやなぎヨリ毛少シ……………	みやこやなぎ
205	{ 樹皮ハ暗綠色、花ハ葉面中央部ニ生ズ……………	はないかだ
	{ 樹皮ハ暗綠色ナラズ、花ハ葉面ニ生ズルコトナシ……………	206
206	{ 芽ニ鱗片ナシ……………	207
	{ 芽ニ鱗片アリ……………	210
207	{ 芽ハ長柄、解剖刀形、暗灰褐色、星毛密生……………	208
	{ 芽ハ無柄、星毛ヲ有セズ……………	209

- 208 { 花瓣ハ黄色…………… まるばまんさく
 { 花瓣ノ中部以下ハ紅色ヲ呈ス…………… にしきまんさく
- 209 { 芽ハ褐毛密生、葉痕ハ半圓形、維管束痕ハ中位、1 個又ハ數個、U 字形ニ排列
 { …………… みやまははそ
- 210 { 芽ハ密毛、灰褐色、葉痕ハ半圓形、維管束痕ハ黒褐色、3 個明瞭ナリ…………… いそのき
 { 總狀花序ハ穗狀、早春葉ニ先立チテ開花、黄色、樹皮ノ皮目ハ明瞭ニシテ多シ… きぶし
 { 總狀花序ナラズ…………… 211
- 211 { 幼葉ニ紫斑アリ、堅果ヲ結ブ、剛毛密生…………… つのはしびみ
 { 幼葉ニ紫斑ナシ、堅果ヲ結バズ、聚散花序ハ長梗、纖細、下垂…………… ふうりんうめもどき
- 212 { 梨果ヲ結ブ…………… 213
 { 梨果ヲ結バズ…………… 218
- 213 { 梨果ハ長橢圓形又ハ廣橢圓形…………… 214
 { 梨果ハ球形…………… 216
- 214 { 葉裏粉白ナリ、缺刻狀重鋸齒縁…………… うらじろのき
 { 葉裏粉白ナラズ…………… 215
- 215 { 葉ハ細銳鋸齒縁、材質強韌、梨果ハ廣橢圓形、紅熟…………… かまつか
 { 葉ハ重鋸齒縁、皮目顯著、梨果ハ長橢圓形、肉紅色…………… あづきなし
- 216 { 葉ハ橢圓形、正齊鋸齒縁、長柄、下面帶白、幼葉ハ白軟毛密生、梨果ハ紫黑色
 { …………… ざいふりぼく
 { 葉ハ卵形又ハ廣橢圓形、齒牙又ハ粗鋸齒縁、下面帶白ナラズ…………… 217
- 217 { 葉ハ卵形、齒牙縁、幼條ハ嫩葉ト共ニ綿毛密布…………… おほうらじろのき
 { 葉ハ卵形又ハ廣橢圓形、粗鋸齒又ハ全縁、兩面軟毛密生、幼條ハ短毛ヲ布ク… おほすみ
- 218 { 穗狀花序ナリ…………… 219
 { 穗狀花序ナラズ…………… 225
- 219 { 冬芽ノ鱗片ハ 1 枚、淡褐色、無毛、葉ハ狹披針形又ハ披針形…………… をのへやなぎ
 { 冬芽ハ數枚又ハ多數ノ鱗片ヨリ成ル…………… 220
- 220 { 冬芽ハ表面ニ粘液ヲ分泌ス、葉ハ長柄、三角形、心形、菱形等、鈍鋸齒縁、嫩葉
 { ハ多毛…………… やまならし
 { 冬芽ハ粘液ヲ分泌セズ、葉ハ卵狀又ハ橢圓狀、銳鋸齒縁…………… 221
- 221 { 樹皮ニ臭氣アリ…………… みづめ
 { 樹皮ニ臭氣ナシ…………… 222
- 222 { 幼條ハ他ニ比シ毛茸密布、成葉モ亦毛多シ、不齊微凸尖重鋸齒縁…………… いぬしで
 { 幼條ハ有毛ナルモ前者ヨリ少シ、成葉ハ殆ンド無毛、脈上、脈腋ニ稍有毛…………… 223

- 223 { 葉ノ側脈ハ10—13對、重鋸齒縁、上面脈上絹毛ヲ布ク、下面脈腋鬚毛アリ…… あかしで
 葉ノ側脈ハ15對以上、平行ス…………… 224
- 224 { 葉ハ卵形或ハ廣橢圓形、心脚、微凸尖重鋸齒縁、側脈ハ15—22對…………… さはしば
 葉ハ長橢圓形、斜圓脚又ハ稍心脚、微凸尖重齒牙縁、側脈ハ22—24對…………… くましで
- 225 { 托葉ヲ有ス…………… 226
 托葉ヲ有セズ…………… 230
- 226 { 葉ニ蜜腺ヲ有セズ、果實ハ球形、果梗ハ 1—1.5cm. …… えのき
 葉ニ蜜腺ヲ有ス…………… 227
- 227 { 總狀花序、托葉ハ膜質、葉ハ芒尖細鋸齒縁、蜜腺ハ葉身ノ基部兩側ニアリ
 ……………… うはみづざくら
 繖形又ハ房狀花序、葉ハ銳鋸齒縁、蜜腺ハ葉柄ニアリ…………… 228
- 228 { 葉ハ倒卵狀橢圓形、右尾銳尖頭、銳重鋸齒縁、房狀花序ハ 1—3 花、花冠ハ淡紅色
 小形…………… きんきまめざくら
 葉ハ橢圓形或ハ長橢圓形、剛毛尖銳鋸齒縁、繖形又ハ房狀花序ハ 3—5 花…………… 229
- 229 { 葉柄、花梗等ハ無毛…………… やまざくら
 葉柄、花梗等ニ細毛ヲ布ク…………… おくやまざくら
- 230 { 冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリナリ鱗片ヲ缺ク、褐色星毛密生、葉ハくりニ似テ大ナリ
 ……………… あはぶき
 冬芽ハ鱗片ヲ有ス…………… 231
- 231 { 葉ハ三行脈ヲ有ス、廣卵形、銳尖頭、圓脚又ハ稍心脚、鈍鋸齒又ハ波狀鋸齒縁…………… 232
 葉ハ三行脈ナシ…………… 233
- 232 { 果實ハ無毛…………… けんぼなし
 果實ハ有毛…………… けけんぼなし
- 233 { 樹皮ハ褐色、滑澤、さるすべリニ似ル、葉ハ橢圓形、裏面ニ長白毛アリ、花冠ハ大
 キク白色…………… なつつばき
 樹皮ハ褐色ナラズ、灰白色又ハ暗灰色ヲ呈ス…………… 234
- 234 { 短枝ヲ生ズ、樹皮ハ灰白色、枝ヲ折レバ稍臭氣アリ、果實ハ球形、赤熟…………… あをはだ
 短枝ヲ生ゼズ、枝ニ臭氣ナシ…………… 235
- 235 { 葉ハ短柄、兩面粗糙、新條ハ各節毎ニ屈曲シ、冬芽ハ堅ク、三角錐形ヲナス…………… けやき
 葉ハ長柄ナリ…………… 236
- 236 { 葉柄ハ赤色、葉下面白色、總狀花序、果實ハ球形、赤熟…………… いいぎり
 " 上ナラズ…………… 237
- 237 { 葉ハ廣卵形或ハ圓形、急遽銳尖頭、長尾端不齊銳齒牙縁、截脚…………… ふさざくら
 葉ハ心形、銳尖頭、微凸尖鋸齒縁…………… しなのき

V 木本植物ノ地理的分布

植 物 名	地 方 名	樺太	北海道	本州	四國	九州	朝鮮	滿洲	支那	琉球	其 他
かやのき科	か や の き			×	×	×	×				濟州島
	ち や ぼ が や			×							
いぬがや科	は ひ いぬ が や		×	×			×				
も み 科	も み			×	×	×					
	つ が			×	×	×					鬱陵島
ま つ 科	あ か ま つ			×	×	×	×	×			
	く ろ ま つ			×	×	×	×				
	ひ め こ ま つ			×	×	×					鬱陵島
す ぎ 科	す ぎ			×	×	×					
かうやまき科	か う や ま き			×	×	×					
ひ の き 科	あ す な ろ			×	×	×					
	ひ の き			×	×	×					
や な ぎ 科	や ま な ら し	?	×	×	×	×					
	だいせんやなぎ			×							
	ね こ や な ぎ		×	×	×	×	×	×			
	み や こ や な ぎ			×							
	を の へ や な ぎ	×	×	×	×						ウスリー、 アムール、 カムチャツカ
	き つ ね や な ぎ		×	×	×	×					
く る み 科	お に ぐ る み		×	×	×	×					
	さ は ぐ る み		×	×	×	×					
かばのき科	み づ め			×	×	×					
	く ま し で			×	×	×					
	あ か し で		×	×	×	×	×	×			
	い ん し で			×	×	×	×	×			
	さ は し ば		×	×	×	×	×	×			ウスリー
	つ の は し ば		×	×	×	×	×				
お な の き 科	く り		×	×	×	×					

植 物 名	地 方 名	樺太	北海道	本州	四國	九州	朝鮮	滿支 洲那	琉臺 球灣	其 他
に れ 科	い ぬ ぶ な			×	×	×				
	ぶ な の き		×	×	×	×				
	こ な ら		×	×	×	×	×	×		
	み づ な ら	×	×	×	×	×				濟州島
	つくばねがし			×	×	×			×	
く は 科	う ら じ ろ が し			×	×	×				濟州島
	え の き			×	×	×	×			
	お ひ よ う	×	×	×	×	×	×	×		{シベリヤ、 カムチャツ カ}
	け や き			×	×	×	×	×		
	か う ぞ			×	×	×	×	×	×	
びやくだん科	や ま ぐ は	×	×	×	×	×	×	×	×	
	つ く ば ね の き			×	×	×				
	や ど り ぎ		×	×	×	×	×	×	×	{ウスリー、 アムール、}
	あ か み や ど り ぎ		×	×				×		
	や ま ぐ る ま			×	×	×			×	
ふさざくら科	ふ さ ざ く ら			×	×	×				
	か つ ら 科		×	×	×	×				
	う ま の あ し が た 科			×	×	×	×	×	×	
	は ん し や う づ る			×	×	×				
	あ け び 科			×	×	×				
つづらふち科	あ け び			×	×	×	×	×		
	み つ ば あ け び		×	×	×	×				
	あ を つ づ ら ふ ち		×	×	×	×	×	×	×	{フィリッ ピン}
	あ ほ つ づ ら ふ ち			×	×	×	×	×		
	も くれ ん 科		×	×	×	×			×	
くすのき科	た む し ば			×	×	×				
	ま つ ぶ さ		×	×	×	×				
	く ろ も じ		×	×	×	×		×		
	お ほ ば く ろ も じ		×	×				×		

[illegible]

植 物 名	地 方 名	樺太	北海道	本州	四國	九州	朝鮮	滿洲	支那	琉球	臺灣	其 他
もちのき科	つ た う る し	×	×	×	×	×						
	そ よ ご			×	×	×						
	あかみのいぬつけ		×	×								
	く ろ そ よ ご			×	×							
	ひ め も ち		×	×								
にしきぎ科	い ん つ げ	×	×	×	×	×	×			×		
	あ を は だ		×	×	×	×	×	×				
	ふうりんうめもどき			×	×	×						
	こ ま ゆ み		×	×	×	×	×					千島
	こ ば ま ゆ み			×								鬱陵島
	ま ゆ み	×	×	×	×	×	×	×				
	つ り ば な		×	×	×	×	×					
	さ は だ つ			×	×	×						
	むらさきまゆみ			×								
	つ る ま さ き			×	×	×						濟州島
	つ る う め も ど き		×	×	×	×	×	×	×			
	おほつるうめもどき			×	×	×	×					
くろたきかづら科	くろたきかづら			×	×							
かへで科	お ほ も み ぢ		×	×	×	×						
	は うち は か へ で		×	×								
	こ は うち は か へ で		×	×	×	×						
	ひ な うち は か へ で			×	×							
	こ み ね か へ で			×	×	×						
	て つ か へ で			×	×	×						
	う り は だ か へ で			×	×	×						
	う り か へ で			×	×	×						
	い た や か へ で	×	×	×	×	×	×	×				{アムール ウスリー
	あ か い た や		×	×	×							
	あ さ ひ か へ で			×	×	×						

植 物 名	地 方 名	樺 太	北 海 道	本 州	四 國	九 州	朝 鮮	滿 洲	支 那	琉 球	臺 灣	其 他
	やましばかへで		×	×	×	×						
	めぐすりのき			×	×	×						
	みつでかへで		×	×	×	×						
とちのき科	と ち の き		×	×	×	×			×			
あをかづら科	あ は ぶ き			×	×	×	×		×			
	み や ま は は そ			×	×	×						
くろうめもどき科	く ま や な ぎ		×	×	×	×			×	×		
	みやまくまやなぎ			×								
	い そ の き			×	×	×	×	×				
	こばのくろうめもどき			×	×	×						
	け ん ぼ な し			×	×		×	×	×			
	け け ん ぼ な し			×	×							
ぶ だ う 科	さんかくづる			×	×	×	×	×	×	×		
	や ま ぶ だ う	×	×	×	×							{ 千島 嶺陵島
	え び づ る			×	×	×	×	×	×			
	の ぶ だ う	×	×	×	×	×	×	×	×			{ ウスリー、 フィリッピン
	つ た		×	×	×	×	×	×	×			
しなのき科	し な の き		×	×	×	×						
さるなし科	さ る な し	×	×	×	×	×	×	×	×			{ ウスリー 千島
	ま た た び	×	×	×	×	×	×	×				{ ウスリー 印度、セ イロン、 馬來
つ ば き 科	ひ さ か き			×	×	×	×	×	×			
	や ぶ つ ば き			×	×	×	×			×		
	な つ つ ば き			×	×	×						
い ひ ぎ り 科	い ひ ぎ り			×	×	×	×			×		
きぶし科	き ぶ し		×	×	×	×				×		
ちんちやうげ科	こ せ う の き			×	×	×						濟州島
ぐ み 科	あ き ぐ み		×	×	×	×	×	×				
うりのき科	う り の き		×	×	×	×	×	×				
うこぎ科	お に う こ ぎ		×	×	×	×						

植 物 名		樺太	北海道	本州	四國	九州	朝鮮	滿洲	支那	琉球	臺灣	其 他
みづき科	う　　こ　　ぎ			×								
	た　か　の　つ　め		×	×	×	×						
	こ　し　あ　ぶ　ら		×	×	×	×						
	は　り　ぎ　り	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	た　ら　の　き	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	く　ま　の　み　づ　き			×	×	×	×	×	×	×		
	み　　づ　　き		×	×	×	×	×	×	×	×		
りやうぶ科	や　ま　ぼ　う　し			×	×	×	×	×	×	×		
	ひ　め　あ　を　き		×	×								
	は　な　い　か　だ		×	×	×	×		×		×		
	り　や　う　ぶ		×	×	×	×						濟州島
	ほ　つ　つ　じ		×	×	×							
	う　す　ぎ　や　う　ら　く			×								
	ほん　し　や　く　な　げ			×	×							
	ひ　か　げ　つ　つ　じ			×	×	×						
	れ　ん　げ　つ　つ　じ		×	×	×	×						
	う　ら　じ　ろ　れ　ん　げ　つ　つ　じ			×								
つつじ科	こ　ば　の　み　つ　ば　つ　つ　じ			×	×	×						
	さ　い　こ　く　み　つ　ば　つ　つ　じ			×								
	や　ま　つ　つ　じ		×	×	×	×						
	み　や　こ　つ　つ　じ			×								
	い　は　な　し		×	×								
	う　ら　じ　ろ　は　な　ひ　り　の　き			×								
	さ　ら　さ　ど　う　だ　ん		×	×								
	あ　　せ　　び　き			×	×	×						
	あ　　ち　　き			×	×	×						
	あ　　か　　も　　の　　ば		×	×	×							
	お　ほ　ば　す　の　　き	×	×	×								千島

植 物 名	地 方 名				樺 大	北 海 道	本 州	四 國	九 州	朝 鮮	滿 洲 那	支 那	琉 球	臺 灣	其 他
	す の き						×	×	×						
	かくみのすのき					×	×	×							
	ごひつしやぎ					×	×								
	な つ は ぜ					×	×	×	×	×					
やおかうじ科	や お か う じ					×	×	×	×	×	×		×		
はひのき科	さ は ふ た ぎ					×	×	×	×	×					濟州島
	たんなさはふたぎ						×	×	×						濟州島
えごのき科	おほばあさがら						×	×	×						
	え ご の き					×	×	×	×	×	×				
	はくうんぼく					×	×	×	×	×	×				
ひひらぎ科	ほそばあをだも						×	×	×	×					
	やまとあをだも						×	×	×						
	い ぼ た の き						×	×	×	×					
	お く い ぼ た						×								
けふちくたう科	て い か か づ ら						×	×	×	×	×	×			
くまつづら科	むらさきしきぶ					×	×	×	×	×					
	や お む ら さ き						×	×	×	×			×		
	く さ ぎ					×	×	×	×	×	×	×			
をどりこさう科	み か へ り さ う						×		×				×		
すひかづら科	に は と こ						×	×							アジヤ、 歐洲、對 馬
	ながえにはとこ						×								
	み や ま し ぐ れ						×								
	む し か り	×	×	×	×	×	×	×							濟州島、 鬱陵島
	や お で ま り						×	×	×		×	×			
	あらげがますみ					×	×	×	×	×	×				濟州島
	みやまがますみ					×	×	×	×	×					
	をとこようぞめ						×	×	×						
	こばのがますみ						×	×	×	×	×				
	きばなつくばねうつぎ						×	×	×						

植 物 名		地 方 名	樺太	北海道	本州	四國	九州	朝鮮	滿支洲那	琉臺球灣	其 他
きく科 たけ科	すひかづら			×	×	×	×	×	×	×	
	やまうぐひすかぐら				×	×					
	たにうつぎ			×	×	×					
	かうやばはき				×	×	×				
	ながばねまがりだけ			×	×						
	やねふきざさ				×						
ゆり科	いぶきざさ				×						
	さるとりいばら			×	×	×	×	×	×	×	フィリッピン、ヒマラヤ東部
合計 63科 238種(變種ヲ含ム)			19	110	238	201	185	88	78	50	26
百 分 比		%	8	46		84	78	37	34	21	11

VI. 木本植物目録

針 葉 樹

Torreyaceae かやのき科

Torreya Arn. (sp. 2) かやのき属

{ 葉ハ剛直、披針形、鋭頭、中肋ハ表面ニ現ハレズ、喬木ナリ……………かやのき
 { かやのきニ似ルモ、灌木ナリ……………ちやぼがや

T. fruticosa Nakai (*T. nucifera*, var. *radicans* Nakai)

ちやぼがや 常緑灌木、莖高 3m. ヲ出デズ、基脚多枝、斜上性、實ヨリ油ヲ取り又食用トス。

生 育 地 林内各所ニ下木トシテ生ジ、本州北中部ニ分布ス。

T. nucifera S. et Z.

かやのき 常緑喬木、實ヨリ油ヲ取り又食用トス、材ハ基盤ヤ風呂桶ニ賞美サル。

生 育 地 下部ノ林地ニ極メテ稀ニ生ズルヲ見ル。本州ノ南部、西部、四國、九州、對馬、濟州島、朝鮮南部ニ分布ス。

Cephalotaxaceae いぬがや科

Cephalotaxus S. et Z. (sp. 1) いぬがや属

C. nana Nakai (*C. drupacea*, var. *nana* Rehd.)

はいぬがや 常緑灌木、地下莖ヲ有ス、葉ハ短柄、線形、鎌曲、かやのきヨリ長ク柔シ、中肋ハ上面ニ現ハレ、下面ニ於テハ顯著、ソノ兩側ニ白色氣孔線アリ、雌雄異株、頂芽ハ長卵形、帶褐色ノ鱗片ニテ緩ク包被セラレ稍々下垂ス。果實ハ十月中下旬成熟シ、淡紫ヲ帶ビタ淡紅色デ球形或ハ倒卵形、果汁ハ食シ得、種子ハ短紡錘形デ稍長味ノモノト短キモノトノ二様アリ。

生 育 地 林内各所ニ下木トシテ生ジ、北海道、本州、朝鮮ニ互リ分布ス。

Abietaceae も み 科

Abies Juss. (sp. 1) も み 属

A. firma S. et Z.

も み 常緑喬木、幼條ハ暗灰色細毛ヲ布ク、葉ハ線形、扁平、幼木或ハ不定枝ニアツテハ先端 2 尖裂、樹脂道ハ 2—4 個、葉縁ニ接在シ、機械的纖維散在ス、頂芽ハ大形、尖卵圓形、多クハ 3 個簇生ス、鱗片ハ多數、淡赤褐色、覆瓦狀ニ竝ビ薄ク樹脂ヲ以テ被ハル。種子ハ

倒卵狀楔形、先端針狀、有翅、長サ5—10mm. 幅4mm. 内外、厚サ約3mm. 子葉ハ4—5、初生葉ハ輪狀ニ生ズ。材ハ建築、器具、箱材等ニ用ヒラレ、又庭園樹トナス。

生育地 七瀬附近ヨリ下流、内杉谷ノ下部等ニ生ジ、本州、四國、九州ニ分布ス。

Tsuga Carr. (sp. 1) つ が 屬

T. Sieboldii Carr.

つが、とが、常綠喬木、幼條ハ無毛、滑澤、葉ハ短柄、線形、微凹頭、樹脂道ハ中央維管束下側ニ1個アリ。頂芽ハ小ニシテ淡褐色、種子ハ倒卵圓形、褐色。材ハ建築材、製紙原料等トシ木ハ庭園木トナス。

生育地 もみニ同ジク、本州中南部、四國、九州、鬱陵島ニ互リ分布ス。

Pinaceae ま つ 科

Pinus L. (sp. 3) ま つ 屬

- | | | | |
|---|---|---------------------|-------|
| 1 | { | 5針葉束生ス…………… | ひめこまつ |
| | | 2針葉束生ス…………… | 2 |
| 2 | { | 樹皮ハ赤褐色、冬芽モ亦赤褐色…………… | あかまつ |
| | | 樹皮ハ暗黒色、冬芽ハ白色…………… | くろまつ |

P. densiflora S. et Z.

あかまつ、めまつ 常綠喬木、樹皮ハ赤褐色、頂芽ハ卵形、赤褐色ノ鱗片ヲ以テ緩ク包被セラル。種子ハ倒卵狀菱形、灰褐又ハ黒褐色、發芽ニ際シ種殻ヲ地上ニ抽出ス。子葉ハ5—9個輪生ス。材ハ樹脂多ク、建築材、土工材等ニ用ヒ、木ハ庭木、公園樹等トス。

生育地 中山、野田畑、三國峠、七瀬、灰野、須後等ノ陽地ニ生ジ、北海道南部、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲等ニ互リ分布ス。

P. parviflora S. et Z. (P. pentaphylla Mayr)

ひめこまつ、ごえふまつ 常綠喬木、5針葉束生ス、各葉ハ三稜柱形、稍彎曲、樹皮暗灰色、樹幹通直。材ハ器具材、建築材、船舶材等トシ、木ハ庭園樹トス。

生育地 岩谷附近ヨリ下流ノ尾根部、岩崖地等ニ生ジ下木ニハ通例、ほんしやくなげくろそよご、ねちき、おぼばすのき等ガ多ク、北海道、本州、四國、九州、鬱陵島ニ互リ分布ス。

P. Thunbergii Perl.

くろまつ、ままつ 常綠喬木、樹皮ハ暗黒色、葉ハあかまつヨリ強直、新芽白色、潮風、潮水ニ堪フ、海岸ニ多シ。材ハ建築材、土工用材トナシ又松脂ヲ取ル、木ハ海岸ニ於ケル諸保

安林用トシテ植栽スルノ外庭木、公園樹等トナス。

生育地 三國峠ニ僅カ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮ニ互リ分布ス。

Cryptomeriaceae すぎ科

Cryptomeria D. Don (sp. 1) すぎ属

C. japonica D. Don

すぎ、杉 常緑喬木、葉ノ樹脂道ハ1個、小形ニシテ中央維管束ニ接在ス、雌雄同株、頂芽ハ短縮セル小葉ニテ固ク包圍セラル。種子ハ十月中下旬成熟シ、兩凸長橢圓形、狭翅ヲ有シ、暗褐色又ハ鮮褐色ニシテ光澤アリ、子葉ハ3個、稀ニ2—4個。材ハ建築、器具、樽材等トナシ、樹皮ハ屋根葺用トシ、木ハ庭園樹、公園樹等トナス。

生育地 林内各所ニ多ク、本州、四國、九州ニ互リ分布ス。

Sciadopityaceae かうやまき科

Sciadopitys S. et Z. (sp. 1) かうやまき属

S. verticillata S. et Z.

かうやまき、ほんまき、金松、高野槇 常緑喬木、葉ハ細長、微凹頭、枝端ニ輪生、光澤アリ、長サ6—15cm. 樹脂道ハ小形、邊緣ニ接在、雌雄同株。頂芽ハ卵球形、3—4個叢生、鱗片ハ暗赤褐色。種子ハ兩凸圓形、暗褐色、光澤アリ、狭翅ヲ有ス。子葉ハ2個、稀ニ3個。材ハ軟質緻密ニシテ微香アリ、水濕ニ耐ヘ、桶材、土工用材、船材、橋梁材、建築材等トシ、樹皮ハ茹トシ或ハ火繩トナス。木ハ庭園樹、公園樹トシテ賞ス。

生育地 大ヨモギ附近ノ禁伐林ノ尾根ノ中部ニ僅カニ生ズ。本州、四國、九州ニ互リ分布ス。

Cupressaceae ひのき科

Chamaecyparis Spach. (sp. 1) ひのき属

C. obtusa Endl.

ひのき、扁柏 常緑喬木、葉ハ鱗狀、交互對生、稍鈍頭、枝條ニ密着、雌雄同株。種子ハ卵狀兩凸形、長サ約3mm. 左右ニ有翅。材ハ軟、質緻密ニシテ強靱、木理通直、建築、器具材等トシ、樹皮ハ屋根ヲ葺キ又ハ碎キテ繩ヲ作り、枝、葉、脂等ハ藥用ニ供ス。

生育地 林内各所ノ尾根部、岩崖地等ニ生ジ、本州、四國、九州、臺灣等ニ互リ分布ス。

Thujopsis S. et Z. (sp. 1) あすなろ属

T. dolabrata S. et Z.

あすなろ、ひば 常緑喬木、葉ハ鱗狀、交互對生、上面ハ濃綠色、下面ハ中央ニ白色ノ氣孔部アリ、雌雄同株。種子ハ紡錘形或ハ橢圓形、黃褐色。材質軟ニシテ緻密、弾力性アリテ種ノ香氣ヲ有シ、建築、橋梁、家具材、枕木等トス。

生育地 げろく谷ノ上部ニ生ジ、多クハ伏條ニヨリテ繁殖シ、杉其他ノ潤葉樹ト混淆スルカ或ハ稍單純林ヲ形成ス。本州、四國ニ互リ分布ス。

潤 葉 樹

I 雙子葉植物

Salicaceae やなぎ科

Populus L. (sp. 1) **やまならし屬**

P. Sieboldii Miq.

やまならし、はこやなぎ、白楊 落葉喬木、葉ハ長柄、圓菱形乃至菱狀卵形、細鈍鋸齒縁下面ハ灰白色、兩面初メ有毛、雌雄異株。冬芽ハ褐色ニシテ光澤アル多數ノ鱗片ニテ包マレ、紡錘狀ニシテ表面ニ粘液ヲ分泌ス。老枝ニ於ケル葉痕ハ鎌狀ヲ呈ス。材ハ質輕軟、白色ニシテ腐レ易ク、燐寸軸木、製紙原料等トス。

生育地 上谷、内杉谷等ノ陽地ニ生ジ、千島、北海道、本州ニ互リ分布ス。

Salix L. (sp. 5) **やなぎ屬**

- | | | | |
|---|---|---|---------|
| 1 | { | 葉ノ幅廣ク、長橢圓形、橢圓形、廣橢圓形、卵狀橢圓形等ヲナス…………… | 2 |
| | | 葉ノ幅狹ク、披針形、長披針形、倒披針形等ヲナス…………… | 3 |
| 2 | { | 葉ノ上面ハ濃綠色、光澤アリ、下面稍粉白、微毛ヲ生ズ…………… | だいせんやなぎ |
| | | 葉ノ上面ハ綠色又ハ黃綠色、皺質ニシテ光澤ナシ、下面ハ脈上ニ褐毛ヲ生ズ…………… | きつねやなぎ |
| 3 | { | 喬木、葉ハ狹披針形…………… | をのへやなぎ |
| | | 灌木、葉ハ披針形又ハ倒披針形…………… | 4 |
| 4 | { | 葉ハ披針形、鋭尖頭、ねこやなぎニ比シ毛少シ…………… | みやこやなぎ |
| | | 葉ハ倒披針形、鋭頭又ハ鈍頭、毛多シ…………… | ねこやなぎ |

S. daiseniensis Seem.

だいせんやなぎ 落葉灌木、葉ハ廣橢圓形、橢圓形、卵形、卵狀橢圓形等ニシテ表面ハ濃綠色、下面ハ白色、微毛ヲ生ズ。

生育地 三國峠附近ノ陽地ニ僅カニ生ジ、近畿、中國地方ニ分布ス。

S. gracilistyla Miq.

ねこやなぎ、たにがはやなぎ 落葉灌木、幼條ニハ灰白短毛ヲ布ク、葉ハ短柄、長橢圓狀倒披針形、銳頭、狹脚、細鋸齒緣、初メ灰白毛密布、托葉ハ廣心形、細鋸齒緣。冬芽ハ半球形暗紅色光澤アル一枚ノ鱗片ニテ包マル。花芽ハ卵形、葉芽ヨリ甚ダ大ナリ、葉痕ハ狹細、殆ンド芽ノ半面ヲ圍繞ス。枝條ハ生花ニ用ユ。

生育地 各所水邊ニ生ジ、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲等ニ分布ス。

S. sachalinensis Fr. Schm.

まのへやなぎ、からふとやなぎ、ながばやなぎ 落葉喬木、嫩葉ニ短毛ヲ布ク、葉ハ橢圓狀披針形、銳尖頭、鈍端、銳尖脚、上面僅毛散生、下面絹毛ヲ布ク。冬芽ハ1個ノ鱗片ニテ包マレ枝ニ密着シ淡褐色ニシテ無毛ナリ、葉痕ハ新月形ヲナス。材ハ質輕軟ニシテ淡褐色ヲ呈ス。

生育地 各所ノ水邊ニ生ズ。樺太、北海道、本州、四國ニ互リ分布ス。

S. thymasta Kimura

みやこやなぎ 落葉灌木、葉ハ披針形、銳尖頭、銳脚、不明細鋸齒緣、長サ15cm. 内外、兩面有毛。ねこやなぎニ比シ葉ハ先端尖リ毛少ク表面ハ綠色、全體稍長大ナリ。

生育地 ねこやなぎニ同ジ。

S. vulpina Anders.

きつねやなぎ 落葉灌木、枝葉等ハ有毛、葉ハ長橢圓形乃至廣橢圓形、細鋸齒緣、托葉ハ小、卵形、細鋸齒緣。冬芽ハ卵形、1枚ノ褐色鱗片ニ包マル、鱗片ハ有毛、葉痕ハ狹細。

生育地 上谷方面ノ陽地、三國峠等ニ生ジ、北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Juglandaceae く る み 科*Pterocarya* Kunth. (sp. 1) **さはぐるみ屬***P. rhoifolia* S. et Z.

さはぐるみ、かはぐるみ 落葉喬木、葉ハ羽狀複葉、長サ30cm. 内外、小葉ハ5—9對、橢圓狀卵形乃至倒卵狀長橢圓形、急遽銳尖頭、尾端、斜圓脚、細鋸齒緣。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリナリ、其ノ葉柄部ハ左右ニ翼狀ニ發達シテ内部ノモノヲ抱ク、頂芽ハ三角錐狀、稍彎曲シ側芽ニ比シ大ニシテ長サ2—3cm. アリ、側芽ハ扁壓圓錐形ヲナス。材ハ軟質、稍密ニシテ心邊材共ニ灰白色ヲ呈シ、下駄材、燐寸軸木、製紙原料等トシ、樹皮ハ細工用ニ供ス。

生育地 各所ノ谷間ニ生ジ、北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Juglans L. (sp. 1) **くるみ屬**

J. Sieboldiana Maxim.

おにぐるみ、まぐるみ、くるみ、山胡桃 落葉喬木、幼條＝ハ赭黃色軟毛密布、葉ハ羽狀複葉、小葉ハ 4—10對、細銳鋸齒緣、初メ兩面星毛密生、葉柄＝ハ花部ト共＝星毛密布、雌雄同株、雄花穗ハ長ク下垂ス。冬芽ハ裸芽＝シテ褐色軟毛ヲ密生シ、頂芽ハ大＝シテ三角錐形、葉痕ハ大、髓ハ圓形、竹節狀＝區劃セラル。材質ハ輕軟、粘靱＝シテ小銃ノ臺木、家具、指物其他諸器具材トナシ、根皮ハ黃色染料、實ハ食用トシ、樹皮ト共＝藥用トス。

生育地 各所ノ谷間＝生ズルモ、さはぐるみヨリ少シ。北海道、本州、四國、九州＝分布ス。

Betulaceae かばのき科

Betula L. (sp. 1) かばのき屬

B. carpinifolia S. et Z.

みづめ 落葉喬木、葉ハ卵形、心脚、短枝上＝於テハ 2 葉對生狀ヲナス。樹皮＝臭氣アリ、雄花穗ハ長ク垂レ、雌花穗ハ直立ス。冬芽ハ卵形、頂端急尖、或ハ紡錘狀、鱗片ハ黃褐色、光澤アリ。種子ハ十月熟ス。材ハ各種器具材＝用ヒラル。

生育地 林内各所＝生ジ、本州、四國、九州＝分布ス。

Carpinus L. (sp. 4) くまして屬

- | | | | |
|---|---|---------------------------|---------|
| 1 | { | 葉ノ基部ハ通例心形ヲナス…………… | 2 |
| | | 葉ノ基部ハ通例圓形又ハ楔形ヲナス…………… | 3 |
| 2 | { | 葉ハ長橢圓形、側脈ハ 22—24 對…………… | く ま し で |
| | | 葉ハ卵狀廣橢圓形、側脈ハ 15—22 對…………… | さ は し ば |
| 3 | { | 成葉ノ下面＝ハ毛多シ…………… | い ん し で |
| | | 成葉ハ殆ンド無毛…………… | あ か し で |

C. carpinoides Makino

くまして、して、くろそね 落葉喬木、幼條＝ハ褐色軟毛ヲ布ク、葉ハ有柄、長橢圓形乃至披針狀長橢圓形、銳尖頭、斜圓脚、微凸尖重齒牙緣、果穗ハ密生、長柄。冬芽ハ紡錘形、或ハ卵狀長橢圓形、銳尖頭、鱗片ハ多數、褐色＝シテ光澤アリ、葉痕ハ小、半圓形、或ハ半橢圓形種子ハ十月成熟ス。材ハ薪炭材、農具ノ柄、椎茸滑木等＝用ユ。

生育地 各所ノ山腹部＝生ズ。本州、四國、九州＝分布ス。

C. erosa Blume

さはしば、ぶなぞろ 落葉喬木、幼條ハ葉ト共＝初メ有毛、雄花穗、雌花穗共＝密花＝シ

テ下垂ス。冬芽ハ多數ノ鱗片4列ニ並ブ、頂芽ハ側芽ヨリ大、紡錘形、先端ニ四角隅アリ、鱗片ハ鮮褐色ニシテ邊緣ハ暗色ヲ呈ス。種子ハ十月成熟シ、材ハ薪炭材、農具ノ柄等ニ用ユ。

生育地 谷間ヤ山腹部ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

備考 内杉谷ノ小屋附近ニハ果穗ノ長サ10—17cmニ達スル一型ヲ産ス。

C. laxiflora Blume

あかしで、こして、そろ 落葉喬木、葉ハ有柄、橢圓形或ハ倒卵形、重鋸齒縁、側脈ハ10—13對、上面脈上絹毛ヲ布キ、下面脈腋ニ鬚毛ヲ生ズ、新芽ハ紅色、果穗ハ疎。冬芽ハ紡錘形稍々短肥、角隅アリ。種子ハ十月成熟ス。材ハ薪炭材、農具ノ柄、椎茸滑木等トシ、細幹ハ杖、蝙蝠傘ノ柄等ヲ作ル。

生育地 山腹部、尾根部等ノ比較的陽地ニ生ジ、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那等ニ分布ス。

C. Tschonoskii Maxim.

いぬして、そろ、そね、しろそね 落葉喬木、幼條ハ葉ト共ニ多毛、果穗ハ疎、冬芽ハ紡錘形、頂端稍彎曲ス、鱗片ハ淡赤褐色、光澤アリ、種子ハ十月成熟ス。材ハ農具ノ柄、小細工用、椎茸滑木等ニ用ヒ、樹皮ヲ剥ギ、磨丸太トナシ床柱トス。

生育地 あかしでニ同ジク、本州、四國、九州、朝鮮、支那ニ分布ス。

Corylus L. (sp. 1) はしばみ屬

C. Sieboldiana Blume

つのはしばみ 落葉灌木、葉ハ長橢圓形、橢圓形或ハ倒卵形、短銳尖頭、不齊圓脚、總苞ハ長ク伸び堅果ヲ包ミ剛毛密生ス。冬芽ハ倒卵形又ハ球形、鱗片ハ數枚、暗紅色、光澤アリ。雄花芽ハ三月頃開キ長ク下垂ス。雌花芽ハ先端ヨリ暗紅色ノ柱頭ヲ抽出ス。葉痕ハ半圓形、材ハ薪炭材、果實ハ食用トシ又油ヲシボル。

生育地 林内各所ニ下木トシテ多ク生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Fagaceae ぶなのき科

Castanea Gaertn. (sp. 1) く り 屬

C. crenata S. et Z.

く り、栗 落葉喬木、葉ハ短柄、橢圓形或ハ長橢圓狀披針形、銳尖頭、圓脚或ハ心脚、芒尖鋸齒縁、兩面脈上ハ葉柄ト共ニ短毛ヲ布ク、側脈ハ21—26對、冬芽ハ球狀卵形、先端稍尖ル、鱗片ハ暗褐色又ハ暗赤褐色、僅カニ短毛アリ。頂芽ハ側芽ニ比シテ大、直立、側芽ハ約45度ニ開出ス、葉痕ハ半圓形。材ハ腐レ難ク家屋ノ土臺、土工用材、枕木、屋根板、其他諸器具材

トナシ、實ハ食用トス。

生 育 地 各所=みづなら、すぎ、ぶなのき等ト混淆林ヲ形成シ、北海道、本州、四國九州=分布ス。

Cyclobalanopsis Oerst. (sp. 2) あかがし 屬

{ 葉裏粉白……………うらじろがし
葉裏黄綠色、短柄……………つくばねがし

C. paucidentata Kudo et Masamune

つくばねがし、めんがし 常緑喬木、葉ハ短柄、革質、長橢圓狀披針形、急遽鋭尖頭、尾端、狹脚、全縁或ハ上半部=疎鋸齒ヲ有ス。長サ6—12cm. 側脈ハ 9—11對。冬芽ハ長卵形、僅カ=五稜角ヲ有ス、枝端=簇生、鱗片ハ黄綠色、多數、縁邊褐色且ツ褐毛アリ。材ハ薪炭材器具材等トス。

生 育 地 内杉谷ヤ本流筋ノ海拔約 500m. 以下ノ河岸=生ジ、本州、四國、九州=分布ス。

C. stenophylla Schott.

うらじろがし、しらかし、ほそばがし 常緑喬木、幼條ハ無毛、葉ハ橢圓形或ハ披針形、上半部鋭鋸齒縁、裏面粉白。冬芽ハ披針形、枝端=簇生ス、鱗片ハ灰褐毛密生シ、通常捩レル。材ハ薪炭材、器具材等トス。

生 育 地 各所ノ海拔約 600m. 以下=多ク生ズルモ 800m. 邊マデ及ンデキル。本州、四國、九州等=互リ分布ス。

Fagus L. (sp. 2) ぶなのき 屬

{ 樹皮ハ暗灰色、疣狀突起多シ、成葉ノ下面ハ毛多シ……………いぬぶな
樹皮ハ灰白色、稍平滑、成葉ノ下面ハ殆ンド無毛……………ぶなのき

F. crenata Blume

ぶなのき、しろぶな、ほんぶな、落葉喬木、葉ハ短柄、廣卵形、淺波樣齒牙縁、側脈ハ 9—10對、托葉ハ線狀披針形、雄穗ハ下垂、殼斗ハ短梗、廣卵狀球形。冬芽ハ紡錘形、1mm. 内外、短柄アリ、鱗片ハ多數、褐色、鋭頭、頂端縁=白色微毛アリ、側芽ハ約 45度=開出ス、葉痕ハ半月形、側芽ノ側方=アリ。材ハ漁船ノ底、盆、膳、其他器具材、家具材、曲木細工等ヲ作ル。

生 育 地 各所=みづなら、くり、すぎ等ト混淆林ヲ形成ス。北海道、本州、九州=分布ス。

F. japonica Maxim.

いぬぶな、くろぶな、いぼぶな ぶなのき=比スル=嫩葉=ハ毛茸多ク、果梗ハ長シ。
冬芽ハ彼ヨリモ細長キ紡錘形、褐色ノ鱗片ハ多數、先端=白微毛アリ、鋭頭、頂芽ハ側芽=比
シテ稍長大、通常1個ノ側芽之レト殆ソド並行シ、無柄ナリ、側芽ハ有柄、ぶなのきノソレヨ
リモ長ク2—3mm. 約60度内外ノ角度ヲ以テ側出ス、葉痕ハ半月形ニシテ小形、側芽ノ側面=
偏在ス。材質ハぶなのきヨリモ劣ル。

生育地 須後、内杉谷等ニ生ズ。本州ニ分布ス。

Quercus L. (sp. 2) **かしは属**

{ 葉ハ殆ソド無柄、幼條ハ無毛……………みづなら
{ 葉ハ有柄、幼條=ハ短毛ヲ密生ス……………こなら

Q. crispula Blume

みづなら、おほなら 落葉喬木、葉長8—18cm. 側脈ハ9—17對。冬芽ハこなら=殆ソド
同ジ。又こならノ樹皮ハ比較的整正ナル縦ノ溝ヲ有シ且ツ厚ク暗灰色ヲ呈スルモ、みづなら
ハ稍不規則ナル割目ヲ有シこなら=比シ薄ク通常帶褐灰色ヲ呈ス。秋季=於ケル黄葉及落葉
ハこなら=比シ稍早ク本種ノ全葉黄變スルモ尙こならハ綠色ヲ呈スルモノ多ク春季ノ開葉ハ
こならヨリ早シ。材ハ椎茸滑木、薪炭材、家具材、麥酒樽、枕木等トス。

生育地 各所特ニ中腹以上=多ク、ぶなのき、すぎ、くり等ト混淆ス。樺太、千島、
北海道、本州、九州ニ分布ス。

Q. serrata Thunb.

こなら、なら、ほそ、楢 落葉喬木、葉長6—12cm. 側脈ハ7—12對。冬芽ハ頂尖卵形、
五稜角アリ、枝端=數個簇生ス。鱗片ハ多數、暗褐色、白色微毛アリ、邊緣=ハ特ニ白毛多
シ、側芽ハ30度内外=開出ス、葉痕ハ半圓或ハ扁平三角形、髓ハ星形或ハ五角形、種子1立ハ
約750粒、450gr. アリ。材ハ薪炭材、椎茸滑木、枝條ハ海苔粗朶トス。

生育地 各所=みづなら、ぶなのき、すぎ等ト混淆スルモ量少シ、又中山、杉尾峠間
=ハ純林ヲ形成スル小面積ガアツテ保存林トサレテキル。

Ulmaceae **にれ科***Celtis* L. (sp. 1) **えのき属***C. sinensis* Pers. var. *japonica* Nakai

えのき 落葉喬木、葉ハ互生、卵形或ハ廣橢圓形、三行脈、托葉ハ線形、早落。冬芽
ハ楔形、黒褐色、枝ト共ニ短毛ヲ布ク、鱗片ハ7—8枚、葉痕ハ半月形、灰褐色、維管束痕ハ3

個、枝ノ髓ハ白色デ圓形、竹節狀ヲ呈シ充實セズ、皮目ハ明瞭、多數散在シ略圓形ヲナス。材ハ器具材、薪炭材等トナシ、果實ハ食用トス。

生育地 かづら谷ニ只一株ヲ發見シタルノミ、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮ニ分布ス。

Ulmus L. (sp. 1) に れ 屬

U. laciniata Mayr

おひよう、あつに 落葉喬木、葉ハ互生、兩面短毛ヲ布キテ糙澁ナリ、長橢圓狀倒卵形、先端ハ3—7淺裂、裂片ハ三角狀鑿形、尾端、楔脚或ハ鈍脚、重鋸齒緣、長サ10—20cm. 頂芽ハ側芽ヨリ稍大、側芽ハ紡錘狀ニシテ暗褐色、光澤ヲ有ス。葉痕ハ半圓形、髓ハ圓形ナリ。

生育地 かづら谷ノ中腹ニ生ジ、附近ハ岩石多キ地域デアル。樺太、千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那東部、シベリヤ、カムチャツカ等ニ分布ス。

Zelkova Spach. (sp. 1) け や き 屬

Z. serrata Makino

けやき、樺 落葉喬木、葉ハ卵狀長橢圓形乃至披針形、齒牙狀銳鋸齒緣、上面糙澁、側脈ハ8—12對、托葉ハ披針形、脫落性。冬芽ハ短圓錐形、濃暗褐色ニシテ通常1個ノ並生副芽ヲ伴フ、鱗片ハ多數、緊密ニ被フ。材ハ船艦、建築、橋梁、器具、器械材等ニ用ユ。

生育地 須後、灰野、七瀬、内杉谷、けやき坂等ニ生ズルモ量ハ少シ。本州、四國、九州、臺灣ニ分布ス。

Moraceae く は 科

Broussonetia Vent. (sp. 1) か う ぞ 屬

B. Kazinoki Sieb.

かうぞ、栲 落葉灌木、葉ハ有柄、やまぐはニ似ルモ毛多ク樹皮ハ更ニ強韌ナリ。冬芽ハ半圓錐形、暗褐色、最外鱗片2枚ヲ以テ包被ス、微毛アリ、通常枝ノ先端ハ冬期枯死スルヲ以テ頂芽ノ成育スルモノ殆ンド無シ。葉痕ハ圓形、維管束痕ハ5—7個、輪ヲナシテ排列ス。樹皮ハ製紙原料トシ又繩ヲ作ル。

生育地 須後、灰野、七瀬等ノ路傍ノ叢林ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Morus L. (sp. 1) く は 屬

M. bombycis Koidz.

やまぐは 落葉灌木又ハ小喬木、幼條ハ無毛、葉ハ廣卵形乃至廣橢圓形、分裂或ハ無分裂、粗鋸齒緣、兩面糙澁。冬芽ハ卵形、鱗片ハ5—6枚、褐色、平滑、葉痕ハ稍半圓形、周邊ハ隆起

シ維管束痕ハ稍弧狀ニ排列サルルカ或ハ不規則ニ散在ス、托葉痕ハ僅カニ存ス。材ハ家具、指物、床柱等ニ供シ、果實ハ食用トス。

生育地 下部谷間ノ林地ニ稀ニ生ズ、樺太(カイバ島)、千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮等ニ分布ス。

Santalaceae びやくだん科

Buckleya Torr. (sp. 1) つくばねのき屬

B. lanceolata Miq.

つくばねのき、はごのき、まめぎ 半寄生灌木、葉ハ無柄、對生、卵狀披針形、銳尖頭、毛縁、雌雄異株。核果ハ卵形、有溝、宿存葉狀小苞ヲ冠ス、果實ハ食用トス。

生育地 須後附近ノ路傍ノ叢林又ハ明キ林地ニ稀ニ生ズ。本州ニ分布ス。

Loranthaceae やどりぎ科

Viscum L. (sp. 1) やどりぎ屬

V. coloratum Nakai var. *lutescens* Miyabe et Kudo

やどりぎ、ほや、とびづた 寄生常綠灌木、枝條ハ有節、再三二岐、葉ハ無柄、對生、革質、長橢圓形、全縁、圓頭、果實ハ黃熟ス。

生育地 各所ノみづなら、くり等ニ最モ多ク寄生シ、亞イデぶなのき、こならニ多ク其他つしまななかまど、をのへやなぎ、くましで、おほすみ等ニ寄生スルヲ見ル。北海道、本州、九州ニ分布ス。

var. *rubro-aurantiacum* Miyabe et Kudo

あかみやどりぎ やどりぎニ比シ枝ヤ葉ハ多少濃綠色ヲ呈シ果實ハ赤熟ス。

生育地 やどりぎニ同ジナルモ少シ。

Trochodendraceae やまぐるま科

Trochodendron S. et Z. (sp. 1) やまぐるま屬

T. aralioides S. et Z.

やまぐるま、とりもちのき 常綠喬木、枝ハ稍輪狀ニ開出、葉ハ枝端ニ叢生シ輪生狀ヲナシ、長柄、革質、倒卵狀菱形、銳尖頭、鈍端、楔脚或ハ鈍脚、鈍鋸齒縁、總狀花序ハ頂生。材ハ導管ヲ缺キ針葉樹ニ類シ、器具、鋸作材等ニ用ヒ、樹皮ヨリとりもちヲ取ル。

生育地 各所ノ岩石地、崖地等ニ生ジ、本州、四國、九州、琉球、臺灣ニ互ツテ分布ス。

Eupteleaceae ふさざくら科

Euptelea S. et Z. (sp. 1) ふさざくら屬*E. polyandra* S. et Z.

ふさざくら、**たにくは**、**雲葉** 落葉喬木、葉ハ有柄、互生、廣卵形或ハ圓形、長尾端、不齊銳齒牙縁、初メ多毛、既ニシテ毛茸ハ兩面脈上並ニ脈腋ノミニ殘留、側脈ハ7—8對、托葉ナシ冬芽ハ頂尖卵形又ハ橢圓狀卵形、鱗片ハ多數、暗紫褐色、光澤アリ、凹頭、緊密ニ被フ。葉痕ハ廣新月形、維管束痕ハ通常7個、明瞭ナリ。材ハ薪炭材、器具材等トス。

生育地 本流ノ岩谷附近ヨリ下流ノ左岸ノ谷間ノ森林ニ生ジ、右岸ニハ殆ンド見ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Cercidiphyllaceae かつら科**Cercidiphyllum S. et Z. (sp. 1) かつら屬***C. japonicum* S. et Z.

かつら、**かもかつら** 落葉喬木、葉ハ細柄、對生、圓形或ハ廣心形、鈍頭、或ハ圓頭、心脚、鈍齒牙縁、齒端ハ腺質、下面白色、掌狀脈ハ約7出、托葉ハ披針形、早落性、雌雄異株。冬芽ハ圓錐形、暗赤褐色、鱗片ハ2個、外部ノモノハ枝ノ側ニ在リテ殆ンド全芽ヲ被ヒ暗赤褐色、他ノ一枚ハソノ内部ニアリテ稍紅色ヲ帶ブ、枝端ニハ通常2個相對立シ鋭頭、先端ハ互ニ内方ヘ稍屈曲ス、側芽ハ對生シ、枝ニ對シテ殆ンド平行ス、葉痕ハ新月形。材ハ砵盤、彫刻、製圖板、指物、洋家具、ベニヤ材等トナス。

生育地 各所ノ谷間ノ森林ニ生ジ大木ヲ産ス。北海道、本州、四國ニ分布ス。

Ranunculaceae うまのあしがた科**Clematis L. (sp. 2) せんにんさう屬**

{ 蔓ヤ葉ノ毛ハ稍多ク葉ハ2回3出、花序ハ多花、白色……………**ぼたんづる**
 { 蔓ヤ葉ノ毛ハ少キカ又ハ無ク葉ハ1回3出、一花梗ニ一花ヲ生ズ……………**はんしやうづる**

C. apiifolia DC.

ぼたんづる 落葉蔓莖、全株細毛ヲ布ク、葉ハ長柄、三出、小葉ハ卵形、缺刻狀粗鋸齒縁、往々三裂、聚繖花序ハ腋出、萼片4、倒卵形、瓣狀ニシテ白色。瘦果ハ短毛ヲ被リ、尾狀體ハ羽形ヲナス。

生育地 各所ノ路傍、叢林等ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、ウスリー等ニ分布ス。

C. japonica Thunb.

はんしやうづる 落葉蔓莖、全株短毛ヲ布ク、葉ハ長柄、三出、小葉ハ卵形、粗鋸齒縁、

花ハ腋出、單立、花梗ハ葉ト同長或ハ更ニ長ク中部ニ小苞ヲ有ス、萼ハ披針形、紫色瓣狀ニシテ外面絹毛ヲ密布ス、5—6月開花ス。

生 育 地 各所ノ明キ林地ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州等ニ分布ス。

Lardizabalaceae あ け び 科

Akebia Decne. (sp. 3) あ け び 屬

- | | | | |
|---|---|--------------------------------|--|
| 1 | { | 葉ハ五小葉、全縁、花ハ帶紫淡紅色……………あ け び | |
| | | 葉ハ三乃至五小葉、波樣縁、花ハ暗紫色……………2 | |
| 2 | { | 葉ハ三小葉、稍大ナリ……………みつばあけび | |
| | | 葉ハ三乃至五小葉、みつばあけびヨリ小形……………ごえふあけび | |

A. pentaphylla Makino

ごえふあけび あけびニ似テキルガ葉ハ3—5出デ小葉ハ波狀縁ヲナス。實ハ食用トシ、蔓ハ籠ヲ編ムニ用ユ。

生 育 地 各所ノ叢林ニ生ズルモ少ク、本州、四國ニ互リ分布ス。

A. quinata Decne.

あけび、はだつかづら、木通 蔓莖、葉ハ五出掌狀複葉、長柄、小葉ハ有柄、廣卵形或ハ長倒卵形、凹頭、全縁、長サ3—5cm。果實ハ長橢圓形、暗紫色、食用トシ、蔓ハ籠ヲ編ミ、又果實、蔓共ニ藥用トス。

生 育 地 各所ノ叢林、明キ林地等ニ生ジ、本州、九州ニ分布ス。

A. trifoliata Koidz.

みつばあけび 蔓莖、葉ハ三出、長柄、小葉ハ有柄、廣卵形、粗鈍齒牙縁、果實ハ長橢圓形ニシテ食用トシ、蔓ハ籠ヲ編ム。

生 育 地 各所ノ叢林、潤葉樹林等ニ生ズルモ少ク、北海道、本州、九州ニ分布ス。

Menispermaceae つづらふち科

Cocculus DC. (sp. 1) あまつづらふち屬

C. trilobus DC.

あまつづらふち 蔓莖、全株短毛ヲ布ク、葉ハ有柄、卵形或ハ心形、銳頭、銳尖頭或ハ鈍頭、截脚或ハ稍心脚、全縁、往々3淺裂、雌雄異株、聚繖花序ハ腋出、果實ハ黒紫色ニ熟ス。蔓ハ籠ヲ編ミ、物ヲ卷キ、土瓶ノ提梁、土瓶敷等ヲ作り、根ハ藥用トス。含有成分ハ「アルカロイド」 Trilobin A 及ビ B ナリ。

生 育 地 須後附近ノ陽地ニ生ジ、本州、四國、九州、臺灣ニ分布ス。

Sinomenium Diels. (sp. 1) おほつづらふち屬*S. acutum* Rehd. et Wils.

おほつづらふち 落葉蔓莖、葉ハ互生、長柄、圓形或ハ三角狀卵形、5—7淺裂或ハ中裂、稍無毛、圓錐花序ハ有毛、核果ハ黒熟、全草ヲ藥用ニ供ス。

生育地 下部南面ノ森林内ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮、支那等ニ分布ス。

Magnoliaceae もくれん科**Magnolia Plum. (sp. 2) もくれん屬**

{ 葉ハ細長ク橢圓狀披針形……………たむしば
 { 葉ハ大形、倒卵形乃至倒卵狀橢圓形……………ほほのき

M. obovata Thunb.

ほほのき、厚朴 落葉喬木、葉ハ有柄、長サ18—45cm。下面粉白。冬芽ハ長大、毛筆狀、鱗片ハ發達セル托葉ヨリ成リ暗褐色又ハ黃褐色ヲ呈シ白粉ヲ被リ、退化セル葉身ノ附着痕ハ明瞭ニ存在ス、側芽ハ殆ンド發達セズ、通常疣狀ヲ呈ス。葉痕ハ大、半橢圓又ハ半圓形、維管束痕ハ輪狀ニ判然ト排列ス。材ハ各部等質ニテ狂フコト少ク器具材、圖板、印板、刀鞘、下駄齒、製絲用杵、室内裝飾材等ニ用ヒ、實及ビ樹皮ハ藥用トス。

生育地 各所林地ニ點生ス。北海道、本州、九州、琉球ニ分布ス。

M. salicifolia Maxim.

たむしば、にほひこぶし 落葉喬木、枝ハ無毛、葉ハ有柄、披針形乃至卵狀披針形、銳尖脚、廣楔脚、下面白色、長サ7—15cm。枝ヤ葉ニ芳香ヲ有ス。冬芽ハ長倒卵形、圓頭、黃綠色構造ハほほのきニ同ジ。花芽ハ大、長圓錐形又ハ長卵形、灰褐色長毛ヲ密生ス。三月下旬ヨリ四月上旬ニ互リ葉ニ先立チテ開花ス、葉痕ハ狹半圓又ハ狹三角形、兩端ヨリ莖ヲ一周スル條痕アリ。木ハ皮付丸太ノママ垂木トシテ雅致ニ富ム。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、九州ニ分布ス。

備考 上谷方面ニハ葉ノ幅廣ク稍灌木形ヲナシ、ひろはたむしばノ如キ型ノモノヲ生ズ。

Schizandra Michx. (sp. 1) まつぶさ屬*S. nigra* Maxim.

まつぶさ、うしぶだう 蔓莖、葉ハ長柄、卵形或ハ倒卵形、短銳尖頭、有腺細鋸齒縁、下面白色、短枝上ニアリテハ數葉輪生狀ヲナシ、長枝ニアリテハ互生ス。雌雄異株、花ハ白色、細梗、腋出、簇生。蔓ハ繩ノ代用トナル。

生育地 各所林地＝生ズ。北海道、本州、九州＝分布ス。

Lauraceae くすのき科

Benzoin Nees (sp. 5) くろもじ属

- | | | | |
|---|---|---|---------|
| 1 | { | 葉ハ廣卵形又ハ稍心形、三行脈ヲ有シ、先端通例三裂、下面多毛、落葉灌木…………… | だんかうばい |
| | | …………… | |
| 2 | { | 葉ハ橢圓形、長橢圓形或ハ披針形、三行脈ヲ有セズ、落葉喬木又ハ灌木…………… | 2 |
| | | 若枝ハ綠色、又ハ暗綠色ニシテ黒斑ヲ有ス、枝葉ニ芳香アリ…………… | 3 |
| 3 | { | 若枝ハ灰白色又ハ灰褐色、枝葉ニ芳香ナシ…………… | 4 |
| | | …………… | |
| 3 | { | 葉ハ薄ク稍大形、表面光澤ナク葉脈顯著ナリ…………… | おほばくろもじ |
| | | …………… | |
| 4 | { | 葉ハ稍革質、表面ニ光澤アリ、葉脈ハ不顯著…………… | くろもじ |
| | | …………… | |
| 4 | { | 葉ハ革質強韌、下面初メ絹毛密生、橢圓形又ハ卵狀橢圓形…………… | やまかうばし |
| | | …………… | |
| 4 | { | 葉ハ紙質、下面脈上初メ有毛、倒披針狀長橢圓形…………… | かなくぎのき |
| | | …………… | |

B. glaucum S. et Z.

やまかうばし、しやうぶのき、もちしば 落葉灌木、葉ハ橢圓形、鋭頭、鋭脚或ハ鈍脚、嫩葉ハ下面絹毛密布、葉ヲ嚙ム時ハしやうぶノ如キ香氣ガアリ且ツ粘氣ヲ生ズ、果梗ハ粗毛ヲ布ク。冬芽ハ橢圓形、鋭頭、鱗片ハ赤褐色、7—8枚、葉痕ハ馬蹄形。

生育地 各所ノ明キ林地、林縁、路傍等ニ生ズルモ少ク、本州、四國、九州＝分布ス。

B. membranaceum O. Kuntze

おほばくろもじ くろもじニ比シ低所ニ生ジ、葉ハ大、薄ク表面ハ稍皺ヲ有シ光澤ナク有毛ナリ。

生育地 内杉谷ノ内杉作業所附近ヨリ下流及ビ岩谷附近ヨリ下流ノ本流筋ノ林地ニ生ズ。本州ノ特産ナリ。

B. obtusilobum O. Kuntze

だんかうばい、うこんばな、やまづさ 落葉灌木、葉ハ卵形或ハ稍三淺裂、裂片ハ鈍頭、下面有毛、三行脈ハ葉身縁ニテ分岐ス。冬芽ハ紡錘形、花芽ハ壺球形、兩者共ニ鱗片ハ褐色、縁邊ニ微毛アリ。葉痕ハ半橢圓又ハ長心形ヲナシ、褐色ヲ帶ブ。實ヨリ髮油ヲ取ルト云フ。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮＝分布ス。

B. Thunbergii S. et Z.

かなくぎのき 落葉中喬木、葉ハ有柄、紙質、倒披針形、短鋭尖頭、鈍端、長鋭尖脚、嫩葉ハ下面ニ短毛ヲ布キ、枝ハ灰白色或ハ灰褐色ヲ呈ス。冬芽ハ紡錘形、鱗片ハ多數、褐色又ハ暗

赤褐色、花芽ハ長柄、球形、暗褐色又ハ緑褐色。葉痕ハ半圓又ハ半橢圓形。材ハ木釘、器具材薪炭材等トス。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

B. umbellatum Rehd.

くろもじ、たままんさく 落葉灌木、莖面ニ黑色ノ斑紋アリ、葉ハ有柄、長橢圓形、鋭尖頭、狹脚、下面初メ絹毛ヲ布ク。冬芽ハ長紡錘形、鱗片ハ赤黄色或ハ赤褐色微毛ヲ布ク、花芽ハ球狀紡錘形、長キ柄ハ有毛、葉痕ハ半圓形。材ハ妻楊子、葉、樹皮、果實等ヨリ芳香油ヲ製シ、實ハ藥用ニ供シ又蠟ヲ取ル。

生 育 地 各所ノ林地ニ下木トシテ非常ニ多ク生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Neolitsea Merr. (sp. 1) **しろだも 屬**

N. Koidzumii Kamik. (*N. latifolia* Koidz.)

しろだも、ひろはしろだも 常綠喬木、葉ハ長橢圓狀披針形或ハ披針狀長橢圓形、鋭尖頭、全緣、三行脈、長サ15cm. 内外、有毛、下面粉白、漿果ハ赤熟。材ハ器具材、薪炭材等トナス。

生 育 地 暖地ノ河岸、山脚地域ノ森林ニ生ズルモノデ、須後、小野子谷附近ノ谷間ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州、濟州島ニ分布ス。

Parabenzoin Nakai (sp. 1) **しろもじ 屬**

P. trilobum Nakai

しろもじ、はたうこん だんかうばいニ比スルニ葉ハ三中裂、裂片ハ卵形、鋭尖頭、三行脈ハ葉身内ニ入りテヨリ分岐シ無毛デアル。冬芽ハ其基部ニ花芽ヲ有ス、紡錘形、帶黄又ハ帶綠褐色、枝葉ニ芳香ヲ有ス。果實ハだんかうばいニ比シテ遙カニ大キク之レヨリ香水ヲ取ルト言フ。

生 育 地 岩谷ノ上部ノ森林内ニ僅カニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Saxifragaceae ゆきのした科

Deutzia Thunb. (sp.1) **う つ ぎ 屬**

D. crenata S. et Z. form. *angustifolia* Regel

う つ ぎ 落葉灌木、全株星毛ヲ布ク、葉ハ有柄、對生、卵形乃至卵狀披針形、圓脚、微凸尖細齒牙緣、圓錐花序ハ頂生、花ハ白色、花絲ノ齒狀突起ハ顯著ナリ。冬芽ハ四角錐形、鱗片ハ褐色、鋭頭、基脚ノ二鱗片ハ各々一個ノ副芽ヲ保護ス。葉痕ハ稍開イタV字形ヲナシ、維管束痕ハ三個アリテ明瞭ナリ。材ハ木釘、呑口、妻楊子等トナシ、又藥用トス。

生育地 各所ノ林縁、明キ林地、路傍ノ叢林等ニ生ジ、北海道、本州、九州ニ分布ス。

Hydrangea L. (sp. 4) あちさみ属

- | | | | |
|---|---|----------------------------------|--------|
| 1 | { | 蔓莖ナリ..... | つるあちさみ |
| | | 灌木ナリ..... | 2 |
| 2 | { | 花ハ皆兩性、葉ハ缺刻狀鋸齒縁..... | こあちさみ |
| | | 花序ノ周圍ニハ無性花ヲ生ジソノ萼片ハ瓣狀ニシテ大ナリ..... | 3 |
| 3 | { | 圓錐狀聚繖花序、花ハ通例白色、韌皮部ハ粘質ナリ..... | のりうつぎ |
| | | 聚繖花序、花ハ碧、赤、紫色等ヲ呈ス。韌皮部ハ粘質ナラズ..... | やまあちさみ |

H. hirta S. et Z.

こあちさみ、しばあちさみ 落葉灌木、全株粗毛ヲ布ク、葉ハ有柄、對生、膜質、倒卵形或ハ廣橢圓形、銳頭、缺刻狀銳鋸齒縁、聚繖花序ハ頂生、花ハ皆兩性、碧色。生葉ハ揉ンデ飯ニ交ヘ食ス所アリト言フ。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

H. paniculata Sieb. var. *floribunda* Regel

のりうつぎ、のりのき、にべ 落葉灌木、枝葉ニ短毛散生、葉ハ有柄、對生、直立セル萌芽枝ニアリテハ往々三葉輪生ス、橢圓形乃至卵狀橢圓形、銳尖頭、圓脚、鋸齒縁、聚繖花序ハ圓錐形。冬芽ハ圓錐形、稍四稜角アリ、鱗片ハ褐色、三角形、密着セズ、葉痕ハ三角形、維管束痕ハ三個明瞭ナリ。樹皮ノ粘液ハ製紙用ニ用ヒ、莖ハ「パイプ」、洋杖、洋傘ノ柄等トナス。

生育地 各所ノ林地、林縁等ニ生ズ。樺太、北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

H. petiolaris S. et Z. var. *ovalifolia* Fr. et Sav.

つるあちさみ 落葉蔓莖、葉ハ長柄、對生、廣卵形、銳尖頭、圓脚又ハ稍廣楔脚、銳鋸齒縁、聚繖花序ハ稍疎生、中性花ハ長梗、萼片ハ四個、倒卵狀圓形、凹頭或ハ不齊齒牙縁。嫩葉ハ味噌又ハ鹽ト揉ミ食ス、瓜ノ如キ味アリト言フ。

生育地 各所ニ生ジ樹木ニ攀縁ス。樺太、北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

H. serrata Seringe

やまあちさみ、がくばな、さはあちさみ 落葉灌木、葉ハ有柄、對生、卵狀披針形、鋸齒縁、銳尖頭、兩面殊ニ脈上短毛ヲ布ク、下面ニハ脈上更ニ鬚毛ヲ加フ。中性花ノ萼片ハ卵形或ハ卵狀橢圓形、碧色、赤色、紫赤色、淡紅色等、全縁或ハ齒牙縁。

生育地 各所ノ林地、林縁ニ生ズルモ殊ニ濕氣多キ林地内、谷間等ニ多シ。北海道、

本州、四國、九州、朝鮮＝分布ス。

Philadelphus L. (sp. 1) ばいくわうつぎ屬

P. Satsumi Sieb.

ばいくわうつぎ、さつまうつぎ、ふすまうつぎ 落葉灌木、葉ハ對生、有柄、三行脈、卵狀披針形、鋭尖頭、微凸尖細齒牙緣、初メ細毛散生。

生 育 地 須後附近ヨリ下流域＝稀＝生ズ。本州、四國、九州＝分布ス。

Ribes L. (sp. 1) す ぐ り 屬

R. ambiguum Maxim.

やしやびしやく、やしほ 落葉小灌木、大樹ノ腐朽部＝着生ス、全株短毛ヲ布ク、葉ハ有柄、圓腎形、3—5淺裂、稀＝7淺裂、鈍齒牙緣、花ハ頂生、1—3花、果實ハ廣橢圓狀球形、外面有毛ニシテ小兒之レヲ食シ、又藥用トナシ、鉢植トナシテ觀賞ス。

生 育 地 通常みづなら、ぶなのき等ノ大木＝着生スルモ少シ。本州＝分布ス。

Schizophragma S. et Z. (sp. 1) いはがらみ屬

S. hydrangeoides S. et Z.

いはがらみ、ゆきかづら、うちはづる 落葉蔓莖、葉ハ長柄、對生、圓形或ハ廣卵形、鋭尖頭、圓脚或ハ心脚、粗齒牙緣、聚繖花序ハ頂生、中性花ハ長柄、萼ノ一片ハ著大、卵形ヲ呈シ白色ナリ。頂芽ハ四角錐形、鱗片ハ褐色、最外ノモノハ乾枯ス、三角形ヲ呈シ薄シ、通常此ノ頂芽ハ枯死スルガ爲メ＝枝ハ常＝二叉狀ヲ呈ス。叉部＝枯死セル痕跡ハ明瞭＝殘ル、側芽ハ稍三角錐形、葉痕ハ心形又ハ三角形、芽ノ半周＝達ス、維管束痕ハ三個明瞭ナリ。嫩葉ハ食用トス。

生 育 地 各所ノ林地＝生ジ、樹木ヤ岩崖＝攀緣ス。北海道、本州、四國、九州＝分布ス。

Hamamelidaceae まんさく科

Hamamelis L. (sp. 2) まんさく屬

{ 花瓣ハ全部黄色ナリ まるばまんさく
 { 花瓣ノ中部以下ハ紅色ナリ にしきまんさく

H. flavo-purpurascens Makino

にしきまんさく 落葉灌木、葉ハ有柄、互生、圓卵形或ハ倒卵形、波樣鈍齒牙緣、花ハ腋出、早春開花、瓣片ハ線形。冬芽ハ解剖刀形、約1cm. ノ柄ヲ有シ未發達ノ葉片ヨリ成リテ、兩側面＝一枚宛ノ早落性鱗片（未發達ノ葉片）アリ、乾枯シ反捲シテ落ツ、星毛密生、側芽ハ皆

一個ノ副芽ヲ伴ヒ、柄ノ長サハ約3—5mm. アリ、葉痕ハ半月形若クハ三角形、維管束痕ハ三個アリテ稍隆起ス。枝條ヲ捻碎キ繩ノ如クシテ筏ヲ編ムニ用ユ。

生育地 各所ノ森林内ニ生ズルモ少シ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

H. obtusata Makino

まるばまんさく にしきまんさくニ比シテ花ハ黃色ヲ呈スルノ差アルノミニシテ他部ニ於テハ識別シ得ズ。

生育地 各所ノ森林内ニ生ズ。本州ニ分布ス。

Malaceae な し 科

Amelanchier Medik (sp. 1) **ざいふりぼく屬**

A. asiatica Endl.

ざいふりぼく、してざくら 落葉小喬木、葉ハ長柄、膜質、概ネ橢圓形、銳頭、圓脚、細鋸齒縁、長サ約9cm. 托葉ハ線形、總狀花序ハ頂生、絨毛ヲ布ク、梨果ハ球形、徑6mm. 許、黒熟。冬芽ハ長橢圓形、先端彎曲、鱗片ハ多數、明紅色、縁邊ニ白色絹毛ヲ密布ス。葉痕ハ一文字形又ハ壓セラレタV字形ヲナシ維管束痕ハ三個。材ハ小細工用ニ供ス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、支那ニ分布ス。

Docyniopsis Koidz. (sp. 1) **おほうらじろのき屬**

D. Tschonoskii Koidz. (*Macromeles Tschonoskii* Koidz., *Cormus Tschonoskii* Koidz.)

おほうらじろのき、ずみのき 落葉喬木、幼條ハ嫩葉ト共ニ綿毛密布、葉ハ互生、卵形、銳頭、心脚、齒牙縁、房狀繖形花序ハ約七花、萼ハ鐘形、五裂、裂片ハ卵形、銳頭、綿毛密布、梨果ハ稍球形、徑約18mm. 材ハ天秤棒ヲ作り、樹皮ハ黃色ノ染料トス。

生育地 内杉谷、中山方面ノ林地ニ生ズルモ少シ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Malus Tourn. (sp. 1) **りんご屬**

M. Zumi Matsum.

おほずみ、やつもも、おほばなずみ 落葉小喬木、枝條ニハ初メ短毛ヲ布ク、葉ハ長柄、互生、卵形或ハ廣橢圓形、圓脚乃至楔脚、屢々心脚、粗鋸齒縁或ハ全縁、稀ニ2—3裂、長サ9cm. 兩面軟毛密布、概ネ六花簇生、花ハ徑3cm. 内外、細梗、梨果ハ球形、黃緋色。

生育地 中山、野田畑附近ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Micromeles Decne. (sp. 2) **あづきなし屬**

{ 葉ノ下面ニ白毛ヲ密布ス……………うらじろのき
{ 葉ノ下面ハ脈上ニ微毛ヲ生ズ……………あづきなし

M. alnifolia Koehne (*Sorbus alnifolia* K. Koch)

あづきなし、はかりのめ 落葉喬木、葉ハ互生、有柄、橢圓形、倒卵形、圓形等、急遽鋭尖頭、圓脚、重鋸齒縁、長サ6—9cm. 側脈ハ10—13對、托葉ハ披針形、房狀花序ハ疎生、花ハ白色、徑1cm. 萼ハ鐘形五裂、裂片ハ卵形、鈍頭、内面ニ綿毛ヲ布ク、梨果ハ長橢圓形、肉紅色長サ7—10mm. 冬芽ハ頂尖卵形、鱗片ハ光澤アル暗褐色、縁邊ニ褐色疎毛アリ。材ハ器具洋家具、靴型等ニ用ヒ、樹皮ハ染料、果實ハ食用トス。

生育地 各所ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那ニ分布ス。

M. japonica Koehne (*Sorbus japonica* Hedl.)

うらじろのき、ごろべつき 落葉喬木、葉ハ互生、有柄、橢圓形、稀ニ倒卵形或ハ圓形、急遽鋭尖頭、圓脚乃至楔脚、缺刻狀鋸齒縁、長サ7—10cm. 側脈ハ8—12對、下面葉柄ト共ニ白綿毛密布、托葉ハ披針形、複房狀花序ハ疎花、白綿毛密布、萼ハ鐘形五裂、裂片ハ卵形、鈍頭、梨果ハ長橢圓形、材ハ器具材トシ、果實ハ食用トナル。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Pourthiaea Decne. (sp. 1) **かまつか屬***P. laevis* Koidz.

かまつか、うしろろし 落葉小喬木、葉ハ互生、有柄、膜質、菱狀倒卵形、急遽鋭尖頭、楔脚、細鋭鋸齒縁、長サ4—9cm. 房狀圓錐花序ハ枝端ニ頂生、梨果ハ廣橢圓形、紅熟、長サ7—10mm. 冬芽ハ圓錐形、扁平ニシテ先端尖ル、鱗片ハ數枚、紅褐色、縁邊ニ白色微毛アリ、葉痕ハ一文字形、狹小、維管束痕ハ三個。材ハ強韌ニシテ、鎌柄、牛ノ鼻輪、挽物、木櫛等ヲ作ルニ用ユ。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那等ニ分布ス。

Sorbus L. (sp. 2) **ななかまど屬**

- { 小葉ハ5—7對、小喬木……………つしまななかまど
- { 小葉ハ2—4對、灌木……………なんきんななかまど

S. gracilis C. Koch.

なんきんななかまど 落葉灌木、幼條ニハ絨毛ヲ布ク、葉ハ羽狀複葉、小葉ハ長橢圓形、橢圓形或ハ卵形、鋭頭、上半部微凸尖鈍鋸齒縁、下面白色、托葉ハ大、葉狀ニシテ稍圓形、缺刻狀齒牙縁。

生育地 各所ノ明キ林地、路傍ノ陽地ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

S. Wilfordii Koehne

つしまななかまど 落葉喬木、なんきんななかまどヨリ大キク、花序ハ多花。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、九州ニ分布ス。

Rosaceae ば ら 科

Rosa L. (sp. 1) ば ら 屬

R. polyantha S. et Z.

のいばら、のばら 落葉灌木、鉤刺散生、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、小葉ハ5—7枚、倒卵形乃至長橢圓形、銳頭或ハ鈍頭、鋸齒緣、上面無光澤、下面ハ葉柄ト共ニ細毛ヲ布ク、托葉ハ披針形、剪裂、過半葉柄ニ著生。冬芽ハ疣狀圓錐形、銳頭、鱗片ハ數枚、鮮赤色、葉痕ハ線狀弓形、維管束痕ハ三個、明瞭。藥用ニ供ス。

生 育 地 路傍ニ稀ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

Rubus L. (sp. 10) き い ち 屬

- | | | |
|---|--|-----------|
| 1 | { 單葉..... | 2 |
| | { 複葉..... | 6 |
| 2 | { 莖ハ蔓狀ニシテ地上ヲ匍ヒ常緑ナリ..... | 3 |
| | { 莖ハ灌木ニシテ蔓狀ナラズ、落葉ス..... | 5 |
| 3 | { 葉ハ稍小サク殆ンド圓形..... | こばのふゆいちご |
| | { 葉ハ稍五淺裂..... | 4 |
| 4 | { 莖、葉等ニ細毛ヲ密生ス。葉ノ先端ハ圓又ハ鈍形..... | ふゆいちご |
| | { 莖、葉等ノ毛ハ少ク葉ノ先端ハ尖ル..... | みやまふゆいちご |
| 5 | { 葉ハ掌狀五中裂又ハ淺裂、中裂片ハ長大、莖ニ刺散生、果實ハ黃熟ス..... | き い ち ご |
| | { 葉ハ稍掌狀ニ五淺裂或ハ五中裂シ莖ニ刺多ク果實ハ紅熟ス..... | く ま い ち ご |
| 6 | { 葉裏白毛密生シ白色ヲ呈ス..... | 7 |
| | { 葉裏ハ白色ナラズ..... | 8 |
| 7 | { 莖ハ蔓狀ニシテ匍匐ス。三出複葉..... | なはしろいちご |
| | { 莖ハ蔓狀ナラズ、赤褐色刺狀毛ヲ密生ス..... | うらじろいちご |
| 8 | { 全株無毛、小葉ハ2—3對..... | ば ら い ち ご |
| | { 莖ハ葉柄ト共ニ多毛..... | 9 |
| 9 | { 莖ノ腺毛ハ暗紅色ヲ帶ブ、小葉ハ2—3對..... | こちきいちご |
| | { 莖ノ腺毛ハ灰色、小葉ハ1—2對..... | く さい ち ご |

R. asper Wall. (*R. sorbifolius* Maxim.)

こじきいちご、ごしよいちご 落葉灌木、葉ハ葉柄ト共ニ長腺毛密布、鉤刺散生、葉ハ互

生、奇數羽狀複葉、小葉ハ2—3對、兩面毛茸アリ、重鋸齒縁、托葉ハ披針形、細毛密布。

生育地 各所ノ路傍、叢林等ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、ヒマラヤ等ニ分布ス。

R. Buergeri Miq.

ふゆいちご、かんいちご 常綠蔓莖、全株氈毛密布、刺散生、葉ハ長柄、卵狀圓形、3—5淺裂、圓頭、心脚、微凸尖齒牙縁、長サ4—9cm。托葉ハ披針形、羽裂、總狀花序ハ小數花、腋出、果實ハ球形、冬期赤熟ス。

生育地 内杉谷、本流筋等ノ杉林内及ビ其他ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮臺灣ニ分布ス。

R. hakonensis Fr. et Sav.

みやまふゆいちご ふゆいちごニ比シ莖ヤ葉ノ毛ハ少ク、葉ノ先端ハ尖ル。

生育地 ふゆいちごニ同ジ。本州、四國、九州、支那ニ分布ス。

R. hirsutus Thunb.

くさいちご、やぶいちご 灌木、莖ニハ葉柄ト共ニ腺毛密布、刺散生、葉ハ互生、長柄、奇數羽狀複葉、小葉ハ1—2對、卵形或ハ卵狀橢圓形、銳頭或ハ銳尖頭、鈍脚或ハ圓脚、缺刻狀鋸齒縁、兩面有毛、托葉ハ披針形、全縁、柄脚ニ著生、花ハ枝端ニ頂生、單立或ハ双生、萼裂片ハ披針形、兩面氈毛密布、果實ハ赤熟。

生育地 内杉谷ノ路傍、林縁等ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

R. illecebrosus Focke

ばらいちご、ふくべいちご 落葉灌木、全株無毛、刺散生、葉ハ互生、長柄、奇數羽狀複葉、小葉ハ2—3對、披針形、稀ニ卵狀橢圓形、長銳尖頭、圓脚、重銳鋸齒縁或ハ缺刻狀鋸齒縁、托葉ハ披針形、全縁。

生育地 各所ノ路傍ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

R. palmatus Thunb. var. *palmatus* O. Kuntze

まいちご、ながばのもみちいちご 落葉灌木、刺散生、不齊重鋸齒縁、托葉ハ線狀披針形、葉ハ披針狀卵形、3裂、稀ニ5裂、中裂片ハ長大。

生育地 各所ノ路傍、陽地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

R. parvifolius L. var. *triphyllus* Nakai

なはしろいちご 匍匐性灌木、全株短毛密布、刺散生、葉ハ互生、三出複葉、裏面白色氈毛密布、托葉ハ披針形、全縁、果實ハ赤熟。

生 育 地 各所ノ路傍、陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、滿洲、支那ニ分布ス。

R. pectinellus Maxim.

こばのふゆいちご、まるばふゆいちご ふゆいちごニ比シ全株多毛、多刺、葉ハ稍圓形、淺裂セズ、不齊細齒牙緣、托葉ハ條裂、萼ハ花梗ト共ニ多毛多刺。

生 育 地 ふゆいちごニ同ジ。本州、四國、九州、臺灣ニ分布ス。

R. phoenicolasius Maxim.

うらじろいちご、えびがらいちご 落葉灌木、全株褐色腺質剛毛密布、刺散生、葉ハ互生
3 出複葉、不齊缺刻狀鋸齒緣、下面綿毛密布、托葉ハ線狀披針形、果實ハ赤熟。

生 育 地 各所ノ路傍ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那ニ分布ス。

R. Wrightii A. Gray

くまいちご 落葉灌木、全株細毛ヲ布ク、多刺、葉ハ互生、長柄、圓卵形、銳尖頭、心脚或ハ截脚、長サ 4—9cm. 3—4裂、不齊銳鋸齒緣或ハ缺刻狀鋸齒緣、托葉ハ線狀披針形、柄脚ニ著生。

生 育 地 各所ノ路傍、陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Amygdalaceae さくら科

Prunus L. (sp. 4) さくら屬

- | | | | |
|---|---|---|----------|
| 1 | { | 葉ハ橢圓形、葉身ノ基部ノ左右ニ1對ノ蜜腺ヲ有ス、枝ハ帶紫黑色ヲ呈ス。花ハ總狀花序…………… | うはみづざくら |
| | | 葉柄ニ1對ノ蜜腺ヲ有ス、枝ハ褐色、赤褐色等ヲ呈シ、總狀花序ナラズ…………… | 2 |
| 2 | { | 枝、葉、花梗等皆無毛…………… | やまざくら |
| | | 同 有毛…………… | 3 |
| 3 | { | 喬木、花ハ白色、四月下旬開花…………… | おくやまざくら |
| | | 灌木或ハ小喬木、花ハ淡紅色、小形、四月上旬開花…………… | きんきまめざくら |

P. Grayana Maxim.

うはみづざくら、こんがうざくら 落葉喬木、葉ハ互生、有柄、橢圓形或ハ卵狀橢圓形、急遽銳尖頭、尾端、芒尖細鋸齒緣、長サ 6—15cm. 兩面無毛或ハ下面脈上細毛ヲ布ク、側脈ハ7—8對、托葉ハ膜質、細鋸齒緣、總狀花序ハ枝端ニ頂生、核果ハ稍球形、黑熟、徑約7mm. 頂芽ハ球形、側芽ハ稍扁平、鱗片ハ暗赤褐色、光澤アリ。材ハ器具、車輛、彫刻、鑲作材、薪炭材等トナシ、樹皮ハ煙草入、小刀ノ鞘ニ貼用、曲物ヲ縫フ等ニ用ヒ、又根ト共ニ褐色ノ染料ニ

供ス。核果ハ鹽漬トシテ食用。御大禮＝當リ波々迦木ト稱シ悠紀主基ノ齊田ノ點定ノタメト用ノ龜甲板＝龜裂ヲ生ゼシムル爲メ＝使用セラル、燃料ハ本種ナリ(和田國次郎：一御大典と波々迦の木に就て、山林 No. 552, p. 38ヨリ)。藥用＝供ス、成分ハ配糖體「アミグダリン」(Amygdalin)ナリ。

生 育 地 各所ノ林地＝生ズ。北海道、本州、四國、九州＝分布ス。

P. kinkiensis Koidz.

きんきまめざくら 落葉小喬木、葉ハ互生、倒卵狀橢圓形或ハ菱狀橢圓形、有尾銳尖頭、缺刻狀銳鋸齒緣、葉柄ハ幼條ト共＝有毛。

生 育 地 各所ノ林地＝生ズ。本州＝分布ス。

P. pudibunda Koidz.

おくやまざくら、なきざくら 落葉喬木、やまざくら＝比シテ葉柄、花梗等＝微毛ヲ生ジ花ハ白色＝シテ四月下旬＝開花ス。

生 育 地 各所ノ林地＝生ズ。北海道、本州、九州、朝鮮＝分布ス。

P. serrulata Lindl. var. *spontanea* Makino

やまざくら 落葉喬木、全株無毛、葉ハ互生、有柄、橢圓形或ハ長橢圓形、銳尖頭、鈍脚或ハ楔脚、剛毛尖細銳鋸齒緣、長サ約10cm。花ハ淡紅白色或ハ白色、花梗及ビ萼ハ平滑ナリ。材ハ器具、彫刻、樂器、機械材等用途廣シ、樹皮ハ諸細工用＝供セラル。觀賞用トス。

生 育 地 各所林地＝生ズ。北海道、本州、四國、九州、濟州島＝分布ス。

Fabaceae ま め 科

Albizzia Durazz. (sp. 1) **ねむのき** 屬

A. Julibrissin Durazz. var. *speciosa* Koidz.

ねむのき、ねぶた、合歡木 落葉喬木、葉ハ互生、二回羽狀複葉、長サ12—30cm。羽片ハ5—15對、小葉ハ10—20對、刀形、長サ約1cm。下面脈上羽軸ト共＝有毛、夜間閉合、房狀花序、莢ハ扁長橢圓形、銳頭、無毛、長サ約10cm。冬芽ハ小形、疣狀突起、鱗片ハ2枚、暗黑褐色、葉痕ハ三角狀心形、維管束痕ハ3個、圓形、木理ハ桐＝似テ、胴丸火鉢、屋根板、車輪、下駄ノ齒等＝用ヒ、葉ハ抹香、又ハ洗濯用、其他藥用＝供ス。

生 育 地 河岸ノ陽地＝生ズ。本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、ペルシヤ等＝分布ス。

Cladrastis Rafin. (sp. 2) **ふちき** 屬

- { 葉裏粉白ナリ……………ゆ く の き
 { 葉裏淡綠色ナリ……………ふ ぢ き

C. platycarpa Makino

ふじき、やまゑんじゆ 落葉喬木、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、長サ20—30cm. 小葉ハ4—7對、卵形乃至橢圓狀披針形、銳尖頭、圓或ハ鈍脚、長サ4—10cm. 小葉柄ハ橙黃色細毛密生、複總狀花序ハ頂生、花軸ハ細毛密生、莢ハ扁狹長橢圓形、兩側ハ狹翼アリ。冬芽ハ圓錐形或ハ卵形、茶褐色ノ密毛アリ、白膜質囊狀物ニテ包マル、葉痕ハ環狀ニシテ全芽ヲ包圍ス、維管束痕ハ5—7個。材ハ器具材、天秤棒等ニ供ス。

生 育 地 河岸ノ陽地(田歌、江和間)ニ極メテ稀ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

C. shikokiana Makino

ゆくのき、みやまふぢき 落葉喬木、ふぢきニ似テ更ニ大木トナリ、樹皮ハ灰白色、葉裏ハ粉白ナリ。冬芽ハ褐毛ヲ密生シ、葉痕ハ環狀ヲ呈ス。

生 育 地 内杉谷、本流筋、其他各谷間ノ中部以下ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Lespedeza Rich. (sp. 3) は ぎ 屬

- 1 { 葉ハ稍楔形、他種ニ比シテ狹細……………め ど は ぎ
 { 葉ハ廣橢圓形乃至卵形、又ハ倒卵形……………2
 2 { 葉ハ廣橢圓形、鈍端、花序ハ葉ト同長カ又ハ長シ……………や ま は ぎ
 { 葉ハ廣橢圓形、卵形、倒卵形等ニシテ鈍頭又ハ稍凹頭、花序ハ葉ヨリモ短シ……
 { ………………ま る ば は ぎ

L. bicolor Turcz. var. japonica Nakai

やまはぎ 落葉灌木、高サ1—2m. 枝條ハ瘠長、稍無毛、葉ハ長柄、3 出、小葉ハ廣橢圓形乃至倒卵圓形、圓頭、稍無毛。枝條ハ袖垣トシ、又觀賞用トシテ植栽ス。

生 育 地 各所ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、臺灣ニ分布ス。

L. cuneata D. Don

めどはぎ、めどぎ 落葉亞灌木、高サ 50—100cm. 葉ハ互生、3 出複葉、下面絹毛ヲ布ク、總狀花序ハ葉ヨリモ短、花冠ハ黃白色、莢ハ稍圓形、無毛。

生 育 地 下部ノ路傍、陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、印度支那、ヒマラヤ、印度、濠洲ニ分布ス。

L. cyrtobotrya Miq.

まるばはぎ、みやまはぎ やまはぎニ似テ葉ハ稍圓味ヲ帶ビ毛少シク多ク花序ハ葉ヨリモ短ク花ハ密ニ生ズ。

生育地 各所ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那ニ分布ス。

Maackia Rupr. (sp. 1) **いぬあんじゆ屬**

M. floribunda Takeda var. **pubescens** Koidz.

けはねみいぬあんじゆ 落葉喬木、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、長サ15—30cm。小葉ハ橢圓狀或ハ長橢圓狀卵形、銳頭或ハ鈍頭、鈍或ハ圓脚、下面ハ小葉柄ト共ニ短毛密布、莢ハ扁長橢圓形、狹翼ヲ有ス。冬芽ハ葉痕ノ上側ニ密着シ楔形ヲナシソノ背面ハ突出シ、頂端稍彎曲ス、鱗片ハ暗褐色ノ毛ヲ生ズ。材ハ器具材トナシ、樹皮ニハ一種ノ臭氣アリ。

生育地 七瀬附近ヨリ下流ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Pueraria DC. (sp. 1) **くず屬**

P. Thunbergiana Benth.

くず 蔓莖、全株褐毛ヲ生ズ、葉ハ互生、長柄、小葉ハ3個、左右ノ一對ハ無柄、中位ノモノハ有柄、下面白色ヲ帶ブ、花序ハ直立、花冠ハ紫紅色、莢ハ褐毛ヲ密生ス。

生育地 灰野、須後附近ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那ニ分布ス。

Wistaria Nutt. (sp. 1) **ふち屬**

W. floribunda DC.

ふち、藤 落葉蔓莖、右卷、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、小葉ハ6—8對、卵形或ハ長橢圓形、全縁、花序ハ下垂、花冠ハ紫色、莢ハ堅硬、短毛ヲ密生ス。冬芽ハ圓錐形、稍扁平、鱗片ハ最外ノモノハ暗紅褐色ニシテ緩ク、内部ノモノハ淡黃綠色ニシテ堅ク包ミ、外面ニ白毛ヲ生ズ、葉痕ハ半圓形、兩端ニ馬耳狀突起部アリ。莖ハ土瓶敷、外皮ハ藤布、繩、土瓶提、箕等ヲ作り、嫩葉ハ食用トナシ又藥用ニ供セラル。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球ニ分布ス。

Rutaceae **へんるうだ科**

Fagara L. (sp. 2) **からすざんせう屬**

{ 葉ハ大キク長サ30cm。以上ニ達ス、喬木……………からすざんせう
{ 葉ハ小サク長サ10cm。内外、灌木……………いぬざんせう

F. ailanthoides Engl.

からすざんせう 落葉喬木、樹皮ハ短形ノ疣狀刺ヲ生ジ、小枝ニハ銳尖刺ヲ生ズ、葉ハ互

生、奇數羽狀複葉、小葉ハ約10對、卵狀長橢圓形、銳尖頭、細鋸齒縁、下面白色、長サ3—12cm. 冬芽ハ疣狀、枝ニ密着、鱗片ノ數ヲ認メ得ズ。材ハ小細工用、函類、下駄材等ニ用ユ。

生育地 岩谷附近ヨリ下流ノ河岸ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州、小笠原島、臺灣、濟州島、支那ニ分布ス。

F. mantchurica Honda

いぬざんせう、やまざんせう 落葉灌木、ざんせうニ比シテ刺ハ葉基ニ限ラズ散生ス、葉ノ上面細毛散生。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ暗黒褐色、球形、側芽ハ枝ニ密着、葉痕ハ半月形或ハ半橢圓形、維管束痕ハ3個。幹ハ杖トナシ又藥用ニ供ス。

生育地 各所ノ陽地ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球、朝鮮、滿洲、支那等ニ分布ス。

Phellodendron Rupr. (sp. 1) **きはだ屬**

P. japonicum Maxim.

きはだ 落葉喬木、葉ハ對生、奇數羽狀複葉、小葉ハ2—6對、短柄、披針形或ハ卵狀披針形、銳尖頭、圓脚、細鈍鋸齒縁。冬芽ハ環狀ヲナス葉痕ノ中央ニ立チ2個ノ鱗片ニテ密ニ包被セラレ、其ノ形狀ハ丘塚狀ニシテ暗褐色ノ密毛ヲ布キ、樹皮ハ「コルク」質發達ス。主ナル用途ハ建築裝飾材、器具材、染料、藥用等デアル。

生育地 各所ノ林地ニ稀ニ生ジ、本州、四國、九州ニ分布ス。

Skimmia Thunb. (sp. 1) **みやましきみ屬**

S. repens Nakai

つるしきみ、はひしきみ 常綠灌木、基部ハ稍匍匐ス。葉ハ互生、短柄、革質、長橢圓形乃至倒披針狀長橢圓形、全縁、油細胞ヨリ成ル透明細點ヲ有シ、香氣アリ、果實ハ赤熟シメナリ。本種ハ有毒植物ニシテ主ナル成分ハ「アルカロイド」、「シキミアニン」(Skimmianin) 一名「ミヤマシキミン」(Miyama-shikimin) $C_{32}H_{29}N_3O_9$ ニシテ主トシテ葉ニ存在ス。藥用ニ供サル。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。樺太、北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Zanthoxylum L. (sp. 1) **さんせう屬**

Z. piperitum DC.

さんせう、はじかみ、山椒 落葉灌木、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、長サ4—15cm. 細毛ヲ布ク、小葉ハ5—9對、卵形或ハ卵狀披針形、銳頭、凹端、狹脚、疎鈍鋸齒縁、長サ1—4cm. 葉柄側ニ1對ノ刺アリ、莢ハ球形、腺點ヲ布ク。冬芽ハ未發達ノ小葉片ヨリ成リ、球形ニシテ褐色

又ハ暗褐色ヲ呈ス、葉痕ハ半圓形或ハ稍三角形、維管束痕ハ3個明瞭ナリ。果實、葉ハ香料＝用ヒ、幹ハ杖、挿木、茶托、湯呑、筆筒等ヲ作り、嫩葉ハ料理用トス。

生 育 地 各所ノ林地＝生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那等＝分布ス。

備 考 本種＝ハ無刺ノモノモアル、之レヲ *var. inerme Makino* あさくらざんせうト稱ス、多ク植栽サレテ居ルモ演習林内＝ハ自生スルモノ少カラズ。

Euphorbiaceae たかとうだい科

Daphniphyllum Blume (sp. 1) ゆづりは属

D. humile Maxim.

えぞゆづりは 常緑灌木＝シテゆづりはノ如ク喬木トナラズ。

生 育 地 各所ノ林地＝生ズ。北海道、本州＝分布ス。

Mallotus Lour. (sp. 1) あかめがしは属

M. japonicus Muell. Arg.

あかめがしは 落葉小喬木、幼條ハ暗赤色、星毛密生、葉ハ互生、長柄、卵形或ハ菱形、長鋭尖頭、楔脚乃至稍心脚、無分裂或ハ2—3淺裂、長サ5—20 cm. 初メ星毛ヲ布ク、下面＝腺點密布、雌雄異株。冬芽ハ數個ノ未發達葉片ヨリ成リ褐色短毛ヲ密生シ三角錐形ヲナス。葉痕ハ卵圓形、維管束痕ハ不規則＝散在ス。材ハ床柱、器具材、車輛材等＝使用シ實ハ染料、樹皮及ビ葉ハ藥用＝供ス。

生 育 地 各所ノ河岸ヤ其他ノ陽地＝生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那等＝分布ス。

Phyllanthus L. (sp. 1) こみかんさう属

P. flexuosus Muell. Arg.

こばんのき 落葉灌木、一節ヨリ通例2—3枝ヲ出ス。葉ハ互生、膜質、卵形或ハ橢圓形、鋭頭。冬芽ハ通常2個相並ビ球形、鱗片ハ數枚、褐色或ハ紅褐色、葉痕ハ大形扁圓形或ハ半圓形＝シテ隆起ス。維管束痕ハ環狀＝シテ明瞭ナリ。

生 育 地 各所ノ林地、殊＝谷間ノ林地＝生ズ。本州、四國、九州、琉球、支那等＝分布ス。

Sapium P. Br. (sp. 1) し ら き 属

S. japonicum Pax et K. Hoffm. (*Excoecaria japonica* Muell. Arg.)

し ら き 落葉小喬木、葉ハ互生、長柄、卵形、倒卵形或ハ橢圓形、鋭尖頭、稍心脚、

全縁、下面邊緣=10—12個ノ腺體ヲ有シ、皮部、葉部等ヨリ乳液ヲ出ス。冬芽ハ楔形、鋭頭、鱗片ハ1—2個、褐色、葉痕ハ半圓形ヲナス。實ヨリ油ヲ搾ル。有毒ナリ。

生育地 各所ノ谷間ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那ニ分布ス。

Anacardiaceae う る し 科

Rhus L. (sp. 3. 栽培種 1) う る し 屬

- | | | | |
|---|---|--------------------------|-------|
| 1 | { | 蔓莖ナリ、葉ハ三出複葉…………… | つたうるし |
| | { | 小喬木又ハ喬木、葉ハ奇數羽狀複葉…………… | 2 |
| 2 | { | 葉ノ中軸ニ狭翼ヲ有ス…………… | ぬ る で |
| | { | 葉ノ中軸ニ翼ナシ…………… | 3 |
| 3 | { | 葉柄ハ通例紅色ヲ帶ビ、核果ハ粗毛ヲ布ク…………… | やまうるし |
| | { | 葉柄ハ紅色ヲ帶バズ、核果ハ無毛…………… | うるしのき |

R. ambigua Lav.

つたうるし、うるしづた 蔓莖、莖ハ根ヲ出シ他物ニ攀緣ス。葉ハ互生、長柄、3出複葉、小葉ハ卵形或ハ菱形、全縁、下面短毛ヲ布ク、冬芽ハ裸芽ニシテ褐色ナリ。樹液ハ有毒ニシテ漆瘡ヲ生ズ。

生育地 各所ノ陽地、明キ林地等ニ生ジ、岩上、樹木等ニ攀緣ス。樺太、千島、北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

R. javanica L.

ぬるで、ふしのき 落葉小喬木、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、葉ノ中軸ニ翼ヲ有ス、小葉ハ卵形乃至卵狀橢圓形、粗齒牙縁、上面短毛疎生、下面絨毛密布、果實ハ熟期ニハ鹹味ヲ有スル白粉粒ヲ被ル。頂芽ハ側芽ト同大、葉痕ノ中央ニ密着シ明褐色ノ密毛ニテ包マル、葉痕ハ大。材ハ浮子、護摩木等ニ用ヒ葉ニ生ズル蟲癭五倍子ハ藥用及ビ染料トス。

生育地 各所ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、滿洲、支那等ニ分布ス。

R. trichocarpa Miq.

やまうるし 落葉小喬木、全株粗毛ヲ布ク、葉ハ互生、奇數羽狀複葉、小葉ハ6—7對、卵形或ハ橢圓形、全縁、核果ハ不齊扁球形ニシテ粗毛ヲ密布ス。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ、褐毛ヲ密生ス。葉痕ハ心形、維管束痕ハ3—5個。明瞭ナリ。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

R. verniciflua Stokes

うるしのき、うるし、漆樹 落葉小喬木、葉ハ奇數羽狀複葉、小葉ハ5—7對、卵狀長橢圓形、全緣、短柄、對生、裏面有毛、雌雄異株。冬芽ハ未發達ノ小葉片ヨリ成リ短三角錐形ニシテ頂端彎曲シ灰褐毛ヲ生ズ、葉痕ハ大キク心形ヲ呈ス。材ハ器具、裝飾、小細工物等ノ用材トシ、漆汁ヲ採取シ、實ヨリ蠟ヲ取ル。含有成分ハ Urshiol ($C_{20}H_{30}O_2$), Hydrouurshiol ($C_{20}H_{34}O_2$), Urshioldimethyläther ($C_{22}H_{34}O_2$), Hydrouurshioldimethyläther ($C_{22}H_{38}O_4$) 等デアル。

生 育 地 西藏原産ノモノデ灰野、須後等ニ植栽品アリ。

Aquifoliaceae もちのき科

Ilex L. (sp. 7) もちのき屬

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1 | { | 果實ハ黑熟ス、多枝ノ灌木、葉ハ小形……………いぬつけ | |
| | | 果實ハ赤熟ス、灌木又ハ小喬木……………2 | |
| 2 | { | 落葉小喬木又ハ灌木ナリ……………3 | |
| | | 常緑小喬木又ハ灌木ナリ……………4 | |
| 3 | { | 小喬木、短枝良ク發達ス、果梗ハ1 cm. 内外……………あをはだ | |
| | | 灌木、果梗ハ長ク2—3 cm. ニ達ス……………ふうりんうめもどき | |
| 4 | { | 葉ハ長橢圓狀倒披針形、長サ10 cm. 内外、果梗ハ1 cm. 内外、
高サ1—2 m. 内外ノ灌木……………ひめもち | |
| | | 葉ハ卵形乃至橢圓形、長サ5 cm. 以内、果梗ハ1.5—3 cm. 内外……………5 | |
| 5 | { | 小喬木、葉ハ長柄、廣橢圓形、全緣、果梗ハ3 cm. 内外……………そよご | |
| | | 灌木、葉ハ有柄、橢圓形、上半部ニ疎鋸齒アリ……………6 | |
| 6 | { | 果梗ハ1.5 cm. 内外、葉、果實共ニ稍小形……………あかみのいぬつけ | |
| | | 果梗ハ2 cm. 内外、葉、果實共ニ稍大……………くろそよご | |

I. crenata Thunb.

いぬつけ 常緑灌木、多枝、葉ハ互生、革質、短柄、橢圓形、鋸齒縁、長サ1—3 cm. 上面滑澤、下面細點ヲ布ク、雌雄異株、果實ハ球形、黑熟。材ハ版木、櫛、印材等ニ用ヒ、樹皮ヨリハとりもちヲ得、其他木ハ庭木、生垣等トス。

生 育 地 各所ノ陽地、叢林等ニ生ズ。樺太、千島、北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮ニ分布ス。

I. geniculata Maxim.

ふうりんうめもどき 落葉灌木、枝條ハ瘠長、概ネ開出、葉ハ薄ク卵形乃至長橢圓形、銳尖頭、鈍端、圓脚、細鋸齒縁、側脈ハ4—7對、聚繖花序ハ長梗、3—7花、下垂ス。核果ハ球形、赤熟、徑5 mm. 許。

生育地 各所殊＝中山方面ノ林地＝生ズ。本州、四國、九州＝分布ス。

I. leucoclada Makino

ひめもち 常緑灌木、葉ハ長倒卵形、倒披針形或ハ長橢圓狀披針形、銳頭或ハ銳尖頭、狹脚、稍全縁、長サ7—12 cm. 側脈ハ3—7 對、花ハ腋出、雄花ハ簇生、雌花ハ單立、核果ハ稍球形、赤熟、樹皮ヨリとりもちヲ採取ス。

生育地 各所ノ林地＝生ズ。北海道、本州＝分布ス。

I. macropoda Miq.

あまはだ、まるばうめもとき 落葉小喬木、葉ハ互生、有柄、廣卵形、銳頭或ハ銳尖頭、圓脚乃至銳尖脚、微凸尖鋸齒縁、長サ3—9 cm. 初メ有毛、既ニシテ毛茸ハ下面脈上ノミ＝殘存。側脈ハ6—8對、下面隆起、枝葉ニハ稍臭氣アリ、多クノ短枝ヲ生ズ、核果ハ廣橢圓形、紅熟。冬芽ハ稍圓形、鱗片ハ疎ニ包被シ暗紫色ヲ呈シ光澤ヲ有ス。材ハ小細工用材トシ、葉ハ茶ノ代用トス。

生育地 各所ノ明キ林地＝生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那等＝分布ス。

I. pedunculosa Miq.

そよご、ふくらもち、冬青 常緑喬木、葉ハ互生、長柄、卵形乃至橢圓形、急遽銳尖頭、圓脚或ハ鈍脚、全縁、滑澤、長サ5—10 cm. 側脈ハ5—9對、不明瞭、嫩葉ハ紫色、雌雄雜株、聚繖花序ハ長梗、腋出、雄花叢ハ5—10花、兩性花叢ハ1—3花。材ハ刷子木地、算盤珠、木櫛、洋傘ノ柄、床柱等＝用ヒ葉ヲ褐色染料トス。

生育地 各所ノ林地殊＝中腹以下ノ林地＝生ズ。本州、四國、九州＝分布ス。

I. Sugeroki Maxim.

subsp. *brevipedunculata* Makino

あかみのいぬつけ、あかつげ 常緑灌木、いぬつけ＝似テ全形大、葉ハ互生、卵形或ハ卵狀乃至橢圓狀披針形、表面＝光澤アリテ上半部＝疎鋸齒ヲ有ス、長サ3 cm. 以下、果梗ハ1.5 cm. 内外、果實ハ赤熟。

生育地 各所殊＝尾根部＝生ズルモ稀ナリ。北海道、本州＝分布ス。

subsp. *longipedunculata* Makino

くろそよご あかみのいぬつけ＝比シテ葉ハ大、果梗ハ2 cm. 内外＝達ス。

生育地 各所ノ林地殊＝尾根部＝生ズ。本州、四國＝分布ス。

Celastraceae にしきぎ科

Celastrus L. (sp. 2) つるうめもどき属

- { 葉裏無毛……………つるうめもどき
 { 葉裏脈上有毛……………おほつるうめもどき

C. Tatarinovii Rupr. (C. orbiculatus Thunb)

つるうめもどき 落葉蔓莖、葉ハ互生、有柄、橢圓形或ハ稍圓形、急遽鋭尖頭、鈍鋸齒縁
雌雄雜株、蒴ハ球形、3 殻、種子ハ黄赤色ノ假種皮ヲ有シ、裂開スル時ハ美麗ナリ。觀賞用ト
ス。

生育地 各所ノ叢林、明キ林地等ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、
滿洲、支那ニ分布ス。

C. stephanotiifolius Makino

おほつるうめもどき、したきつるうめもどき つるうめもどきニ似テ葉ハ稍大キク下面
脈上ニ毛ヲ生ジ果實モ多少大ナル傾向アリ。

生育地 同上、稀ニ生ズ。

Euonymus L. (sp. 6) まゆみ属

- 1 { 常綠蔓莖ナリ……………つるまさき
 { 落葉灌木又ハ小喬木ナリ……………2
 2 { 莖ハ新舊共ニ綠色ヲ呈シ高サ1 m. 以下ナリ……………3
 { 新條ハ綠色ヲ呈スルモノアルモ舊枝ハ綠色ナラズ、高サ2 m. 以
 上ノ灌木又ハ小喬木……………4
 3 { 葉ハ狹長、莖ノ基部ハ匍匐シ節ヨリ根ヲ下ス、分枝極メテ少シ……………むらさきまゆみ
 { 葉ハ通例卵形、稍分枝ス……………さ は だ つ
 4 { 高サ2 m. 内外ノ細枝ヲ多數分岐スル灌木、葉ハ狹小……………5
 { 高サ3 m. 以上ノ灌木又ハ小喬木、葉ノ幅廣シ……………6
 5 { 葉ハ卵形又ハ卵狀長橢圓形、長サ2—3 cm.……………こ ま ゆ み
 { 葉ハ長サ概ネ1—1.5 cm. 細枝ヲ頗ル多數分岐ス……………こばまゆみ
 6 { 葉ハ卵形或ハ倒卵形、花梗ハ葉ヨリモ稍長ク垂ル、果實ハ球形……………つ り ば な
 { 葉ハ橢圓形或ハ長廣橢圓形、花梗ハ葉ヨリ短、果實ハ4 稜ヲ有ス……………ま ゆ み

E. alatus Sieb. var. microphylla Nakai

こばまゆみ(中井)、**ひめこまゆみ**(並河) 高サ2 m. 内外ノ頗ル細枝ヲ多岐スル落葉灌木、
葉ハ小形ニシテ通例長サ1 cm. 内外ナリ。本變種ハ早クヨリこまゆみにシテハ葉ガ非常ニ細
カイノデ區別シテ居ツタモノデアルガ昭和十五年七月 中井教授ハ當演習林ニ採集サレ鬱陵島

ニ於テ發見セシモノト同一ナリトシ本州トシテ最初ノ自生地デ非常ニ興味アル事實デアルト語ラレタ。

生 育 地 各所ノ林地ニ下木トシテ多ク生ズ。本演ノ外鬱陵島ニアルノミデ他ニ於テ未ダ發見サレテキナイ。

var. *subtriflorus* Fr. et Sav.

こまゆみ こばまゆみヨリ葉ハ大キク細枝ヲ分岐スルコトモ少イ。

生 育 地 須後附近ノ林地ニ生ズ。千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

E. Fortunei Handel-Mazz.

var. *radicans* Rehd. (*E. radicans* Sieb.)

つるまさき、まさきかづら 常緑蔓莖、莖ヨリ根ヲ出シ他物ニ攀緣ス。葉ハ對生、花梗長ク花ハ多數。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ジ大樹ニ攀緣ス。本州、四國、九州、濟州島ニ分布ス。

E. lanceolatus Yatabe

むらさきまゆみ 落葉灌木、枝ハ細長、殆ンド分岐セズ。長ク伸ビ匍ヒテ節ヨリ根ヲ出ス。常ニ綠色、葉ハさはだつニ比シ細長。

生 育 地 各所ノ林地ニ稀ニ生ズ。本州ニ分布ス。

E. melananthus Fr. et Sav.

さはだつ、あをちくまゆみ 落葉灌木、枝條ハ綠色、葉ハ對生、短柄、通常廣披針形ナルモ卵形ヤ長披針形ノモノアリ、長鋭尖頭、圓脚、細鋸齒緣、聚繖花序ハ3花、腋出、葉ヨリ短、花ハ暗紫色、萼ハ5裂、蒴果ハ球形。冬芽ハ橢圓形或ハ長卵形、頂芽ハ2枚、側芽ハ1枚ノ赤褐色鱗片ニ包マル。葉痕ハ小形、半圓形。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズルモ稀ナリ。本州、四國、九州ニ分布ス。

E. oxyphyllus Miq.

つりばな 落葉灌木、葉ハ對生、卵形或ハ倒卵形、鋭尖頭、圓脚、細鋸齒緣、聚繖花序ハ多花、長梗、葉ヨリ稍長ク、萼ハ5齒緣、蒴果ハ球形、熟セバ五裂ス。冬芽ハ細長、紡錘形、芽鱗ハ密ニ包被シ、陽側ハ暗紅色、陰側ハ暗綠色ヲ呈ス。葉痕ハ三角形或ハ半圓形、木髓ハ角隅ヲ有ス。材ハ版木、小函材、將基駒等ニ用ユ。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

E. Sieboldianus Blume

ま ゆ み 落葉灌木、幼條ハ稍4稜アリ。葉ハ對生、橢圓形乃至卵狀披針形、短鋭尖頭、

圓脚、細鈍鋸齒縁、聚繖花序ハ腋出、葉ヨリ短ク、蒴果ハ4稜ヲ有ス。冬芽ハ稍球形或ハ卵形鱗片ハ多數、對生、新條ト共ニ暗紫紅褐色ヲ呈ス。葉痕ハ半圓形、維管束痕ハ上部ニ半圓弧狀ニ排列ス。材ハ版木、小函類、櫛材等ニ用ヒラレ、嫩葉ハ食用竝ニ藥用トナス。

生育地 各所ノ林地殊ニ谷間ニ生ズ。赤崎谷西谷ニハ且テ胸高直徑30 cm. 位ノ大木ガ存セリ。樺太、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那、ヒマラヤ等ニ分布ス。

Icacinaceae くろたきかづら科

Hosiea Hemsl. et E. H. Wils. (sp. 1) くろたきかづら屬

H. japonica Makino

くろたきかづら 落葉蔓莖、葉ハ互生、長柄、膜質、卵形或ハ橢圓狀卵形、鋭尖頭、心脚、粗齒牙縁、長サ10 cm. 内外。

生育地 佐々里峠附近ノぶなのき、みづなら等ノ森林内ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Aceraceae かへて科

Acer L. (sp. 13) かへて屬

- | | | |
|---|-----------------------------------|---------|
| 1 | { 葉ハ3出複葉ナリ..... | 2 |
| | { 葉ハ單一、無分裂又ハ掌狀分裂..... | 3 |
| 2 | { 枝、葉ニ毛多シ..... | めぐすりのき |
| | { 枝、葉ハ初メ稍有毛ナルモ後殆ンド無毛トナル..... | みつでかへで |
| 3 | { 葉ハ單一、無分裂..... | ちどりのき |
| | { 葉ハ多少ニ拘ラズ分裂ス..... | 4 |
| 4 | { 裂片ハ概ネ全縁、葉柄ハ長シ..... | 5 |
| | { 裂片ハ鋸齒縁..... | 7 |
| 5 | { 葉ハ5—7中裂又ハ深裂ス..... | あさひかへで |
| | { 葉ハ5—7淺裂ス..... | 6 |
| 6 | { 葉ハ通例5淺裂、幼條ハ鮮褐色、果翅ハ銳角ヲナス..... | いたやかへで |
| | { 葉ハ通例7淺裂、幼條ハ紅褐色、果翅ハ殆ンド平行ス..... | あかいたや |
| 7 | { 幹枝ハ綠色ニシテ黑色條斑ヲ有ス..... | 8 |
| | { 幹ハ綠色ナラズ、新條ハ綠色ナルモノアルモ黒斑ヲ有セズ..... | 9 |
| 8 | { 葉ハ通例卵形、心脚、鋭尖頭、概ネ基部ニテ3裂、中裂片ハ長大、 | |
| | 果翅ハ稍一直線ニ開ク..... | うりかへで |
| | { 葉ハ通例5淺裂、時ニ3裂、下面脈上赤褐色軟毛ヲ布ク、翅果ハ | |
| | 有毛、果翅ハ鈍角..... | うりはだかへで |

- 9 { 葉ハ通例5裂……………10
 葉ハ通例7裂以上……………11
- 10 { 葉ハ大、長柄、初メ赤褐色細毛ヲ布ク、翅果ハ大、枝ハ太ク新條
 ハ綠色、幹ハ灰白色……………てつかへで
 葉ハ特＝大ナラズ、無毛、裂片ハ有尾鋭尖頭、中裂片ハ最長、新
 條ハ葉柄ト共＝稍紅色ヲ帶ブ……………こみねかへで
- 11 { 葉ハ通例7裂、屢々5裂……………おほもみち
 葉ハ通例9裂以上、全體圓形ヲナス……………12
- 12 { 葉裏、葉柄ハ無毛、但シ脈腋ニハ多少ノ毛アリ、葉ノ徑通例5 cm.
 以下、缺刻狀芒尖鋸齒縁、果翅ハ一直線＝開ク……………ひなうちはかへで
 葉裏及葉柄ハ有毛ナリ……………13
- 13 { 葉徑5—15 cm. 兩面初メ葉柄ト共＝絨毛密生、房狀花序ハ下垂、
 翅果ハ有毛、果翅ハ鈍角、花ハ暗紅色……………はうちはかへで
 葉徑通例5 cm. 以下、其他前種＝似ル、花ハ黃色……………こはうちはかへで

A. carpinifolium S. et Z.

ちどりのき、やましばかへて 落葉喬木、葉ハ對生、有柄、倒卵狀長橢圓形、鋭尖頭、尾端、鈍脚乃至心脚、重齒牙縁、側脈ハ平行、20—24對、下面特＝脈＝沿ヒ偃毛ヲ布ク、翅果ハ翅ト共＝長サ2—2.5 cm. 果翅ハ鈍角。冬芽ハ卵形又ハ圓錐形、4稜角アリ。鱗片ハ暗紅色又ハ紅色、縁邊ハ稍黃綠色、基部＝白色長軟毛アリ。葉痕ハ狹三角形、維管束痕ハ3個、本種ノ葉柄部ハ冬期落下セズ翌春マデ殘ルモノ多シ。

生育地 各所ノ林地殊＝谷間ノ森林＝生ズ。北海道、本州、四國、九州＝分布ス。

A. cissifolium C. Koch

みつてかへて 落葉小喬木、幼條＝短毛ヲ布ク、葉ハ長柄、三出、小葉ハ有柄、橢圓形乃至倒卵狀長橢圓形、急遽鋭尖頭、尾端、楔脚乃至鋭尖脚、上半部齒牙狀粗鋸齒縁、初メ兩面有毛、後脈腋ノミ＝殘ル。花候4—5月、成果10月。

生育地 小野子谷＝一、二本アルノミニテ他＝ハ未ダ發見セズ。林外トシテハ佐々里附近＝モアル。北海道、本州、四國、九州＝分布ス。

A. crataegifolium S. et Z.

うりかへて、めうりのき 落葉小喬木、本演産ノモノハ概ネ直徑10 cm. 位マデノモノノミデアル。幼條＝ハ赤褐色短毛ヲ布ク、葉ハ對生、細柄、卵形、鋭尖頭、心脚、缺刻狀鋸齒縁、屢々3淺裂、初メ脈腋＝赤褐色短毛ヲ生ズ、雌雄異株、果翅ハ一直線。冬芽ハ短紡錘形、鱗片

ハ暗紅綠色、頂芽ニ於テハ2枚堅ク包ム。葉痕ハ狹小、新月形。材ハ箸ヲ作り、樹皮ノ粘液ハ抄紙用ニ供ス。

生育地 各所ノ明キ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

A. dissectum Thunb. var. *tenuifolium* Koidz. (*A. tenuifolium* Koidz.)

ひなうちはかへて 落葉小喬木、はうちはかへてニ比シテ葉ハ稍小サク、薄質、缺刻ハ深ク、深心脚、裂片ハ缺刻狀芒尖鋸齒縁、葉柄ハ無毛、葉ハ下面脈腋ニ僅カ毛アルノミニテ他ハ無毛、果實ハ單立、果翅ハ殆ンド一直線ニ開ク。

生育地 各所ノ林地ニ生ズルモ特ニ岩谷附近ヨリ下流ノ谷間ノ林地ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

A. euseptemlobum Koidz.

おほもみぢ 落葉喬木、枝條ハ無毛、葉ハ對生、長柄、圓形、心脚、通例7裂、裂片ハ鋭尖頭、鋸齒縁、初メ細毛密生、既ニシテ無毛、翅果ハ無毛、果翅ハ鈍角。冬芽ハ卵形、鱗片ハ對生、紅褐色、枝端ハ通例枯死シ頂芽ヲ有セズ2個ノ側芽ヲ對生ス。故ニ枝ハ通常2叉狀ニ分歧ス。カハル現象ハはうちはかへて、こはうちはかへて、ひなうちはかへて等ニモ起ル。葉痕ハ新月形、維管束痕ハ3個。材ハ函材、家具材等トナシ、木ハ庭園樹、葉ハ眼病ニ效アリト言ハレテキル。

生育地 各所ノ林地ニ生ジ美シク紅葉ヲナス。高雄、箕面等ニハ本種ガ多ク植栽サレテキル。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

A. japonicum Thunb.

はうちはかへて、めいげつかへて 落葉喬木、葉ハ對生、長柄、圓形、心脚、徑6—15 cm. 掌狀9—11淺裂、裂片ハ卵狀披針形、鋭尖頭、缺刻狀重鋭鋸齒縁、兩面初メ葉柄ト共ニ絨毛密生、子房ニハ長毛ヲ密布シ翅果モ亦有毛、果翅ハ鈍角ニ開ク。冬芽ハ枝端ニ於テ2個ノ側芽ガ並立シ、卵形、鱗片ハ3—4枚、暗紅色ヲ呈ス。木ヲ庭園樹トナス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州ニ分布ス。

A. Mayrii Graf v. Schw.

あかいたや、べにいたや いたやかへてニ比シテ幼條ハ紅褐色、葉ハ概ネ7淺裂、果翅ハ平行シテ頂端往々相接近ス。

生育地 谷間ノ林地ニ稀ニ生ズ。北海道、本州、四國ニ分布ス。

A. micranthum S. et Z.

こみねかへて 落葉喬木、全株無毛、葉ハ對生、細柄、紅色ヲ呈スルモノ多シ。圓形、心

脚、掌狀5裂、裂片ハ披針狀橢圓形、或ハ卵狀披針形、有尾銳尖頭、缺刻狀銳鋸齒縁、雌雄異株、總狀花序ハ15—22花、花ハ細小、果翅ハ一直線或ハ鈍角。冬芽ハ2個ノ密着セル鱗片ヨリ成リ恰モ一片ヨリ成レルノ觀アリ。鮮紅色ニシテ光澤アリ。

生 育 地 各所ノ林地殊ニ尾根部ニ多ク生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

A. mono Maxim. var. *eupictum* Nakai

いたやかへて 落葉喬木、幼條ハ鮮褐色、葉ハ對生、概ネ5淺裂、裂片ハ全縁、銳頭、果翅ハ直角又ハ銳角ニ開ク。冬芽ハ長卵形、稍稜角アリ、鱗片ハ紅色、光澤アリ、葉痕ハ狹ク芽ヲ圍ミV字形、維管束痕ハ3個。材ハ板材、室内裝飾、家具、小銃ノ臺木、器具材等ニ用ヒ樹液ハ糖分ヲ含ミ甘味ヲ有ス。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。樺太、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那、アムール、ウスリー等ニ分布ス。

var. *dissectum* Honda

あさひかへて、えんかうかへて 落葉喬木、葉ハいたやかへてニ比シテ幼木ハ深裂シ老木ハ彼ヨリ小形ノ葉トナル。胸高直徑0.5—1m. 内外ノ大木ニ就テ、兩種ヲ見ルニいたやかへてノ葉ハ相當大キク幼木ノモノト大差ハ認メ得ラレナイガ本變種ハ遙カニ小形トナリ、おほもみちノ稍大キイ葉位ノモノデアル、併シ裂片ハいたやかへてハ略三角形ヲナスモ本變種ハ三角狀デハアルガ先端ハ尾狀ニ長ク尖ル。冬芽ハいたやかへてニ同ジク用途モ亦同ジデアル。

生 育 地 谷間ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

A. nikoense Maxim.

めぐすりのき、ちやうじやのき 落葉喬木、幼條ニハ葉柄、葉下面ト共ニ粗毛ヲ密布ス、葉ハ對生、3出複葉、小葉ハ長橢圓形、不齊鈍鋸齒縁、子房ハ有毛、翅果ハ大形、短毛密布、果翅ハ長サ3cm. 鈍角ニ開ク。冬芽ハ細ク長紡錘形、數個竝立、芽鱗ハ暗褐色、灰褐色密毛ヲ生ズ、葉痕ハ狹ク芽ノ底部ヲ圍繞ス、縁端ニ長毛ヲ布ク。樹皮ノ煎汁ヲ洗眼藥トス。

生 育 地 内杉谷及ビ小ヨモギ附近ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

A. nipponicum Hara (*A. parviflorum* Fr. et Sav.)

てつかへて 落葉喬木、全株初メ赤褐色細毛ヲ布ク、葉ハ對生、長柄、四角形、心脚、長サ6—17cm. 3—5淺裂、裂片ハ三角狀卵形、短銳尖頭、細重鋸齒縁、雌雄異株、穗狀樣圓錐花序ニハ赤褐色細毛密生、果實ハ有毛、果翅ハ鈍角。冬芽ハ2—3個宛梢端ニ生ズ、稍四角隅アリ、側芽ハ枝ニ密着、鱗片ハ紅綠色、葉痕ハ狹ク大、維管束痕ハ5個。材ハ小細工用、薪炭材等トス。

生 育 地 谷間ノ林地殊ニ上谷、下谷等ニ生ズ。本州、四國、九州等ニ分布ス。

A. rufinerve S. et Z.

うりはだかへて 落葉喬木、樹皮ハ綠色、黒條アリ、葉ハ對生、長柄、廣倒卵狀圓形、圓脚或ハ心脚、長サ6—12 cm. 3—5 淺裂、裂片ハ三角形、鋭尖頭、重細銳齒牙緣、下面脈上赤褐色軟毛ヲ布ク、總狀花序ハ頂生、有毛、子房ハ細毛密布、翅果ハ有毛、果翅ハ鈍角、長サ2—2.5 cm. 冬芽ハ稍紡錘形、有柄、鱗片ハ2枚、紅褐色、光澤アリテ堅ク包ミ1枚ノ如ク見ユ、葉痕ハ狹長、壓セラレタV字形、維管束痕ハ通常3個、稀ニ5個。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

A. Sieboldianum Miq.

こはうちはかへて、きばなうちはかへて はうちはかへてニ似テ小型、花ハ黄色、果翅ハ殆ンド一直線ニ開ク。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Hippocastanaceae とちのき科

Aesculus L. (sp. 1) とちのき屬

A. turbinata Blume

とちのき、七葉樹 落葉喬木、葉ハ對生、掌狀複葉、小葉ハ通列7個、圓錐花序ハ頂生、種子ハ栗ニ似テ肥大、冬芽ハ長卵形、四稜角アリ、鱗片ハ多數、赤褐色、粘液ヲ分泌ス。側芽ハ小形、疣狀球形、葉痕ハ大、半圓形又ハ卵形、頂芽ニ接スルモノハ幅廣ク新月形或ハ線形、維管束痕ハ5—10個、明瞭ニシテ弧狀ニ排列ス。材ハ漆器木地、机、家具、盆、棟梁等ノ諸材ニ用ヒラレ實ハ食用トス。

生 育 地 各所ノ谷間ノ林地ニ生ジ大木ヲ産ス。北海道、本州ニ分布ス。

Sabiaceae あをかづら科

Meliosma Blume (sp. 2) あはぶき屬

{ 花序ハ垂レズ、葉ハ大キク稍厚シ……………あはぶき
{ 花序ハ垂レ、葉ハ稍小サク薄シ……………みやまははそ

M. myriantha S. et Z.

あはぶき 落葉喬木、葉ハ互生、有柄、橢圓形乃至倒卵狀長橢圓形、短鋭尖頭、楔脚或ハ圓脚、微凸尖鋸齒緣、長サ9—18 cm. 兩面脈上粗毛ヲ布ク、圓錐花序ハ頂生、粗毛密布、核果ハ球形、徑5 mm. 内外。冬芽ハ數個ノ未發達葉片ヨリ成リ、褐色毛密生ス、葉痕ハ半圓形、半橢圓形又ハ倒卵形、維管束痕ハU字形ニ排列ス。

生育地 各所ノ谷間ノ明キ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮、支那ニ分布ス。

M. tenuis Maxim.

みやまははそ 落葉灌木又ハ小喬木、全株細毛ヲ布ク、葉ハ紙質、倒卵狀長橢圓形、鋭尖頭、鋭脚、波狀鋸齒縁、圓錐花序ハ頂生、垂ル。冬芽ハあはぶきニ比シ小形、2—3個ノ未發達葉片ヨリ成リ、褐毛ヲ密生ス。葉痕ハ半圓、半橢圓又ハ倒卵形、維管束痕ハ數個、V字形ニ排列ス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本種ハあはぶきトハ異ナリ、みづなら、ぶなのき等ノ森林下ニ比較的の多ク生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Rhamnaceae くろうめもどき科

Berchemia Neck. (sp. 2) くまやなぎ屬

{ 落葉灌木、枝ハ蔓狀ニ長ク伸ビズ、比較的折レ易シ……………みやまくまやなぎ
{ 落葉蔓莖灌木、枝ハ長ク蔓狀ニ伸ビ強靱ニシテ折レ難シ……………くまやなぎ

B. pauciflora Maxim.

みやまくまやなぎ 落葉灌木、枝ハ暗綠色、葉ハ互生、卵形乃至橢圓形。

生育地 各所ノ林地ニ稀ニ生ズ。本州ニ分布ス。

B. racemosa S. et Z.

くまやなぎ 攀緣性落葉灌木、枝條ハ暗綠色又ハ黑色、葉ハ互生、卵形乃至橢圓形、全縁、下面白色、圓錐花序ハ頂生、果實ハ橢圓形、米粒大ニシテ初メ綠色、後赤色トナリ最後ニ黑色トナリテ熟ス。冬芽ハ縱斷卵形ニシテ内面ハ枝ニ密着ス、鱗片ハ1枚、革質ニシテ堅ク包被シ脊部ニ2條ノ隆起線ヲ有シ芽ノ伸長後モ落下セズ殘存ス、葉痕ハ突出シ扁圓形ヲ呈ス。枝條ヲ杖トナス。

生育地 須後附近ヨリ下流ノ林地ニ稀ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那等ニ分布ス。

Frangula Tourn. (sp. 1) いそのき屬

F. crenata Miq. (*Rhamnus crenata* S. et Z.)

いそのき 落葉灌木、枝條ヤ葉ニ褐色短毛ヲ布ク、葉ハ互生、短柄、卵形、橢圓形或ハ長橢圓形、鋭尖頭、細鋸齒縁、果實ハ球形。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ三角塔形、灰褐色ニシテ密毛ヲ生ズ、頂芽ハ先端彎曲、側芽ハ枝ニ稍壓着ス。葉痕ハ半圓若クハ不齊圓形、維管束痕ハ3個、明瞭。

生育地 七瀬、灰野、須後等ノ林縁ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮、支那等ニ分布

ス。

Hovenia Thunb. (sp. 2) けんぽなし属

- { 果實ハ無毛……………けんぽなし
 { 果實ハ有毛……………けけんぽなし

H. dulcis Thunb.

けんぽなし 落葉喬木、葉ハ互生、廣卵形、鋭尖頭、稍心脚、鋸齒縁、3行脈、長サ10—15 cm. 聚繖花序ハ多花、腋出、無毛、果實ハ球形、果梗ハ肉質ニシテ帶赤褐色、皆無毛。冬芽ハ1—2個ノ鱗片ヨリ成リ、帶黒褐色ノ密毛ヲ生ズ。材ハ裝飾、文房具、火鉢、盆等ノ諸材ニ用ヒ、肥大セル果梗ハ食用トス。

生育地 内杉谷、須後、灰野、七瀬等ノ谷間ノ林地ニ生ズ。本州、四國、朝鮮、支那ニ分布ス。

H. tomentella Nakai (H. dulcis, var. tomentella Makino)

けけんぽなし けんぽなしニ似テ果梗ニ褐色細毛ヲ生ジ、葉裏ノ毛ハ多シ。材ノ用途ハけんぽなしニ同ジク、果梗モ同様食用トナル。

生育地 下部ノ林地ニ稀ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

Rhamnus L. (sp. 1) くろうめもどき属

R. japonica Maxim. var. decipiens Maxim.

こばのくろうめもどき 落葉灌木、枝ノ變化セル刺ヲ有ス、葉ハ對生又ハ互生シ短枝上ニハ叢生ス。倒卵形、細鋸齒縁、雌雄異株、核果ハ球形、黒熟。冬芽ハ稍長ク彎曲シ三角塔形ヲナス、鱗片ハ暗褐色、邊緣ニ僅カニ毛ヲ生ズ。

生育地 内杉谷、中山方面等ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Vitaceae ぶどう科

Ampelopsis Michx. (sp. 1) のぶどう属

A. brevipedunculata Trautv. var. Maximowiczii Rehd.

のぶどう 落葉蔓莖、全株短毛散生、卷鬚ハ2岐、葉ハ互生、長柄、圓心形、稍5角狀或ハ3—5裂、裂片ハ卵形、往々更ニ凹刻ヲ生ジ鈍齒牙縁ヲナス、聚繖花序ハ2岐生、漿果ハ球形、紅、白、紫、碧等ノ諸色ヲ呈ス。

生育地 各所ノ路傍、叢林等ノ陽地ニ生ズ。樺太、千島、北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、滿洲、支那等ニ廣ク分布ス。

Parthenocissus Planch. (sp. 1) つた属

P. Thunbergii Nakai

つた、なつづた 落葉蔓莖、卷鬚ハ多岐、吸盤=終ル、葉ハ互生、長柄、圓心形、3淺裂或ハ3出、微凸尖齒牙狀鋸齒縁、聚繖花序ハ腋出、多花、漿果ハ球形黒熟ス。觀賞用トシテ盆栽トナシ、又壁=攀縁セシム。

生育地 各所ノ林地=生ジ、すぎ其ノ他ノ樹木=攀縁ス。北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、滿洲、支那=分布ス。

Vitis L. (sp. 3) **ぶどう屬**

- | | | | |
|---|---|--------------------------------|--------|
| 1 | { | 葉裏脈腋=鬚毛ヲ生ズ…………… | さんかくづる |
| | | 葉裏=赤褐色綿毛ヲ密布ス…………… | 2 |
| 2 | { | 葉、果實、共=小形、葉ノ徑ハ10 cm. 内外以下…………… | えびづる |
| | | 葉、果實共=大ナリ、葉ハ徑20 cm. =達ス…………… | やまぶどう |

V. flexuosa Thunb.

さんかくづる、ぎやうじやのみづ 落葉蔓莖、卷鬚ハ2岐、葉ハ互生、長柄、廣卵形、銳尖頭或ハ凸頭、截脚或ハ截形狀心脚、微凸尖齒牙縁、三角狀或ハ3裂、下面脈上或ハ脈腋=毛ヲ有ス、密錐花序ハ葉=對生、漿果ハ球形、徑6—7 mm. 黒熟。果實ヲ食用トス。

生育地 各所ノ林地=生ジ大樹=卷絡ス。本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那=分布ス。

V. Kaempferi K. Koch

やまぶどう 落葉蔓莖、葉ハ大形、心狀圓形、稍三角狀=3—5裂、不等ノ齒牙縁ヲナシ、上面ハ平滑、下面ハ赤褐色綿毛ヲ密布ス、漿果ハ球形、黒熟シ、食用トシ又酒ヲ醸ス、蔓ハ繩=撚ル。

生育地 上谷、下谷附近ノ谷間ノ叢林=稀=生ズ。樺太、千島、北海道、本州、四國、鬱陵島=分布ス。

V. Thunbergii S. et Z.

えびづる やまぶどう=比シテ遙カ=小形、漿果ハ食用トス。

生育地 内杉谷ノ陽地=稀=生ズ。本州、四國、琉球、支那=分布ス。

Tiliaceae しなのき科*Tilia* L. (sp. 1) **しなのき屬***T. japonica* Simk.

しなのき 落葉喬木、幼條=褐毛ヲ布ク、葉ハ互生、長柄、心形、銳尖頭、微凸尖鋸齒

縁、下面脈腋＝褐毛ヲ生ズ、果實ハ稍球形、短毛ヲ密布ス。冬芽ハ卵形、鱗片ハ暗赤色ニシテ2枚、光澤ヲ有ス、葉痕ハ半圓形。材ハ彫刻材、鉛筆材、器具材等ニ供シ、樹皮ハ強韌ニシテ繩ヲ作り或ハ麻ノ代用トス。

生 育 地 各所ノ谷間ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Actinidiaceae さるなし科

Actinidia Lindl. (sp. 2.) さるなし屬

{ 葉ノ基脚ハ圓又ハ心形、果實ハ略球形……………さるなし
{ 葉ノ基脚ハ圓又ハ楔形、果實ハ長クとつくり形ヲナス……………またたび

A. arguta Planch. (A. callosa, var. arguta Makino)

さるなし、しらくちづる 落葉蔓莖、葉ハ互生、長柄、廣橢圓形或ハ卵形、刺尖鋸齒縁、雌雄異株、聚繖花序ハ腋出、漿果ハ稍球形、綠黃色、長サ約2.5 cm。太キ蔓ハ茶瓶敷、筆立等トナシ、又剥皮シテ床柱トナス、細キモノハ杖ヲ作り、皮部ノ纖維ヨリ繩ヲ製シ、果實ハ食用トス。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。樺太、千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那、ウスリー等ニ分布ス。

A. repanda Honda (A. polygama Maxim.)

またたび 落葉蔓莖、葉ハ互生、有柄、廣卵形、鋭尖頭、圓脚又ハ廣楔脚、微凸尖鋸齒縁、花候ニハ葉ニ白斑ヲ生ズ。漿果ハ卵狀長橢圓形、懸垂ス。嫩葉及ビ果實ハ食用トス。蔓、葉、果實等ハ共ニ猫之ヲ好ム。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。樺太、北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、支那、ウスリー等ニ分布ス。

Ternstroemiaceae つばき科

Camellia L. (sp. 1) つばき屬

C. japonica L. var. spontanea Makino

やぶつばき、やまつばき 常綠小喬木、葉ハ互生、革質、鈍鋸齒縁、花ハ赤色、材ハ器具材ニ用ヒ種子ヨリ油ヲ取ル。

生 育 地 灰野附近ノ河岸ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球ニ分布ス。

Eurya Thunb. (sp. 1) ひさかき屬

E. japonica Thunb. var. montana Blume

ひさかき 常綠灌木又ハ小喬木、枝ハ無毛、葉ハ互生、短柄、革質、橢圓形乃至披針形、

鋭頭乃至圓頭、鋭脚、鈍鋸齒縁、雌雄異株、漿果ハ球形、黒熟。木ハ庭木トシ、枝葉ヲ燒キタル灰汁ハ染料ニ用ヒ、生枝ハ神事ノさかきニ代用ス。

生育地 各所ニ下木トシテ生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、印度、馬來、セイロン等ニ分布ス。

Stewartia L. (sp. 1) なつっぱき屬

S. pseudocamellia Maxim.

なつっぱき 落葉喬木、葉ハ互生、短柄、橢圓形或ハ倒卵狀橢圓形、急遽鋭尖頭、鋭尖脚乃至圓脚、細鋸齒縁、下面ハ葉柄ト共ニ絹毛ヲ生ジ脈上ニハ密生ス、花ハ短梗、腋出、白花。冬芽ハ扁壓紡錘形、外部ノ鱗片ハ脱落シ易ク、濃暗褐色ヲ呈シ、内部ノモノハ光澤アル灰白色毛ヲ密生ス。葉痕ハ半月形。樹皮ハ赤褐色ト灰色トノ斑紋ヲ生ジ平滑ニシテさるすべリニ似ル。材ハ皮付丸太トシテ床柱トナシ、又器具材、薪炭材等ニ供ス。花期ノ生枝ハ生花ニ用ユ。

生育地 各所ノ林地殊ニ中山方面ノ尾根通りニ多ク生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Flacourtiaceae いひぎり科

Cathaya Ohwi (sp. 1) いひぎり屬

C. polycarpa Ohwi (*Idesia polycarpa* Maxim.)

いひぎり 落葉喬木、葉ハ互生、長柄、心形、鋭尖頭、心脚或ハ圓脚、疎鈍鋸齒縁、下面粉白、脈ニ沿ヒテ鬚毛ヲ生ズ、雌雄異株、圓錐花序ハ頂生、下垂、長サ20—30 cm. 漿果ハ球形、紅熟、花候五月、成果十一月。

生育地 かづら谷中部ニ僅カ生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那ニ分布ス。

Stachyuraceae きぶし科

Stachyurus S. et Z. (sp. 1) きぶし屬

S. praecox S. et Z.

きぶし、まめぶし 落葉灌木、全株無毛、葉ハ互生、有柄、卵形或ハ橢圓形、鋭尖頭、稍心脚、細鋸齒縁、穗狀花序ハ腋出、下垂、花ハ黄色、早春葉ニ先立チテ開花ス。頂芽ハ頂尖卵形或ハ短圓錐形、鱗片ハ暗褐色ニシテ光澤アリ、5圓稜ヲ有シ斷面ハ梅花狀ヲ呈ス、側芽ハ枝ニ壓着シ頂尖卵形ヲ呈ス、葉痕ハ半圓形或ハ三角形、維管束痕ハ3個ニシテ中央ノモノハ大ナリ。花時ノ枝條ハ生花用トシ、材ハ薪炭材トス。

生育地 各所ノ明キ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Daphnaceae ぢんちやうげ科

Daphne L. (sp. 1) ぢんちやうげ屬

D. kiusiana Miq.

こせうのき 常緑灌木、葉ハ短柄、披針狀長橢圓形、銳頭、狹脚、表面＝光澤アリ、花ハ舊枝＝頂生シ、頭狀＝攢簇ス、果實ハ卵形、赤熟、辛味ヲ有シ有毒、樹皮ハ強韌ナリ。

生 育 地 各所ノ森林内＝稀＝生ズ。本州、四國、九州、濟州島＝分布ス。

Elaeagnaceae ぐ み 科

Elaeagnus L. (sp. 1) ぐ み 屬

E. crispa Thunb.

あきぐみ、かはらぐみ 落葉灌木、往々枝ノ變化セル針ヲ有ス、葉ハ互生、橢圓形、或ハ卵狀長橢圓形、鈍頭、狹脚、上面ハ疎＝下面ハ密＝銀白色鱗屑ヲ布ク。邊緣ハ屢ニ皺縮、花ハ腋出、1—7花簇出、果實ハ球形、赤熟。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ頂芽ハ側芽ヨリ大ニシテ三角塔形ヲナシ、側芽ハ稍扁平、枝上＝直立、鱗屑ヲ以テ被ハル、葉痕ハ半月形。果實ハ食用トス、木ハ觀賞用トシテ庭園＝植栽シ又果實成熟時ノ枝條ハ生花＝供ス。

生 育 地 中山附近ノ陽地＝稀＝生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲＝分布ス。

Alangiaceae う り の き 科

Marlea Roxb. (sp. 1) う り の き 屬

M. macrophylla S. et Z. var. trilobata Nakai

う り の き 落葉灌木、葉ハ大形、長柄、互生、掌狀淺裂、花ハ腋出、2—3花、白色、下垂、果實ハ廣橢圓形或ハ球形、碧色＝熟ス。冬芽＝ハ褐毛ヲ密生シ、葉痕ハ芽ノ周圍＝環狀ヲ呈ス。

生 育 地 各所ノ森林内＝生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲＝分布ス。

Araliaceae う こ ぎ 科

Acanthopanax Decne. et Planch. (sp. 3) う こ ぎ 屬

- | | | | |
|---|---|--------------------------------|-------------------|
| 1 | { | 落葉喬木、葉ハ長柄、5出複葉、下面白色…………… | こ し あ ぶ ら |
| | | 落葉灌木、多少ノ刺ヲ有シ葉下面白色ナラズ…………… | 2 |
| 2 | { | 枝ハ殆ンド無刺＝シテ葉ト共＝褐毛ヲ密生ス、花ハ頭狀＝密集ス… | お に う こ ぎ |
| | | 枝＝刺多ク、葉ハ無毛、花ハ小梗ヲ有シ繖形ヲナス…………… | う こ ぎ |

A. divaricatum Seem.

おにうこぎ 落葉灌木、刺少ク葉裏ニハ殊ニ褐毛ヲ密生ス。

生育地 中山附近ノ谷間ニ稀ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

A. sciadophylloides Fr. et Sav.

こしあぶら、ごんぜつ 落葉喬木、葉ハ互生、長柄、5出複葉、稚樹ニアリテハ3出ノモノヲ混ズ、小葉ハ有柄、廣倒卵形、芒尖鋭齒牙縁、下面粉白、脈腋ハ葉柄ト共ニ淡褐色軟毛ヲ生ズ、漿果ハ扁球形、紫黑色。冬芽ハ圓錐形、鱗片ハ2—3枚、暗綠色或ハ暗綠褐色、葉痕ハ大、明瞭、開キタルV字形ニシテ年齡界ニ在リテハ相重疊シ此ノ部ノ枝ハ膨大ス。維管束痕ハ11—15個、明瞭ナリ。材ハ經木、下駄材等トナシ、嫩葉ハ食用トス。

生育地 各所ノ明キ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

A. spinosum Miq.

うこぎ 落葉灌木、高サ2—3m。枝條ニハ刺ヲ散生ス、葉ハ互生、長柄、掌狀5出、小葉ハ卵形、銳頭、楔脚、上半部ニ鈍鋸齒ヲ有シ無柄、花梗ハ葉柄ノ半長、漿果ハ球形、黒熟。嫩葉ヲ食用トス。

生育地 灰野、赤崎谷方面ニ稀ニ生ズ。本州ニ分布ス。

Aralia L. (sp. 1) **たらのき屬**

A. elata Seem.

たらのき 落葉灌木又ハ小喬木、幹枝ニ鋭刺ヲ生ズ。葉ハ互生、2回羽狀複葉、長サ50—100cm。小葉ハ卵形又ハ橢圓形、鈍鋸齒縁、下面白色又ハ帶白色。冬芽ハ圓錐形、鱗片ハ褐色、刺ヲ生ズ、側芽ハ扁平、枝ニ密着ス。葉痕ハ水牛角狀ヲナシ枝ノ半周以上ヲ圍繞ス、維管束痕ハ20個内外ニシテ明瞭ナリ。材ハ箱、机、木魚、將基駒、盆、杓子等ヲ作ルニ用ヒ嫩葉ハ食用トス。

生育地 各所ノ陽地ニ生ズ。樺太、北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、滿洲ニ分布ス。

Evodiopanax Nakai (sp. 1) **いものき屬**

E. innovans Nakai (*Kalopanax innovans* Miq.)

いものき、たかのつめ 落葉小喬木、葉ハ互生、長柄、3出複葉、小葉ハ橢圓狀卵形乃至卵狀披針形、銳尖頭、銳脚乃至鈍脚、下面脈腋ニ毛ヲ生ズ、繖形花序ハ稍圓錐狀、漿果ハ稍球形、紫熟。頂芽ハ三角錐形、側芽ハ不齊卵形、鱗片ハ暗綠色、平滑、縁邊ニ細齒ヲ有スルモ肉眼ニテハ認メ難シ、葉痕ハ開イタU字形、維管束痕ハ通例7個アリ。材ハ箸、下駄、經木等ヲ作ルニ用ユ。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

Kalopanax Miq. (sp. 1) はりぎり屬

K. pictum Nakai

はりぎり 落葉喬木、幹枝ハ有刺、葉ハ互生、長柄ニシテ掌狀5—7淺裂、鋸齒縁、漿果ハ球形。頂芽ハ側芽ヨリ大キク尖頭半球形又ハ圓錐形ヲナシ鱗片ハ多數ナリ、葉痕ハ狹細ニシテ冬芽ノ基部ヲ圍繞ス。材ハ指物、盆、膳、器具、木履等ノ材トナシ、嫩葉ハ食用トス。

生育地 各所ノ明キ林地ニ生ズ。樺太、千島、北海道、本州、朝鮮、滿洲、支那等ニ分布ス。

var. *magnificum* Nakai

けはりぎり はりぎりニ比シ葉ハ深裂シ下面ニ毛多シ。

Cornaceae みづき科

Aucuba Thunb. (sp. 1) あまき屬

A. japonica Thunb. var. *borealis* Miyabe

ひめあまき 常綠灌木、あまきニ比シ小形、枝條ハ基部マデ綠色ヲ呈ス、葉ハ互生、果實ハ廣橢圓形。材ハ箒、杖、木櫛、洋傘ノ柄等ニ用ヒ、葉ヲ牛馬ノ飼料及ビ藥用ニ供ス。

生育地 各所ノ森林内ニ生ズ。北海道、本州ニ分布ス。

Cornus L. (sp. 2) みづき屬

{ 葉ハ對生.....	くまのみづき
{ 葉ハ互生.....	みづき

C. brachypoda C. A. Mey.

くまのみづき 落葉喬木、幼條ハ赤褐色又ハ綠色ニシテ短毛ヲ生ズ、葉ハ對生、有柄、卵狀橢圓形乃至長橢圓形、急遽鋭尖頭、下面白色、匍毛散生、聚繖花序ハ頂生、花ハ黃白色。冬芽ハ頂尖、角隅アリテ灰色毛ヲ生ズ、葉痕ハ三角形。材ハ器具、小細工、玩具等ニ用ユ。

生育地 灰野、須後附近ノ河岸ノ陽地ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州、臺灣、朝鮮ニ分布ス。

C. controversa Hemsl.

みづき 落葉喬木、幼條ハ濃褐色又ハ赤褐色ニシテ光澤ヲ有ス、葉ハ互生ス、枝條ハ略車輪狀ニ開出ス。頂芽ハ長卵形、鱗片ハ多數、堅ク包被シ暗紅色ヲ呈シ光澤アリ、側芽ハ小形、葉痕ハ半圓形。用途ハ略くまのみづきニ同ジ。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、滿洲、支那等

=分布ス。

Cynoxylon Raf. (sp. 1) やまぼうし屬

C. japonica Nakai

やまぼうし 落葉小喬木、葉ハ對生、短柄、廣卵形、急遽鋭尖頭、尾端、不齊細鈍齒牙緣、兩面偃毛散生、下面脈腋=黃褐色軟毛ヲ生ズ。頭花ハ約30花、苞片ハ4個、白色辨狀=シテ大キク美ナリ、果實ハ球形、紅熟シ徑 1.5—2 cm. =達ス。冬芽ハ2個ノ合著セル鱗片ヨリ成リ梢端=立ツモノハ圓錐形ヲナス、花芽ハ球形=シテ鱗片ハ暗紫褐色ノ密毛ヲ生ズ、葉痕ハ狹クシテ殆ンド芽ノ基部ヲ圍繞ス。材ハ匏臺、鑿ノ柄、木槌、農具ノ柄、櫛、鎌作用等=用ヒ果實ハ食用トス。

生 育 地 各所ノ林地=生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那等=分布ス。

Helwingia Willd. (sp. 1) はないかだ屬

H. japonica Willd.

はないかだ 落葉灌木、枝條ハ常=黃綠色又ハ暗綠色、葉ハ互生、長柄、卵狀橢圓形、鋭尖頭、細鋸齒緣、雌雄異株、花ハ葉上面ノ中央部ノ主脈上=生ズ、雌花ハ1—4花、雄花ハ多數簇生ス、果實ハ球形、黒紫色。頂芽ハ三角錐形、鱗片ハ帶綠褐色=シテ陰面ハ綠色ヲ呈ス、側芽ハ小形、扁平=シテ楔形、枝=壓着ス、葉痕ハ半圓形、維管束痕ハ1個、中央部=存ス。

生 育 地 各所ノ森林内=生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣=分布ス。

Clethraceae リやうぶ科

Clethra L. (sp. 1) リやうぶ屬

C. barbinervis S. et Z.

リやうぶ 落葉小喬木、幼條=ハ星毛ヲ生ズ、葉ハ互生、倒廣披針形又ハ倒披針形、表面=ハ中肋上又ハ全面=裏面ト共=星狀毛ヲ布ク、複總狀花序ハ頂生、花軸ハ星狀毛ヲ有ス。冬芽ハ3個ノ未發達葉片ヨリ成リ稍三角錐形、先端ハ多少彎曲シ灰白色短毛ヲ密生ス、葉痕ハ半圓形又ハ三角形、維管束痕ハ1個、中央部=位ス。材ハ皮付ノマ、磨キテ床柱トシ、挽物、盆、洋傘ノ柄等=用ヒ嫩葉ハ食用トス。

生 育 地 各所ノ林地殊=明キ林地、陽地等=生ズ。北海道、本州、四國、九州、濟州島=互ツテ分布ス。

Rhodoraceae しやくなげ科

Diplycosia Blume (sp. 1) あかもの屬

D. adenothrix Nakai

あかももの、いははぜ 常緑小灌木、地下莖ハ長ク匍フ、高サ10—30cm. 許、幼條ニハ褐色粗毛ヲ布ク、葉ハ互生、卵形、銳頭、細鋸齒縁、無毛、花冠ハ帶紅色、鐘形ニシテ下向、果實ハ紅熟、褐色粗毛ヲ布キ食シ得。

生育地 内杉谷、中山、野田畑、三國峠等ノ向陽ノ地ニ生ジ群落ヲナス。北海道、本州、四國ニ分布ス。

Epigaea L. (sp. 1) いはなし屬**E. asiatica Maxim.**

いはなし、ちなし 常緑匍匐性灌木、幼條ニハ褐色粗毛ヲ布ク、葉ハ互生、長橢圓形或ハ橢圓形、毛縁、總狀花序ハ頂生、花冠ハ美ナルモ概ネ葉裏ニアリテ見エズ、果實ハ扁球形、有毛、肥厚。果實ハ食用トス。

生育地 各所ノ路傍、明キ林地等ニ生ジ屢々群落ヲ形成ス。北海道、本州ニ分布ス。

Hugeria Small (sp. 1) あくしば屬**H. japonica Nakai var. ciliata Nakai**

けあくしば 落葉灌木、枝ハ綠色、幼條及ビ葉柄ハ有毛又ハ無毛、花梗ハ腺毛ヲ布ク、葉ハ互生、卵形或ハ橢圓形、銳頭、細鋸齒縁、下面白色、花ハ長梗、腋出、單立、漿果ハ球形、濃紅色ニ熟ス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

Leucothoe Don (sp. 1) いはなんてん屬**L. Grayana Maxim. var. glaucina Koidz.**

うらじろはなひりのき 落葉灌木、新條ハ黃綠色ニシテ陽面ハ赤色ヲ帶ビ分岐多シ、葉ハ互生、殆ンド無柄、橢圓形、廣卵形或ハ長橢圓形、毛縁、總狀花序ハ枝端ニ頂生、苞ハ細長、永存性。

芽ノ鱗片ハ永存性ナリ。枝葉ハ稍有毒ニシテ根切蟲ハ本種ヲ極メテ嫌フト言ハレテキル。

生育地 野田畑、三國峠附近ノ陽地ニ稀ニ生ズ。本州ニ分布ス。

Lyonia Nutt. (sp. 1) ねちき屬**L. Neziki Nakai et Hara (Xolisma elliptica Nakai)**

ねちき、かしをしみ 落葉灌木又ハ小喬木、樹幹ハ擁捩ス、新條ハ黃綠色、陽面ハ概ネ紅色ヲ呈ス。葉ハ互生、卵形或ハ橢圓形、銳尖頭、圓脚或ハ心脚、全縁、下面無毛或ハ有毛、總狀花序、花冠ハ白色、下向。冬芽ハ卵形、稍扁平、先端ハ彎曲ス、鱗片ハ數枚、紅色、光澤ア

リ、最外ノ2枚ヲ以テ密ニ包ミ先端ニ微毛ヲ生ズ、葉痕ハ半圓形、維管束痕ハ半圓弧狀ヲナシ中部ニ位ス。材ハ鋸作用材、製紙用具、木櫛等ヲ作り、炭ハ漆塗ノ磨出シニ用ヒラル、葉ハ有毒ニシテ成分ハ Andromedotoxin ナリ。

生育地 各所ノ林地殊ニ尾根通り、岩石地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Meisteria S. et Z. (sp. 1) ベにどうだん屬

M. campanulata Nakai

さらさどうだん、やうらくつつじ 落葉灌木、葉ハ互生、枝端ニハ叢生ス、倒卵形、鈍頭、楔脚、芒尖細鋸齒縁、下面脈間ニ赤褐色絨毛ヲ生ズ、總狀花序ハ枝端ニ頂生、下垂、花軸ニハ褐色毛密生、蒴果ハ橢圓形、傾上。冬芽ハ卵形、最外鱗片ハ脱落シ易ク帶黃褐色ヲ呈シ内部ノモノハ紅色ニシテ密ニ包被ス、葉痕ハ小形。老ナルモノハ丸太ノ儘磨キテ床柱トナス。

生育地 岩谷附近ニ僅カニ生ズ。北海道、本州ニ分布ス。

Menziesia Smith (sp. 1) やうらくつつじ屬

M. tubiflora Koidz.

うすぎやうらく 落葉灌木、葉ハ互生、枝端ニ叢生ス、長倒卵形、微毛縁、兩端尖ル、下面ハ帶白色、萼ハ5裂、花梗ト共ニ腺毛ヲ生ズ、花冠ハ鐘形、五月上中旬開花ス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州中南部ニ分布ス。

Pieris D. Don (sp. 1) あせび屬

P. japonica D. Don

あせび、馬酔木 常綠灌木、葉ハ互生、枝端ニハ叢生ス、革質ニシテ表面ニ光澤ヲ有ス、倒廣披針形、鋭尖頭、狹脚、上半部鈍鋸齒縁、總狀花序ハ頂生、懸垂、花ハ鐘形、白色。材ハ床柱、木象嵌等トシ、葉ノ煎汁ハ殺蟲劑トス、成分ハ毒性强キ配糖體 Andromedotoxin ナリ。

生育地 各所ノ林地殊ニ尾根通り、岩石地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Rhododendron L. (sp. 7) しやくなげ屬

- | | | | |
|---|---|-------------------------------------|------------|
| 1 | { | 常綠灌木ナリ、葉ハ革質、厚ク表面ハ無毛、光澤ヲ有ス…………… | 2 |
| | | 落葉灌木ナリ、葉ハ稍薄ク多少ノ毛ヲ有シ表面ニハ殆ンド光澤ナシ…………… | 3 |
| 2 | { | 花ハ淡紅色乃至濃紅色、樹高3m. 内外ニ達ス…………… | ほんしやくなげ |
| | | 花ハ淡黃色、樹高1—2m.…………… | ひかげつつじ |
| 3 | { | 葉ハ枝端ニ通例3枚宛生ズ、花ハ紅紫色…………… | 4 |
| | | 葉ハ枝端ニ叢生スルコトナシ、花ハ赤色又ハ朱色…………… | 5 |
| 4 | { | 葉ハ稍小サク兩面及ビ柄ニ毛ヲ生ズ…………… | こばのみつばつつじ |
| | | 葉ハ稍大キク葉柄ノ基部脊面ハ無毛…………… | さいこくみつばつつじ |

- 5 { 葉ハ倒披針狀長橢圓形、花ハ朱色…………… 6
 { 葉ハ春ノモノト秋ノモノト形ヲ異ニス、花ハ赤色又ハ帶紫赤色…………… 7
- 6 { 葉裏ハ淡綠色……………れんげつつじ
 { 葉裏ハ粉白、花期ハ僅カ=れんげつつじヨリ遅レルガ如シ…うらじろれんげつつじ
- 7 { 花ハ赤色、萼片ハ短形……………やまつつつじ
 { 花ハ帶紫赤色、萼片ハ披針形……………みやこつつじ

R. japonicum Suring

れんげつつじ、おにつつつじ 落葉灌木、分岐多シ、葉ハ互生、倒披針形或ハ倒披針狀長橢圓形、全縁ニシテ波狀ヲナシ毛ヲ生ズ、表裏共ニ脈上ニ毛アルモノト無キモノトアリ、花梗ハ萼片ト共ニ腺毛ヲ有ス、花ハ朱色。花芽ハ肥大、卵形、鋭頭、鱗片ハ褐色、邊緣ニ灰白色ヲ生ズ、葉芽ハ小形、長卵形、鋭頭、葉痕ハ半圓形、維管束痕ハ1個、中位。觀賞用トシテ植栽ス。花ハ有毒ナリ、又藥用トス。

生 育 地 櫃倉谷、野田畑、三國峠等ノ草生地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

var. glaucophyllum Nakai

うらじろれんげつつじ れんげつつじニ似テ葉裏ハ粉白ナリ、野田畑産ノモノヲ京都ノ自宅ニ植栽セシ處本變種ハ基本種ニ比シテ開花ハ數日遅レルヲ認メタ。

生 育 地 れんげつつじニ同ジ。本州ニ分布ス。

R. Kaempferi Planch.

やまつつつじ 落葉灌木、但シ匙形ノ秋葉ハ越年ス。分枝多ク幼條ニハ葉柄ト共ニ褐色剛毛ヲ布ク、春葉ハ橢圓形又ハ廣卵形、有毛、花梗ニハ褐毛ヲ密生シ萼片ハ卵形又ハ橢圓形、花ハ濃赤色又ハ淡赤色。

生 育 地 各所ノ灌木叢、草生地其ノ他ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州ニ分布ス。

備 考 中山、野田畑方面ニハ概ネ濃紅色花ヲ有シ且ツ多數ノ花ヲ附シ夏期ニ開花スルモノガ多ク、さつきノ如キ感ヲ呈シ美ナリ。

R. Keiskei Miq.

ひかげつつじ 常綠灌木、葉ハ互生、枝端ニハ稍叢生ス。全縁、橢圓形乃至披針形、裏面ニハ初メ粒狀ニシテ後鱗片化スル腺アリ、花梗ニハ腺球ヲ有シ、花冠ハ淡黃色ヲ呈ス。

生 育 地 七瀬附近ヨリ下流ノ由良川沿岸ノ岩石地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

R. Metternichii S. et Z. var. *hondoense* Nakai

ほんしやくなげ 常緑灌木、葉ハ互生、倒披針形又ハ倒狹披針形、全縁、兩端尖ル、裏面ニハ銀灰色又ハ帶褐灰色ノ短毛ヲ密生スルモ肉眼ニテハ毛ノ如ク見エズ、花梗ニハ褐色毛ヲ疎生スルモ後無毛トナリ花冠ハ淡紅色乃至濃紅色ヲ呈シ7裂ス。五月上旬開花。

生育地 各所ノ尾根通り、岩石地等ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

R. nudipes Nakai

さいこくみつばつつじ 落葉灌木、葉柄ニハ表面ノ溝ニ毛アル外無毛、葉ハ廣倒卵形、基部ハ楔形、先端急ニ尖リ鈍端、表面綠色、下面ハ帶白色ニシテ淡褐色毛ヲ生ジ特ニ中肋ノ基部ニ多シ、子房ハ有毛。

生育地 各所ノ陽地ニ生ズ、花期ハこばのみつばつつじヨリ少シ遅ル。本州中南部ニ分布ス。

R. reticulatum D. Don

こばのみつばつつじ 落葉灌木、前種ニ似テ葉ハ小形ナリ、花期ハ四月下旬。

生育地 下部ノ陽地、明キ林地等ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

R. tectum Koidz.

みやこつつじ やまつつじトもちつつじトノ中間型デアル。やまつつじニ比シテ萼片ハ披針形ヲ呈ス、花冠ハ帶紫紅色ヲ呈ス。

生育地 野田畑附近ノ陽地ニ稀ニ生ズ。本種ハ通常もちつつじトやまつつじノ自生アル地方ニ生ズルモノデアルガ本演内ノ上記自生地附近ハ勿論附近ニモもちつつじノ自生スルヲ見ズ。本州、四國ニ分布ス。

Tripetaleia S. et Z. (sp. 1) **ほつつじ** 屬*T. paniculata* S. et Z.

ほつつじ 落葉灌木、幼條ハ有稜角、赤褐色、葉ハ互生、菱形或ハ菱狀倒卵形、銳頭、鈍端、楔脚、中肋ニハ稍細毛ヲ布ク、圓錐花序ハ頂生、花ハ白色、紅采。冬芽ハ頂芽ノミ良ク發達ス、卵形又ハ圓錐形、稍稜角アリ、側芽ハ極メテ小サシ、鱗片ハ紅色、多數、芒毛縁、葉痕ハ三角形、維管束痕ハ1個、中央部ニ位ス。

生育地 各所ノ林地、特ニ尾根通、岩石地ニ生ズ。北海道、本州、四國ニ分布ス。

Vaccinium L. (sp. 4) **すのき** 屬

- | | | | |
|---|---|--------------|---|
| 1 | { | 果實ハ赤熟シ稜角ヲ有ス | 2 |
| | | 果實ハ黒熟シ稜角ヲ有セズ | 3 |

- 2 { 果實ノ稜ハ鈍ニテ顯著ナラズ……………ごひつしやぎ
 { 果實ノ稜ハ若キ時ハ甚ダ顯著ナルモ熟セバ稍不顯著トナル……………かくみのすのき
- 3 { 花序ハ總狀、新條ニ頂生、葉ハ短剛毛ヲ生ジ、先端ニ腺ヲ有ス……………なつはぜ
 { 花序ハ前年ノ枝端ニ生ジ、極ク短キ總狀ヲナス……………4
- 4 { 葉ハ稍大、脈上有毛……………おほばすのき
 { 葉ハ稍小、脈上其他稍毛多シ……………すのき

V. hirtum Thunb.

かくみのすのき 落葉灌木、分枝多シ、幼條ハ有毛、葉ハ卵形、廣卵形、廣披針形又ハ披針形、毛ノ長短、多少等一ナラズ、鋸齒ハ小、花ハ舊枝ノ先端ニ生ズ、萼筒ニハ5個ノ著シキ翼ヲ有ス、果實ハ下垂、5條翼アリテ紅熟ス。

生 育 地 七瀬附近ヨリ下流ノ河岸路傍ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國ニ分布ス。

V. Oldhami Miq.

なつはぜ 落葉灌木、幼條ニハ腺毛ヲ布ク、葉ハ短柄、卵形乃至廣倒卵形、銳頭、鈍脚、毛尖細鋸齒縁、總狀花序ハ頂生下垂、漿果ハ黑熟、球形ニシテ食シ得。

生 育 地 中山附近ノ尾根通りニ稀ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

V. oxycarpum Koidz.

ごひつしやぎ 落葉灌木、かくみのすのきニ比シ果實ハ鈍稜ヲ有ス。

生 育 地 七瀬附近ヨリ下流ノ河岸路傍ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州ニ分布ス。

V. Smallii A. Gray

おほばすのき 落葉灌木、分枝多シ、幼條ニハ2列ノ毛線アリ、葉ハ短柄、橢圓形又ハ卵形、内曲ノ小鋸齒ヲ有シ、兩面トモ主脈ニノミ有毛、花ハ前年ノ枝ノ先端ニ短キ總狀花序ヲナス、果實ハ黑熟、丸クシテ酸味ニ富ム。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。樺太、千島、北海道、本州ニ分布ス。

var. *minus* Nakai

すのき おほばすのきニ比シ葉ハ稍小サク全體ニ毛ガ多イ。

生 育 地 下部ノ林地ニ稀ニ生ズ。北海道、本州、四國ニ分布ス。

Ardisiaceae やぶかうじ科

Bladhia Thunb. (sp. 1) **やぶかうじ** 屬

B. japonica Thunb.

やぶかうじ 常緑小灌木、幼條及枝端ニハ細腺毛ヲ密布ス、葉ハ對生又ハ數葉宛輪生シ楕

圓形或ハ長倒卵形、銳鋸齒縁、果實ハ紅朱色、徑5mm. 内外。觀賞用トシテ栽培シ、根及葉ハ藥用トス。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九國、臺灣、朝鮮、支那等ニ分布ス。

Symplocaceae はひのき科

Palura Hamilt. (sp. 2) さはふたぎ屬

{ 枝條ハ基部ヨリ多數分岐シ、主幹ヲ有セズ、果實ハ碧色美ナリ……さはふたぎ
枝條ハ基部ニテ殆ンド分岐セズ、主幹ヲ有ス、果實ハ帶碧黑色…たんなさはふたぎ

P. coreana Nakai

たんなさはふたぎ 落葉灌木、葉ハ互生、下面脈上ニ灰白色軟毛ヲ稍密生シ、鎌狀ニ曲ル銳鋸齒ヲ有ス、樹皮ハ縱裂シテ薄ク剥グ。

生 育 地 各所ノ林地（水流ニ近キ谷間ヲ除ク）ニ生ズ、特ニ尾根通りノぶなのき、みづなら等ノ森林内ニ多シ。本州、四國、九州、濟州島ニ分布ス。

P. pilosa Nakai

さはふたぎ 落葉灌木、葉ハ互生、邊緣ハ微齒牙或ハ疎鋸齒ヲ有ス、果實ハ碧色トナリ、美ナリ、枝ハ基部ヨリ多數分岐シ株狀ニ繁茂シ主幹ヲ有セズ。冬芽ハ圓錐形、鱗片ハ多數、褐色、葉痕ハ半月形。材ハたんなさはふたぎト共ニ版木、杖、杷柄、諸器具等ニ用ヒラル、又さはふたぎノ皮ハ染料ニ供ス。

生 育 地 各所ノ谷間ノ水邊ニ多ク生ズ。北海道、本州、四國、九州、濟州島、支那等ニ分布ス。

Styracaceae えごのき科

Pterostyrax S. et Z. (sp. 1) あさがら屬

P. hispidus S. et Z.

おぼばあさがら、けあさがら 落葉喬木、葉ハ互生、廣楕圓形又ハ廣倒卵狀楕圓形、不齊細銳齒牙縁、下面粉白、圓錐花序ハ長大、頂生、星毛密布、果實ハ圓柱形、銳頭、銳脚、黃色ノ粗毛ヲ密布ス。冬芽ハ紡錘形、帶黃褐色又ハ黃色、頂芽ハ側芽ヨリ稍大、彎曲シ側芽ハ長枝ニ沿フテ着生ス、葉痕ハ盾形。材ハ器具材、呑口、燐寸ノ軸木等ニ供ス。

生 育 地 各所ノ谷間ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Styrax L. (sp. 2) えごのき屬

- { 葉ハ略卵形、下面ハ星狀毛散生シ白色ナラズ……………えごのき
 { 葉ハ廣潤、下面灰白絨毛ヲ密生シ白色ヲ呈ス……………はくうんぼく

S. japonica S. et Z.

えごのき 落葉小喬木、葉ハ互生、卵形、倒卵形或ハ稍菱形、細鋸齒縁、下面ハ葉柄ト共ニ星毛ヲ布ク、總狀花序ハ懸垂、短形、果實ハ球形又ハ卵形、長1cm. 内外ニシテ細毛ヲ被ル、冬芽ハ卵形、鈍端、稍彎曲、褐色毛ヲ密生シ、鱗片ハ堅ク閉ヅ、通常1個ノ重生副芽ヲ有ス。葉痕ハ半圓若クハ半橢圓形、維管束痕ハ中位、突起ス。實ヨリ油ヲ取り、材ハ蠟作用、妻揚子、櫛、洋傘柄、床柱等ニ用ユ、果實ハ有毒ニシテソノ成分ハ Styra-Saponin ($C_{61}H_{96}O_{27}$) ナリ。

生育地 各所ノ明キ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那ニ分布ス。

S. Obassia S. et Z.

はくうんぼく 落葉喬木、葉ハ互生、廣橢圓形、倒卵形或ハ稍圓形、凸頭、圓或ハ楔脚、全縁或ハ微凸尖齒牙縁、下面灰白絨毛密布、葉柄ハ初メ幼條ト共ニ褐色星毛ヲ布ク、總狀花序ハ頂生、多花、果實ハ卵形、銳頭、長サ15mm. 内外ニシテ外面ニ細毛ヲ密布ス。冬芽ハ橢圓體狀、鈍端、黃褐色密毛アリ、鱗片ハ1枚ニシテ堅ク閉ジ、葉痕ハ芽ヲ圍繞ス。實ヨリ油ヲ搾リ、材ハ蠟作用、諸器具材ニ用ユ。

生育地 各所ノ明キ林地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

Oleaceae もくせい科

Fraxinus L. (sp. 2) とねりこ屬

- { 落葉小喬木、樹皮ハ帶綠灰色、平滑、葉ハ小、小葉ハ
 { 1—3對、概ネ全縁……………ほそばあをだも
 { 落葉喬木、樹皮ハ灰白色、稍平滑、葉ハ大、小葉ハ3—5對、鋸齒縁……………やまとあをだも

F. longicuspis S. et Z.

やまとあをだも、どうねり 落葉喬木、大ナルモノハ胸高直徑50cm. 以上ニ達ス、葉ハ羽狀複葉、小葉ハ3—5對、披針形乃至卵狀披針形、鋸齒縁。

生育地 各所ノ谷間ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

F. Sieboldiana Blume var. *angustata* Blume

ほそばあをだも 落葉小喬木、大ナルモノモ概ネ胸高直徑20cm. 内外ニシテ30cm. ニ達スルモノハ極メテ稀ナリ、葉ハ羽狀複葉、通例小葉ハ2對、稀ニ1又ハ3對、卵狀披針形、披針形又ハ卵形ニシテ全縁又ハ波狀縁ヲナス。頂芽ハ側芽ヨリ大、稍稜角ヲ有シ扁平ナリ、側芽

ハ殆ンド枝ニ對シ直角ニ側出シ、葉痕ハ半圓形ヲナス。材ハ器具材、薪炭材等トス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

Ligustrum L. (sp. 2) いぼたのき屬

{ 葉ハ稍大、銳頭、小花梗及ビ萼筒ハ無毛、他ハ有毛……………おくいぼた
 { 葉ハ稍小、鈍頭、花序ノ部ハ皆有毛……………いぼたのき

L. obtusifolium S. et Z.

いぼたのき 落葉灌木、葉ハ對生、倒披針形或ハ長橢圓形、下面脈上ニ絨毛ヲ布ク。枝ニ寄生スルいぼたらうむしノ生ゼシムル蟻ヲ採リ藥用及ビ工業用ニ供ス。

生育地 下部林地ニ稀ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

L. Tschonokii Decne.

おくいぼた いぼたのきニ似ルモ葉ハ兩端尖リ、小花梗ト萼ハ無毛ナリ、果實ハ黑熟、卵形又ハ球形。

生育地 各所ノ谷間ノ林地ニ生ズ。本州ニ分布ス。

Apocynaceae けふちくたう科

Trachelospermum Lem. (sp. 1) ていかかづら屬

T. asiaticum Nakai var. intermedium Nakai

ていかかづら 常綠蔓莖、蔓ヨリ根ヲ出シ他物ニ攀緣シ又捲絡ス。葉ハ對生、卵狀披針形、銳頭、銳脚、全緣或ハ齒牙緣、花ハ白色ニシテ芳香ヲ有シ果實ハ圓筒形ニシテ細長、觀賞用トシテ栽培ス。

生育地 灰野附近ノ河岸ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、濟州島ニ分布ス。

Verbenaceae くまつづら科

Callicarpa L. (sp. 2) むらさきしきぶ屬

{ 枝、葉ニ星毛多ク萼片ハ披針形、星毛密布……………やぶむらさき
 { 枝、葉ノ毛ハ少ク萼片ハ短形、僅カモアリ……………むらさきしきぶ

C. japonica Thunb.

むらさきしきぶ 落葉灌木、葉ハ對生、橢圓形或ハ長橢圓形、銳尖頭、漸楔脚、細齒牙緣、腺點ハ表面ニ散布、裏面ニ密布ス。花ハ腋出、核果ハ球形、紫熟、無毛、美ナリ。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ、鳥嘴狀橢圓形ヲナス、短柄ヲ有シ稍彎曲、捲縮星毛ヲ布ク、葉痕ハ半橢圓若クハ廣心形、維管束痕ハ中央部ニ位シ突起ス。材ニテ箸ヲ作り又洋傘ノ柄トナス。

生育地 各所ノ明キ林地、路傍ノ叢林等ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

C. mollis S. et Z.

やぶむらさき むらさきしきぶニ比シテ全體星毛ヲ密生シ、葉ノ腺點ハ少ク、萼片ハ深裂、裂片ハ披針形ヲ呈シ且ツ星毛ヲ密布ス。冬芽ハむらさきしきぶニ同ジク用途モ亦同ジ。

生育地 灰野、須後附近ノ河岸ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮ニ分布ス。

Clerodendron L. (sp. 1) **くさぎ屬**

C. trichotomum Thunb.

くさぎ 落葉喬木、枝ニ褐色毛ヲ布キ且ツ葉ト共ニ惡臭ヲ有ス、葉ハ對生、卵形、銳頭、圓脚、表面ニハ腺點ヲ密布シ裏面ニハ疎布ス、核果ハ球形、碧色。冬芽ハ小形、2個ノ未發達葉片ヨリ成リテ先端ハ尖ル、暗紫褐色ヲ呈シ密毛ヲ生ズ、葉痕ハ大キク、馬蹄形ヲナシ突出ス、維管束痕ハ半圓弧狀ニ排列シ突起ス。新芽ハ食用トシ葉及ビ根部又ハ幹ニ入リタル一種ノかみきり蟲ノ幼蟲ハ藥用ニ供サル。

生育地 各所ノ陽地、叢林ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮ニ分布ス。

Lamiaceae **をどりこさう科**

Comanthosphace S. Moore (sp. 1) **てんにんさう屬**

C. stellipila S. Moore

みかへりさう 落葉灌木、全體星毛密布、葉ハ對生、廣菱狀乃至卵狀橢圓形、短銳尖頭、楔脚或ハ銳脚、粗鈍齒牙緣、花ハ紅紫色。

生育地 下部ノ比較的岩礫ノ多キ林地ニ生ズ。本州、九州、臺灣ニ分布ス。

Caprifoliaceae **すひかづら科**

Abelia R. Br. (sp. 1) **つくばねうつぎ屬**

A. serrata S. et Z. var. *Buchwardii* Nakai

きばなつくばねうつぎ 落葉灌木、幼條ハ有毛又ハ無毛、葉柄ニ短毛アリ、葉ハ對生、卵形又ハ廣卵形、長サ 3—5cm. 表面ハ無毛又ハ微毛ヲ生ジ、裏面ノ中肋上ニ毛ヲ生ズ、花梗ハ頂生、花ハ長サ 2—3cm. 萼片ハ通例 2個ナルモ屢々 3個ノモノヲ生ジ稀ニハ 4—5枚ノモノヲ混ズルコトアリ、橢圓形、卵形又ハ倒卵形ヲナシ全緣ニシテ先端ハ 2又スルカ或ハ裂ケズ。

生育地 各所ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

Lonicera L. (sp. 2) すひかづら屬

- { 蔓莖ナリ……………すひかづら
 { 蔓莖ナラズ、1—2m. ノ灌木……………やまうぐひすかぐら

L. gracilipes Miq.

やまうぐひすかぐら 落葉灌木、枝條ハ有毛、葉ハ對生、廣橢圓形、廣卵形或ハ倒卵形、兩面粗毛散生、毛緣、花ハ腋出、點頭、概ネ單立、花梗ハ無毛、苞ハ線形、萼ヨリ長シ、花冠ハ淡紅色、漿果ハ廣橢圓形、紅熟、無毛。

生 育 地 須後附近ノ陽地ニ稀ニ生ズ。本州、四國ニ分布ス。

L. japonica Thunb.

すひかづら、にんどう 蔓莖、葉ハ越年シ橢圓形、全緣、對生、五月頃葉腋ニ花ヲ開キ初メ白色ナルモ次第ニ黃色ニ變ジ、香氣ヲ有ス。花及葉ハ藥用トシ又乾燥セルモノヲ茶ノ代用トス。

生 育 地 内杉谷、中山附近ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那ニ分布ス。

Sambucus L. (sp. 2) に は と こ 屬

- { 小葉ハ狹長、花梗ハ長ク10—20cm. ニ達ス……………ながえにはとこ
 { 小葉ハ卵形又ハ卵狀橢圓形、花梗ハ5—10cm.……………に は と こ

S. longipes Nakai

ながえにはとこ 高サ 1m. 内外ノ落葉灌木、總花梗ハ長ク小葉ハ狹長、花期ハにはとこヨリ遅シ。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズ。本州ニ分布ス。

S. Sieboldiana Blume

にはとこ 本演産ノモノハ概ネ高サ 1m. 内外ニシテ眞ノにはとこナルヤ否ヤヲ疑フ。小葉ハ卵形又ハ卵狀橢圓形ヲナス。

生 育 地 各所ノ林地ニ生ズルモ前者ヨリ少シ。本州、四國、對馬ニ分布ス。

Viburnum L. (sp. 7) がま ず み 屬

- 1 { 冬芽ハ鱗片ヲ缺ク、即チ裸芽ニシテ未發達ノ葉片ヨリ成ル…………… 2
 { 冬芽ハ鱗片ヲ有ス…………… 3

- 2 { 葉ハ大、圓卵形、心脚、星毛稍多シ、花序ハ無梗、周邊ニ無性花ヲ
 生ズ、幹ハ單一、匍フコトナシ、高サ 3—5m. ニ達ス……………む し か り
 { 葉ハ卵狀橢圓形、又ハ橢圓狀披針形、毛少シ、幹ノ基部ハ匍ヒテ根
 ヲ下シ、高サ 1m. 内外ニ達ス……………み や ま し ぐ れ

- 3 { 葉ハ普通ノ毛ヲ有スルノミナリ…………… 4
 葉ハ星毛ト普通ノ毛トヲ生ズ…………… 5
- 4 { 葉ハ短柄、下面脈上ニ長毛ヲ有ス腊葉トセバ黒褐色又ハ漆黒色ニ變
 ジ枝ハ無毛、花序ハ垂ル、花數少シ……………をとこようぞめ
 葉ハ1—3cm. 内外ノ柄ヲ有ス、下面ニ腺點ヲ有シ腊葉トスルモ黒變
 セズ、花序ハ垂レズ、花數多シ……………みやまがますみ
- 5 { 葉ハ托葉ヲ有シ、橢圓狀廣披針形……………こばのがますみ
 葉ハ托葉ヲ有セズ、葉ノ幅ハ稍廣シ…………… 6
- 6 { 葉ハ稍丸ク廣卵形又ハ廣倒卵形、側脈ハ稍平行シ15對以上、花序ノ
 周邊ニハ無性花ヲ生ズ……………やぶでまり
 葉ハ廣倒卵形其他種々ノ形アリ、若枝、葉柄、花序等ニハ星毛ト通
 常ノ毛トヲ密生ス葉ノ側脈ハ10對以下、無性花ヲ有セズ……………あらげがますみ

V. dilatatum Thunb. form. hispidum Nakai

あらげがますみ 落葉灌木、髓ハ白色密ナリ、幼條ニハ毛ト星毛ト腺點トヲ密生ス、葉ハ對生シ托葉ヲ缺ク、柄ニ腺點及星毛ヲ生ジ、廣倒卵形又ハ圓形、鋸齒縁、表面ハ星毛疎生シ裏面ハ腺點ト共ニ密生ス。花梗ニハ腺點ト直立ノ密毛アリ、花ハ白色。冬芽ハ4枚ノ鱗片ヲ有シ外方ノ鱗片ニハ毛ト腺點トヲ布ク、頂芽ハ稍4稜角ヲ有シ、側芽ハ扁平ナル橢圓形ヲ呈シ枝ニ密着ス、葉痕ハ狹ク扁壓三角形、維管束痕ハ3個アリ。材ハ洋傘ノ柄、玄翁ノ柄等ニ供ス。

生育地 各所ノ路傍、叢林等ノ陽地ニ生ズ。北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那等ニ分布ス。

V. erosum Thunb. var. punctatum Fr. et Sav.

こばのがますみ 落葉灌木、幼條ニハ星毛ヲ密生ス、葉ハ對生、卵形、橢圓形或ハ廣卵形、鋭鋸齒縁、側脈ハ平行、表面ニハ星毛散生、裏面ニハ密生シ且脈腋ニハ白色又ハ褐色ノ毛ヲ密生ス、花序ハ星毛多ク冬芽ノ鱗片ハ4個アリ。

生育地 各所ノ明キ林地、叢林等ニ生ズ。本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

V. furcatum Blume

むしかり、おほかめのき 落葉灌木、高サ2—5m. ニ達ス、枝、葉ニ星毛ヲ布ク、葉ハ對生、圓卵形、急遽鋭尖頭、深心脚、重細鋸齒縁、邊緣ニ無性花ヲ生ジ花冠ハ白色。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ、短枝ニ在リテハ毎年2葉ヲ開クノミニシテ其ノ葉痕ハ三角形或ハ心形、顯著ニシテソノ部ノ年齡ヲ知ルコトヲ得、維管束痕ハ3個、明瞭、凹ム。嫩葉ヲ食用トス。

生育地 各所ノ林地ニ生ジ、樺太、北海道、本州、四國、九州、濟州島、鬱陵島ニ分

布ス。

V. phlebotrichum S. et Z.

まところぞめ 落葉灌木、幼條ハ無毛、葉ハ對生、托葉ヲ缺ク、卵形又ハ長卵形、銳脚又ハ圓脚、側脈ハ平行シ鋸齒頭ニ終リ、微凸尖齒牙緣、下面有毛、表面ハ脈上ノミニ毛アリ、花序ハ下垂シ花冠淡紅白色果實ハ扁平、赤熟ス。冬芽ハ4個ノ鱗片ヲ有ス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

V. tomentosum Thunb.

やぶでまり 落葉灌木、樹皮ハ灰褐色、幼條ニハ星毛ヲ生ズ、葉ハ對生、圓形、卵形又ハ廣倒卵形、側枝ノモノハ橢圓形又ハ廣披針形、側脈ハ相平行シテ邊緣ノ鋸齒ニ終ル、正齊銳齒牙緣、先端ハ尖リ、基脚ハ丸ク表面ニハ短毛ヲ生ジ裏面ニハ全面ニ又ハ脈ニ沿ヒテ星毛ヲ生ズ、花梗ハ星毛ヲ布キ、邊緣花ハ無性、花冠ハ著大、白色ヲ呈ス。冬芽ハ2個ノ鱗片ヲ有ス。

生育地 各所ノ谷間ニ生ズ。本州、四國、九州、臺灣、支那ニ分布ス。

備考 本種ニ似テ葉ハ小形、基部尖ルコト多キモノヲ**こやぶでまり** *V. tomentosum* var. *cuspidatum* Maxim. ト云フ。

V. urceolatum S. et Z. var. *procumbens* Nakai

みやましがれ 落葉灌木、基部ハ匍匐ス、幼條ハ無毛或ハ粗毛ヲ布ク、花枝ノ葉ハ枝端ニ近ク集合ス、葉ハ對生、有柄、卵形、長卵形、廣披針形又ハ披針形、側脈ハ鋸齒頭ニ終ラズ、波狀緣又ハ小鋸齒緣、稀ニ全緣、表面主脈上ニ星毛ヲ布キ裏面脈上ニハ星毛並ニ腺毛ヲ有ス、花冠ハ白色、蕾ノ間ハ紅色ヲ呈シ美ナリ、果序ノ枝ハ紅色ヲ帶ブ。冬芽ハ未發達ノ葉片ヨリ成リ星毛ヲ密布ス。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。本州ニ分布ス。

V. Wrightii Miq.

みやまがまずみ 落葉灌木、幼條ハ無毛又ハ有毛、葉ハ對生、卵形、廣卵形、廣倒卵形又ハ倒卵四角形、花序ノ下ニアル2枚ノ葉ハ常ニ先端ニ近ク廣シ、表面脈上有毛、裏面脈上ニハ毛ト腺點トヲ有ス。脈腋ニハ白色又ハ淡褐色ノ毛ヲ生ジ、花序ハ無毛又ハ有毛、一面ニ微小ナル腺點ヲ布ク、萼筒ハ無毛、花冠ハ白色。

生育地 各所ノ林地ニ生ズ。樺太、千島、北海道、本州、四國、九州、朝鮮ニ分布ス。

Weigela Thunb. (sp. 1) **たにうつぎ屬**

W. hortensis C. A. Mey.

たにうつぎ 落葉灌木、嫩葉ニハ短毛ヲ布ク、葉ハ對生、短柄、卵形乃至長橢圓形、銳尖

頭、細鋸齒縁、上面脈上有毛、下面殊ニ脈上絨毛密生、聚繖花序ハ腋出或ハ頂生、小苞ハ線形、萼片5、線形、萼ハ無毛、種子ニ翼アリ。冬芽ハ卵形、4稜アリ、鱗片ハ多數、數對アリテ微毛縁、褐色又ハ暗紫褐色、側芽ニ於テ最外2鱗片下ニハ各々1個宛ノ小副芽アリ、葉痕ハ大、三角形若クハ扁壓三角形、維管束痕ハ3個大ナリ。觀賞用トシテ植栽ス。

生育地 各所ノ谷間ノ陽地又ハ叢林ニ生ズ。北海道、本州、四國ニ分布ス。

Compositae き く 科

Pertya Sch.-Bip. (sp. 1) かうやばはき屬

P. scandens Sch.-Bip.

かうやばはき 落葉小灌木、枝條ハ多毛、葉ハ卵形又ハ廣卵形、多毛、頭狀花ハ枝端ニ生ズ、種子ニハ短毛密生。

生育地 各所ノ陽地ニ生ズ。本州、四國、九州ニ分布ス。

II. 單子葉植物

Bambusaceae た け 科

Sasa Makino et Shibata (sp. 3) さ さ 屬

S. kurilensis Makino et Shibata var. *Uchidai* Makino

ながばねまがりだけ 稈ハ2—3m. ニ達シ本演内産ささ屬中最大トナルモノデアル、葉ハ長橢圓狀披針形或ハ披針形、長鋭尖頭、筍ハ食用トナリ稈ノ太キモノハ杖トナス。

生育地 各所ノ林地ニ多ク生ズ。北海道、本州ニ分布ス。

S. tectorius Makino

やねふきざさ 稈ハ1—2m. 葉ハ披針形或ハ線狀披針形、鋭尖頭、鈍脚或ハ圓脚、長サ25cm. 内外。

生育地 下部ノ比較的明キ林地、路傍等ニ生ジ本州ニ分布ス。

S. Tsuboiana Makino

いぶきざさ、つばいざさ 稈ハ2m. 内外、葉ハ披針形乃至長橢圓狀披針形、鋭尖頭、鈍脚或ハ鋭脚、長サ30cm. 内外ニ達ス。

生育地 櫃倉谷ニテ採集ス、稀ナリ。本州ニ分布ス。

Liliaceae ゆ り 科

Smilax L. (sp. 1) さるとりいばら屬

S. China L.

さるとりいばら、さんきらい、ふくだんばら 落葉蔓莖、卷鬚ヲ有シ鉤刺ヲ生ズ、葉ハ互生、有柄、卵形或ハ橢圓形、圓頭、微凸端、5—7行脈、雌雄異種、種子ハ1個ノ果實内ニ6個アリテ縦徑ハ5mm. 内外、横徑ハ3mm. 内外、淡褐色光澤アリ、一立ノ重量ハ約700gr. 粒數約2萬粒ヲ算ス。根ハ藥用又ハ染料ニ供シ、葉ハ餅ヲ包ム。

生育地 各所ノ叢林、路傍、明キ林地等ニ生ジ北ハ樺太ヨリ南ハ臺灣及ビフィリッピンニ及ビヒマラヤ東部ニモ産ス。

VII 草本植物目録

本目録ハ未完成ニシテ誤謬モ多キコト、思惟ス。 併シ實習上屢々必要トスル所多キヲ以テ
學名及ビ和名ノミヲ掲グルコト、セリ。

PTERIDOPHYTA

羊 齒 植 物

Ophioglossaceae はなやすり科

Botrychium ternatum Sw.....ふゆのはなわらび

Hymenophyllaceae こけしのぶ科

Hymenophyllum baratum Bak.かうやこけしのぶ

H. integrum v. D. Boschほそばこけしのぶ

H. Wrightii v. D. Bosch.....こ け し の ぶ

Trichomanes orientalis C. Chr.....はひほらごけ、こがねしのぶ

T. parvulum Poir.....う ち は ご け

Plagiogyriaceae きじのをしだ科

Plagiogyria euphlebica Mett.....お ほ き じ の を

P. japonica Nakai.....き じ の を し だ

P. Matsumreana Makino.....や ま そ て つ

Polypodiaceae うらぼし科

Acystopteris japonica Nakai.....うすひめわらび

Adiantum pedatum L.....く じ や く し だ

Asplenium incisum Thunb.と ら の を し だ

A. normale Donぬ り と ら の を

Athyrium acorstichoides Diels.....み や ま し け し だ

A. clivicola Tagawa.....か ら く さ い ぬ わ ら び

A. frangulum Tagawaみ や こ い ぬ わ ら び

A. iseanum Rosenst.....ほ そ ば い ぬ わ ら び

var. *angustisectum* Tagawaと が り ば い ぬ わ ら び

<i>Athyrium japonicum</i> Copel.	し け し だ
<i>A. multifidum</i> Rosenst.	おほさとめしだ
<i>var. deltoideum</i> Nakai	さ と め し だ
<i>A. otophorum</i> Koidz.	た に い め わ ら び
<i>A. Vidalli</i> Nakai	や ま い め わ ら び
<i>A. yokoscense</i> Christ	へ び の ね ご ざ
<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron	い は が ね ぜん ま い
<i>C. japonica</i> Diels.	い は が ね さ う
<i>Cornopteris decurrenti-alata</i> Nakai	し け ち し だ
<i>Ctenitis Maximowicziana</i> Ching	き よ す み ひ め わ ら び
<i>Cyrtomium Fortunei</i> J. Sm.	や お そ て つ
<i>C. macrophyllum</i> Tagawa	ひ ろ は や お そ て つ
<i>Davallia Mariesii</i> Moore	し の ぶ
<i>Denstaedtia hirsuta</i> Mett.	い め し だ
<i>D. scabra</i> Moore	こ ば の い し か ぐ ま
<i>Diplaziopsis javanica</i> C. Chr.	い は や し だ
<i>Diplazium Mettenianum</i> C. Chr.	み や ま の こ ぎ り し だ
<i>D. squamigerum</i> Matsum.	き よ た き し だ
<i>Dryotaenium Miquelianum</i> Makino	く ら が り し だ
<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai	を し だ
<i>D. Dickinsii</i> C. Chr.	お ほ く じ や く し だ
<i>D. erythrosora</i> O. Kuntze	べ に し だ
<i>D. monticola</i> C. Chr.	み や ま べ に し だ
<i>D. nipponensis</i> Koidz.	と う ご く し だ
<i>D. Sabaei</i> C. Chr.	み や ま い た ち し だ
<i>Hypolepis punctata</i> Mett.	い は ひ め わ ら び
<i>Lepisorus annuifrons</i> Ching	ほ て い し だ
<i>L. Thunbergianus</i> Ching	の き し の ぶ
<i>L. ussuriensis</i> Ching	み や ま の き し の ぶ
<i>Leptogramma totta</i> J. Sm.	み ぞ し だ

Leptorumohra Miqueliana H. Itô	な ら ん し だ
Loxogramme Fauriei Copel.	さ じ ら ん
L. grammitoides C. Chr.	ひ め さ じ ら ん
Matteuccia struthiopteris Todaro	く さ そ て つ
Monachosorum flagellare Hayata	お ほ ふ じ し だ
Pentarhizidium orientale Hayata	い ぬ が ん そ く
Phegopteris decursive-pinnata Fée	げ じ げ じ し だ
Phyllitis scolopendrium Newm.	こ た に わ た り
Pleurosoriopsis Makinoi Fomin	か ら く さ し だ
Polypodium Fauriei Christ	お し や ぐ じ で ん だ
Polystichum Makinoi Tagawa (?)	か た る の で (?)
P. polyblepharum Pr.	ゐ の で
P. retroso-paleaceum Tagawa	さ か げ る の で
Pteridium aquilinum Kuhn var. japonicum Nakai	わ ら び
Pteris inaequalis Bak. var. aquatica Tagawa	お ほ ば の は ち ぢ や う し だ
Ptilopteris Maximowiczii Hance	ふ じ し だ
Rumohra mutica Ching	し の お か ぐ ま
R. Standishii Ching	り や う め ん し だ
Spicanthopsis amabilis Nakai	を さ し だ
S. niponica Nakai	し し が し ら
Thelypteris japonica Ching	は り が ね わ ら び
T. laxa Ching	や は ら し だ
T. oligophlebia Ching var. elegans Ching	ひ め わ ら び
T. palustris Schott.	ひ め し だ
T. quelpaertensis Ching	お ほ ば し よ り ま
Vittaria flexuosa Fée	し し ら ん
V. Fudzinoi Makino	な か み し し ら ん
Woodsia manchuriensis Hook.	ふ く ろ し だ

Gleicheniaceae う ら じ ろ 科

Dicranopteris glauca Nakai	う ら じ ろ
---	---------

Osmundaceae ぜんまい科

- Osmunda** japonica Thunb. ぜんまい
O. lancea Thunb. やしやぜんまい

Equisetaceae とくさ科

- Equisetum** arvense L. すぎな

Lycopodiaceae ひかげのかづら科

- Lycopodium** clavatum L. var, nipponicum Nakai ひかげのかづら
L. cryptomerianum Maxim. すぎらん
L. serratum Thunb. ほそばたうげしば
 var. intermedium Miyabe et Kudo たうげしば

Selaginellaceae いはひば科

- Selaginella** remotifolia Spring var. japonica Koidz くらまごけ

ANGIOSPERMAE**被子植物****Dicotyledoneae****雙子葉植物****Saururaceae はんげしやう科**

- Polypara** cordata Bueck どくだみ

Chloranthaceae ちやらん科

- Chloranthus** serratus Roem. et Schult ふたりしづか

Moraceae くは科

- Fatoua** villosa Nakai. くはくさ

Cannabiaceae あさ科

- Humulus** japonicus S. et Z. かなむぐら

Urticaceae いらくさ科

- Achudenia** japonica Maxim やまみづ
Boehmeria frutescens Thunb まを、からむし
 var. concolor Nakai あをからむし

<i>B. tricuspis</i> Makino	あ か そ
<i>Elatostema laetevirens</i> Makino	やまときほこり
<i>E. umbellatum</i> Blume var. <i>majus</i> Maxim.	うはばみさう
<i>Laportea bulbifera</i> Wedd	むかごいらくさ
<i>L. macrostachya</i> Ohwi	みやまいらくさ
<i>Pilea petiolaris</i> Blume	み や ま み づ
<i>P. viridissima</i> Makino	あ を み づ

Santalaceae びやくだん科

<i>Thesium chinense</i> Turcz.	かなびきさう
-------------------------------------	--------

Asaraceae かんあふひ科

<i>Heterotropia rigescens</i> F. Maekawa	あつみかんあふひ
<i>Japonasarum caulescens</i> Nakai	ふたばあふひ

Polygonaceae た で 科

<i>Bistorta tenuicaulis</i> Nakai	は る と ら の を
<i>Persicaria conspicua</i> Nakai	さ く ら た で
<i>P. hastato-triloba</i> Okuyama	お ほ み ぞ そ ば
form. <i>leucantha</i> (Nakai)	しろばなみぞそば
<i>P. Hydropiper</i> Spach var. <i>vulgaris</i> Ohki	や な ぎ た で
<i>P. longiseta</i> Kitagawa	い ぬ た で
<i>P. Makinoi</i> Nakai	お ほ ね ば り た で
<i>P. minutula</i> Nakai	ぬ か ぼ た で
<i>P. nepalensis</i> Gross	た に そ ば
<i>P. nipponensis</i> Gross	や の ね ぐ さ
<i>P. Posumbu</i> Gross	は な た で
<i>P. Sieboldi</i> Ohki	あきのうなぎつかみ
<i>P. triangularis</i> Nakai	み や ま た に そ ば
<i>P. viscofera</i> Gross var. <i>typica</i> Nakai	ね ば り た で
<i>Polygonum aviculare</i> L	に は や な ぎ
<i>Reynoutria japonica</i> Houtt. var. <i>typica</i> Ohki	い た ど り
<i>Tovara filiformis</i> Nakai	み づ ひ き ぐ さ

<i>Rumex Acetosa</i> L.....	す	い	ば
<i>R. Acetosella</i> L.....	ひ	め	す い ば

Chenopodiaceae あ か ざ 科

<i>Chenopodium album</i> L.....	し	ろ	ざ
---------------------------------	---	---	---

Amarantaceae ひ ゆ 科

<i>Achyranthes japonica</i> Nakai.....	ゐ	の	こ づ ち
<i>Euxolus ascendens</i> Hara.....	い	ぬ	び ゆ

Portulacaceae す べ り ひ ゆ 科

<i>Portulaca oleracea</i> L.....	す	べ	り ひ ゆ
----------------------------------	---	---	-------

Caryophyllaceae な て し こ 科

<i>Cerastium caespitosum</i> Gilib. var. <i>glandulosum</i> Wirtgen	み	み	な ぐ さ
<i>Cucubalus baccifer</i> L. var. <i>japonicus</i> Miq.....	な	ん	ば ん は こ べ
<i>Lychnis Miqueliana</i> Rohrb.	ふ	し	ぐ ろ せん の う
<i>Melandrium firmum</i> Rohrb.	ふ	し	ぐ ろ
<i>Sagina japonica</i> Ohwi.....	つ	め	く さ
<i>Stellaria diversiflora</i> Maxim.....	さ	は	は こ べ
var. <i>diandra</i> Maxim	つ	る	は こ べ
<i>S. media</i> Cyr	は	こ	べ
<i>S. paniculigera</i> Makino	お	ほ	や ま は こ べ
<i>S. Uchiyamana</i> Makino	や	ま	は こ べ
<i>S. uliginosa</i> Murr	の	み	の ふ す ま

Nymphaeaceae ひ つ じ ぐ さ 科

<i>Nymphaea japono-koreana</i> Nakai	ひ	つ	じ ぐ さ
--	---	---	-------

Ranunculaceae う ま の あ し が た 科

<i>Aconitum japonicum</i> Thunb. var. <i>montanum</i> Nakai	や	ま	と り か ぶ と
<i>Actaea asiatica</i> Hara	る	ゐ	え ふ し よ う ま
<i>Anemone flaccida</i> Fr. Schm	に	り	ん さ う
<i>A. nikoensis</i> Maxim	い	ち	り ん さ う
<i>Caltha membranacea</i> N. Schipcz. form. <i>erecta</i> Koidz.	り	う	き ん く わ

<i>Cimicifuga simplex</i> Wormsk. var. <i>Matsumurai</i> Nakai	や ま し ょ う ま
<i>Coptis japonica</i> Makino	わ う れ ん
<i>C. quinquefolia</i> Miq. var. <i>stolonifera</i> Makino	つ る ご か え ふ わ れ ん
<i>Isopyrum stoloniferum</i> Maxim.	つ る し ろ か ね さ う
<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb	う ま の あ し が た
<i>R. Vernyii</i> Fr. et Sav. var. <i>glaber</i> Nakai	き つ ね の ぼ た ん
<i>Thalictrum Thunbergii</i> A. P. DC. var. <i>hypoleucum</i> Nakai	あ き か ら ま つ

Berberidaceae め ぎ 科

<i>Caulophyllum robustum</i> Maxim.	る ん え ふ ぼ た ん
<i>Epimedium macranthum</i> Morr. et Decne.	し ろ ば な い か り さ う
var. <i>hypoglaucum</i> Makino	う ら じ ろ い か り さ う

Menispermaceae つ づ ら ふ ぢ 科

<i>Menispermum dauricum</i> DC.	か う も り か づ ら
--------------------------------------	---------------

Paeoniaceae ぼ た ん 科

<i>Paeonia japonica</i> Miyabe et Takeda	や ま し や く や く
--	---------------

Fumariaceae え ん ご さ く 科

<i>Corydalis hondoensis</i> Ohwi	み や ま き け ま ん
<i>C. incisa</i> Pers.	む ら さ き け ま ん
<i>C. lineariloba</i> S. et Z. var. <i>capillaris</i> Ohwi	ひ め え ん ご さ く

Brassicaceae あ ぶ ら な 科

<i>Arabis nipponica</i> Boiss	や ま は た ざ ぼ
<i>A. senanensis</i> Makino	つ る た が ら し
<i>Capsella Bursa-palustoris</i> Moench. var. <i>auriculata</i> Makino	な づ な
var. <i>pinnata</i> Makino	お ぼ な づ な
<i>Cardamine dentipetala</i> Matsum	お ぼ ば た ね つ け ば な
<i>C. flexuosa</i> With	た ね つ け ば な
<i>C. leucantha</i> O. E. Schulz	こ ん ろ ん さ う
<i>Eutrema japonica</i> Koidz.	わ さ び
<i>Rorippa atrovirens</i> Ohwi et Hara form. <i>obtusula</i> Ohwi et Hara	い ぬ が ら し

Crassulaceae べんけいさう科

- Sedum kamtschaticum* Fisch. き り ん さ う
S. sordidum Maxim. は ま べ ん け い
S. verticillatum L. み つ ば べ ん け い さ う

Saxifragaceae ゆきのした科

- Astilbe Thunbergii* Miq. あ か し ょ う ま
Cardiandra alternifolia S. et Z. く さ あ ぢ さ ゐ
Chrysosplenium Fauriei Franch. フォーリーねこのめさう、こしのねこのめさう
 var. *kiotense* Ohwi. ぼたんねこのめさう
C. Grayanum Maxim. var. *typica* Fr. et Sav. ね こ の め さ う
C. japonicum Makino や ま ね こ の め さ う
C. kamtschaticum Fisch. ち し ま ね こ の め さ う
C. macrostemon Maxim. み や ま ね こ の め さ う、し ろ ね こ の め さ う
C. tosaense Makino た ち ね こ の め さ う
Deinathe bifida Maxim. ぎ ん ば い さ う
Mitella acerina Makino も み ぢ ち や る め る さ う
M. stylosa Boiss. ち や る め る さ う
Parnassia palustris L. form. *multiseta* Hiyama. う め ば ち さ う
Rodgersia podophylla A. Gray. や ぐ る ま さ う
Saxifraga Fortunei J. D. Hook. var. *glabra* Nakai. だ い も ん じ さ う

Spiraeaceae しもつけ科

- Aruncus silvester* Kostel. var. *americanus* Maxim. や ま ぶ き し ょ う ま

Rosaceae ば ら 科

- Agrimonia japonica* Koidz. き ん み づ ひ き
Duchesnea indica Fock. や ぶ へ び い ち ご
D. Wallichiana Nakai. へ び い ち ご
Filipendula multijuga Maxim. し も つ け さ う
Geum japonicum Thunb. だ い こ ん さ う
Potentilla centigrana Maxim. ひ め へ び い ち ご

<i>P. Cryptotaeniae</i> Maxin. var. <i>insularis</i> Kitagawa	みつもとさう
<i>P. fragarioides</i> L. var. <i>Sprengeliana</i> Maxim.	きじむしろ
<i>P. Freyniana</i> Bornm.	みつばつちぐり
<i>P. stolonifera</i> Lehm.	つるきじむしろ

Fabaceae まめ科

<i>Amphicarpaea trisperma</i> Baker.	やぶまめ、ぎんまめ
<i>Apios Fortunei</i> Maxim	ほ ど
<i>Cassia nomame</i> Honda	かはらけつめい
<i>Desmodium fallax</i> Schindl. var. <i>dilatatum</i> Nakai	やぶはぎ
<i>D. Oldhami</i> Oliv.	ふぢかんさう
<i>D. racemosum</i> DC.	ぬすびとはぎ
<i>Dumasia truncata</i> S. et Z	のささげ
<i>Kummerowia striata</i> Schindler	やはすさう
<i>Trifolium repens</i> L.	しろつめくさ

Geraniaceae ふろさう科

<i>Geranium Thunbergii</i> S. et Z.	げんのしょうこ
--	---------

Oxalidaceae かたばみ科

<i>Oxalis Acetosella</i> L. var. <i>japonica</i> Makino	みやまかたばみ
<i>Xanthoxalis corniculata</i> Small	かたばみ
var. <i>atropurpurea</i> Mold.	うすあかかたばみ
var. <i>erecta</i> Hatusima et Nakasima	たちかたばみ

Rutaceae へんるうだ科

<i>Boenninghausenia japonica</i> Nakai	まつかぜさう
--	--------

Polygalaceae ひめはぎ科

<i>Polygala japonica</i> Houtt	ひめはぎ
<i>P. Reinii</i> Fr. et. Sav.	かきのはぐさ

Euphorbiaceae たかとうだい科

<i>Acalypha australis</i> L.	えのきぐさ
<i>Chamaesyce supina</i> Hara	こにしきさう

<i>Euphobia Sieboldiana</i> Morr. et Decne.	なつとうだい
<i>Mercuriaris leiocarpa</i> S. et Z.	やまあめ
<i>Phyllanthus Matsumurae</i> Hayata	ひめみかんさう

Balsaminaceae ほうせんくわ科

<i>Impatiens Noli-tangere</i> L.	きつりふね
<i>I. Texotori</i> Miq.	つりふねさう

Tiliaceae しなのき科

<i>Corchoropsis tomentosa</i> Makino	からすのごま
---	--------

Hypericaceae おとぎりさう科

<i>Hypericum Ascyron</i> L.	ともゑさう
<i>H. erectum</i> Thunb.	おとぎりさう
<i>H. japonicum</i> Thunb.	ひめおとぎり、みやまおとぎり
<i>H. oliganthum</i> Fr. et Sav.	あぜおとぎり
<i>H. sagittifolium</i> Koidz.	かうらいともゑさう

Violaceae すみれ科

<i>Viola brevistipulata</i> W. Beck.	おほばきすみれ
<i>V. collina</i> Bess.	まるばけすみれ
<i>V. eizanensis</i> Makino	えぞすみれ
<i>V. grypoceras</i> A. Gray	たちつぼすみれ
<i>V. Keiskei</i> Miq.	きんくわすみれ
<i>V. Kusanoana</i> Makino var. <i>glabra</i> Nakai.	おほたちつぼすみれ
<i>V. mandshurica</i> W. Beck. var. <i>ciliata</i> Nakai.	すみれ
<i>V. nipponica</i> Maxim.	あふひすみれ
<i>V. Okuboi</i> Makino var. <i>typica</i> Makino	けまるばすみれ
<i>V. Patrinii</i> DC. var. <i>typica</i> Regel.	しろばなすみれ
<i>V. vaginata</i> Maxim.	すみれさいしん
<i>V. verecunda</i> A. Gray var. <i>typica</i> Makino	つぼすみれ
<i>V. violacea</i> Makino	しはいすみれ

Lythraceae みそはぎ科

Lythrum anceps Makino	みそはぎ
Rotala indica Koehne var. <i>uliginosa</i> Koehne	きかしぐさ
<i>R. mexicana</i> Cham. et Schl. var. <i>Spruceana</i> Koehne	みづまつば

Oenotheraceae あかばな科

Circaea erubescens Fr. et Sav.	たにたで
<i>C. mollis</i> S. et Z.	みづたまさう
Epilobium pyrricholophum Fr. et Sav.	あかばな
Ludwigia prostrata Roxb.	ちやうじたで

Halorrhagaceae ありのたふぐさ科

Halorrhagis micrantha R. Br.	ありのたふぐさ
--	---------

Araliaceae うこぎ科

Aralia cordata Thunb.	う ど
Panax japonicum C. A. Mey.	とちばにんじん
form. <i>dichrocarpum</i> Nakai	さうししやうにんじん

Apiaceae せり科

Angelica Matsumuræ Yabe	みやまししうど
<i>A. myriostachys</i> Koidz.	つくしきやうくわつ
<i>A. polymorpha</i> Maxim.	しらねせんきう
<i>A. pubescens</i> Maxim.	たかをきやうくわつ
Anthriscus nemorosa Spreng	し や く
Chamaele decumbens Makino	せんとうさう
Cryptotaenia japonica Hassk.	みつばぜり
Heracleum nipponicum Kitagawa	は な う ど
Hydrocotyle japonica Makino	みやまちどめ
<i>H. sibthorpioides</i> Lam.	ちどめぐさ
<i>H. Wilfordi</i> Maxim.	の ち ど め
Oenanthe javanica DC.	せ り
Osmorhiza aristata Makino et Yabe	やぶにんじん、ながじらみ
Pimpinella nikoensis Yabe	ひかげみつば

<i>Sanicula chinensis</i> Bunge.....	おにみつば
<i>Torilis japonica</i> DC.....	やぶじらみ

Diapensiaceae いはうめ科

<i>Schizocodon magna</i> Honda	おほいはかがみ
<i>S. uniflora</i> Maxim.....	いはうちは

Pirolaceae いちやくさう科

<i>Monotropastrum globosum</i> H. Andres var. <i>pentapetala</i> Honda.....	ぎんりやうさう
<i>Pirola japonica</i> Klenze	いちやくさう

Primulaceae さくらさう科

<i>Lysimachia acroadenia</i> Maxim	みやまたごばう
<i>L. clethroides</i> Duby	をかとらのを
<i>L. Fortunei</i> Maxim	ぬまとらのを
<i>L. japonica</i> Thunb.....	こなすび

Gentianaceae りんだう科

<i>Gentiana axillariflora</i> Lev. et Vnt.....	えぞりんだう
<i>G. scabra</i> Bunge var. <i>Buergeri</i> Maxim.....	りんだう
<i>G. Thunbergii</i> Griseb	はるりんだう
<i>G. Zollingeri</i> Fawcett	ふでりんだう
<i>Swertia bimaculata</i> Hook. et. Thoms	あけぼのさう
<i>S. japonica</i> Makino	せんぶり
<i>Tripterospermum japonicum</i> Maxim.....	つるりんだう

Asclepiadaceae ががいも科

<i>Cynanchum caudatum</i> Maxim.....	いけま
<i>Metaplexis japonica</i> Makino.....	ががいも
<i>Pycnostelma paniculatum</i> K. Schm	すすさいこ
<i>Tylophora aristolochioides</i> Miq	おほかもめづる

Convolvulaceae ひるがほ科

<i>Calystegia japonica</i> Choisy	ひるがほ
<i>C. subvolubilis</i> Don var. <i>albiflora</i> Makino et Nemoto	しろばなひるがほ

Cuscutaceae ねなしかつら科

Cuscuta japonica Choisy var. *thyrsoidea* Engelm. ねなしかつら

Ehretiaceae むらさき科

Bothriospermum tenellum Fisch. et Mey.

var. *asperugoides* Maxim はないばな

Cynoglossum asperum Nakai おにるりさう

C. villosulum Nakai おほるりさう

Omphalodes japonica Maxim やまるりさう

form. *albiflora* m. form. nov. しろばなやまるりさう

Trigonotis brevipes Maxim みづたびらこ

T. peduncularis Benth. たびらこ、きうりぐさ

Verbenaceae くまつづら科

Caryopteris divaricata Maxim かりがねさう

Lamiaceae をどりこさう科

Ajuga decumbens Thunb きらんさう

A. yesoensis Maxim にしきごろも

Amethystanthus inflexus Nakai やまはくか

A. japonicus Nakai ひきおこし

A. longitubus Nakai あきちやうじ

A. trichocarpus Nakai くろばなひきおこし

A. yokawaensis Kitamura

Chelonopsis moschata Miq. じやかうさう

Clinopodium chinensis O. Kuntze

subsp. *grandiflorum* Hara var. *parviflorum* Hara くるまばな

C. confine O. Kuntze たふばな

C. micranthum Hara いぬたふばな

C. multicaule O. Kuntze やまたふばな

C. sachalinense Koidz みやまたふばな

Comanthosphace subanceolata S. Moore てんにんさう

Elshortzia Patrini Garcke なぎなたかうじゆ

<i>Lycopus coreanus</i> Lev.....	こ し ろ ね
<i>Meehania urticifolia</i> Makino	らしやうもんかづら
<i>Nepeta Glechoma</i> Benth	か き ど ほ し
<i>Prunella asiatica</i> Nakai	う つ ぼ ぐ さ
<i>Salvia nipponica</i> Miq. subsp. robusta Koidz.	お ほ あ き ぎ り
<i>Scutellaria japonica</i> Morr. et Decne	や ま た つ な み
<i>S. parvifolia</i> Koidz. var. vulgaris Hara	こばのたつなみさう
<i>Teucrium viscidum</i> Blume var. Miquelianum Hara	つ る に が く さ

Solanaceae な す 科

<i>Physaliastrum japonicum</i> Honda.....	いがほほづき
<i>P. Savatieri</i> Makino	あをほほづき
<i>Solanum gracilescens</i> Nakai	や ま ほ ろ し
<i>S. lyratum</i> Thunb. var. leucanthum Nakai	しろばなひよどりじようご
<i>Tubocapsicum anomalum</i> Makino	はだかほほづき

Rhinanthaceae ごまのはぐさ科

<i>Dopatrium junceum</i> Ham.	あ ぶ の め
<i>Gratiola adenocaula</i> Maxim.	まるばのさはたうがらし
<i>G. violacea</i> Maxim.	さはたうがらし
var. <i>saginoides</i> Fr.et Sav	あ か ぬ ま さ う
<i>Lindernia pyxidaria</i> All.	あ ぜ な
<i>Mazus japonicus</i> O. Kuntze	と き は は ぜ
<i>M. Miquelii</i> Makino var. <i>stolonifer</i> Nakai form. <i>violascens</i> Nakai...	さ ぎ ご け
<i>Melampyrum japonicum</i> Nakai.....	ま ま こ な
<i>M. laxum</i> Miq.....	みやまままこな
<i>Mimulus inflatus</i> Nakai	み ぞ ほ ほ づ き
<i>Pedicularis resupinata</i> L.	し ほ が ま ぎ く
<i>Vandellia serrata</i> Nakai	あ ぜ た う が ら し
<i>Veronica Miqueliana</i> Nakai	く は が た さ う
var. <i>Takedana</i> Nemoto	こ く は が た さ う

Orobanchaceae はまうつぼ科**Aeginetia indica** L. var. *gracilis* Nakai.....おもひぐさ**Phacellanthus tubiflorus** S. et Z.....きよすみうつぼ**Cyrtandraceae いはたばこ科****Conandron ramondiioides** S. et Z.いはたばこ**Lentibulariaceae たぬきも科****Utricularia multispinosa** Mikiひめたぬきも**Acanthaceae きつねのまご科****Dicliptera japonica** Makinoはぐろさう**Justicia procumbens** L.きつねのまご**Phrymaceae はへどくさう科****Phryma leptostachya** L.はへどくさう**Plantaginaceae おほばこ科****Plantago asiatica** L.....おほばこ**Rubiaceae あかね科****Galium dahuricum** Turcz. var. *lasiocarpum* Nakaiおほばのやへむぐら**G. Kikumugura** Ohwiきくむぐら**G. paradoxum** Maximみやまむぐら**G. spurium** L. var. *echinospermum* Hayekやへむぐら**G. trachyspermum** A. Grayよつばむぐら**G. trifloriforme** Kom. var. *nipponicum* Nakaiくるまむぐら**G. verum** L. var. *leiocarpum* Ledeb. form. *lacteum* Nemotoかはらまつば**Hedyotis japonica** Masamuneはしかぐさ**Mitchella undulata** S. et Z.つるありどほし**Rubia Akane** Nakaiあかね**R. mitis** Miq.おほきぬたさう**Caprifoliaceae すひかづら科****Ebulus chinensis** Nakaiそくづ**Valerianaceae をみなへし科**

- Patrinia scabiosaefolia* Fischer.....を み な へ し
P. villosa Jussを と こ へ し
Valeriana flaccidissima Maximつるかのこさう、やまかのこさう

Dipsacaceae まつむしさう科

- Dipsacus japonicus* Miqな べ な

Cucurbitaceae う り 科

- Gynostemma pentaphyllum* Makinoあ ま ち や づ る
Melothria japonica Maxim.....す す め う り

Campanulaceae き き や う 科

- Adenophora remotiflora* Miq.....そ ば な
A. Thunbergiana Kudo form. totoki Hiyamaつりがねにんじん
Campanula punctata Lam. var. *typica* Makinoほ た る お く ろ
Codonopsis lanceolata Trautvつ る に ん じ ん
Lobelia radicans Thunbみぞかくし、あぜむしろ
Peracarpa circaeoides H. Feerた に き き や う

Compositae き く 科

- Adenocaulon adhaerescens* Maximの お き
Ainsliaea acerifolia Sch.-Bipも み ち は く ま
A. apiculata Sch.-Bipき っ か ふ は く ま
Anaphalis margaritacea Benth. et Hook. f.
 subsp. *japonica* Kitamura.....ほ そ ば の や ま は は こ
 subsp. *yedoensis* Kitamuraか は ら は は こ
Arnica Mallotopus Makinoち や う じ ぎ く
Artemisia japonica Thunb.....を と こ よ も ぎ
A. princeps Pampか す ぎ き よ も ぎ
Aster ageratoides Turcz. subsp. *amplexifolius* Kitamuraい な か き く
 subsp. *angusifolius* Kitamuraひ ろ は の せ ん ぼ ん ぎ く、ま や さ ん こ ん ぎ く
 subsp. *leiophyllus* Kitamuraし ろ よ め な
 subsp. *ovatus* Kitamuraの こ ん ぎ く
A. Glehni Fr. Schm. var. *hondoensis* Kitamuraご ま な

<i>A. scaber</i> Thunb	しらやまぎく
<i>Bidens frondosa</i> L	あめりかせんだんぐさ
<i>Cacalia delphinifolia</i> S. et Z	もみちがさ
<i>C. niko-montana</i> Matsum	おほかにかうもり
<i>C. peltifolia</i> Makino	たいみんがさ
<i>Carpesium abrotanoides</i> L.....	やぶたばこ
<i>C. divaricatum</i> S. et Z	がんくびさう
<i>C. glossophyllum</i> Maxim	さじがんくびさう
<i>Centipeda minima</i> O. Kuntze	ときんさう
<i>Cirsium dipsacolepis</i> Matsum	もりあざみ
<i>C. japonicum</i> DC	のあざみ
var. <i>horridum</i> Nakai	とげあざみ
<i>C. kagamontanum</i> Nakai.....	かがのあざみ
<i>C. longepedunculatum</i> Kitamura	ながえのあざみ
<i>C. microspicatum</i> Nakai var. <i>kiotense</i> Kitamura.....	おはらめあざみ
<i>C. Sieboldii</i> Miq	まあざみ、きせるあざみ
<i>C. Yoshinoi</i> Nakai var. <i>amplifolium</i> Kitamura.....	おほばあざみ
<i>Erigeron annuus</i> L.	ひめじよおん
<i>E. canadensis</i> L.	ひめむかしよもぎ
<i>Eupatorium hakonense</i> Nakai	はこねひよどり
<i>E. japonicum</i> Thunb	ひよどりばな
<i>E. Lindleyanum</i> DC.	さはひよどり
var. <i>eglandulosum</i> Kitamura	ほしなしさはひよどり
<i>Gnaphalium japonicum</i> Thunb.....	ちちこぐさ
<i>G. multiceps</i> Wall.....	ははこぐさ
<i>Gymnaster Savatieri</i> Kitamura	みやまよめな
<i>Ixeris dentata</i> Nakai	にがな
var. <i>amplifolia</i> Kitamura	おほにがな
<i>I. stolonifera</i> A. Gray	いはにがな
<i>Kalimeris pinnatifida</i> Kitamura	ゆうがぎく

<i>K. yomena</i> Kitamura	よ め な
<i>Lactuca Raddeana</i> Maxim.....	や ま に が な
<i>L. squarrosa</i> Miq	あ き の の げ し
<i>form. indivisa</i> Honda	ほ そ ば あ き の の げ し
<i>Lapsana apogonoides</i> Maxim	こ お に た び ら こ
<i>Leibnitzia Anandria</i> Nakai	せ ん ぼ ん や り
<i>Ligularia Fischeri</i> Turcz. var. <i>euodon</i> Kitamura	お ほ を た か ら こ う
<i>Macroclinidium rigidulum</i> Makino	く る ま ば は ぐ ま
<i>M. robustum</i> Maxim.....	か し は ば は ぐ ま
<i>Pertya scandens</i> Sch.-Bip.....	か う や ば は き
<i>Petasites japonicus</i> Miq	ふ き
<i>Picris hieracioides</i> L. var. <i>japonica</i> Regel.....	か う ぞ り な
<i>Rhynchospermum verticillatum</i> Reinw	し う ぶ ん さ う
<i>Saussurea japonica</i> DC	ひ め ひ ご た い
<i>Senecio nikoensis</i> Miq	さ は き く
<i>S. Pierotii</i> Miq ¹	さ は を ぐ る ま
<i>Siegesbeckia glabrescens</i> Makino	こ め な も み
<i>S. pubescens</i> Makino	め な も み
<i>Solidago japonica</i> Kitamura	あ き の き り ん さ う
<i>Synurus palmato-pinnatifidus</i> Kitamura.....	き く ば や ま ぼ く ち
<i>Taraxacum ceratolepis</i> Kitamura	け ん さ き た ん ぼ ぼ
<i>T. pectinatum</i> Kitamura.....	く し ば た ん ぼ ぼ
<i>Youngia japonica</i> A. P. DC	お に た び ら こ

Monocotyledoneae

單 子 葉 植 物

Typhaceae が ま 科

<i>Typha latifolia</i> L	が ま
--------------------------------	-----

Alismataceae お も だ か 科

<i>Alisma canaliculatum</i> A. Br. et Bouche	へ ら お も だ か
--	-------------

Sagittaria trifolia L. var. typica Makino

form. longiloba Makinoほそばおもだか

Poaceae いちごつなぎ科**Agropyron semicostatum** Neesか も じ ぐ さ**Agrostis Matsumurae** Hackぬ か ぼ**A. palustris** Hudsonこ ぬ か ぐ さ**Alopecurus geniculatus** Lす す め の て つ ば う**Arthraxon hispidus** Makino var. brevisetus Haraこ お な ぐ さ**Arundinella hirta** Tanaka var. ciliata Koidzと だ し ば**Aulacolepis japonica** Hackひろはのこぬかぐさ**Brachypodium miserum** Koidzや ま か も じ ぐ さ**Bromus remotiflorus** Ohwiき つ ね が や**Brylkinia caudata** Fr. Schm.ほ が へ り が や**Calamagrostis arundinacea** Roth. var. brachytricha Hack...さいとうがや、のがりやす**C. longiseta** Hackひ げ が り や す**C. sachalinensis** Fr. Schm.ひ め の が り や す**Diarrhena japonica** Fr. et Savた つ の ひ げ**Digitaria Ischaemum** Muehlあ き め ひ じ は**D. sanguinalis** Scop. var. ciliaris Doellめ ひ じ は**Eccoilopus cotulifer** A. Camusあ ぶ ら す す き**Echinochloa crusgalli** Beauv. subsp. submutica Honda

var. typica Hondaい ぬ び え、の び え

Eragrostis ferruginea Beauv.か ぜ く さ**E. multicaulis** Steudelに は ほ こ り**Festuca parvigluma** Steud.と ぼ し が ら**Hierochloe Bungeana** Trin.か う ぼ う**Isachne globosa** O. Kuntzeち ご ざ さ**Leersia Sayanuka** Ohwiさ や ぬ か ぐ さ**Lophatherum gracile** Brong. var. elatum Hackさ さ く さ**Melica nutans** Lこ め が や**Microstegium Mayebaranum** Hondaみ や ま さ さ が や

<i>Microstegium nudum</i> A. Camus	さ	さ	が	や
<i>M. vimineum</i> A. Camus var. <i>imberbe</i> Honda	あ	し	ぼ	そ
<i>Milium effusum</i> L	い	ぶ	き	ぬか
<i>Miscanthus sinensis</i> Anders	す	す	き	
<i>M. tinctorius</i> Hack	か	り	や	す
<i>Muehlenbergia hakonensis</i> Makino.....	た	ち	ね	すみ
<i>M. Huegelii</i> Trin	お	ほ	ね	すみ
<i>Oplismenus japonicus</i> Honda	こ	ち	ぢ	み
<i>O. undulatifolius</i> Roem. et Schult.	ち	ぢ	み	さ
<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb	ぬ	か	き	び
<i>Paspalum Thunbergii</i> Kunth	す	す	め	の
<i>Pennisetum alopecuroides</i> Spreng	ち	か	ら	し
<i>Phalaris arundinacea</i> L.....	く	さ	よ	し
<i>Phragmites prostratus</i> Makino.....	ぢ	し	ば	り
<i>Poa acroleuca</i> Steud.....	み	ぞ	い	ち
<i>P. ibukiana</i> Koidz	い	ぶ	き	そ
<i>P. sphondylodes</i> Trin. var. <i>strictula</i> Koidz.	{ ひめいちごつなぎ ざらつきいちごつなぎ やまいちごつなぎ			
<i>Sacciolepis oryzetora</i> Honda	ぬ	め	り	ぐ
<i>Setaria chondrachne</i> Honda	い	ぬ	あ	は
<i>S. lutescens</i> Hubb. var. <i>genuina</i> Honda.....	き	ん	え	の
<i>S. viridis</i> Beauv. var. <i>genuina</i> Honda.....	え	の	こ	ろ
<i>Trisetum bifidum</i> Ohwi	か	に	つ	り
<i>Zoysia japonica</i> Steud.....	し			ば

Cyperaceae す げ 科

<i>Carex brepharicarpa</i> Franch.....	し	やう	じ	やう	す	げ
<i>C. confertiflora</i> Boot	み	や	ま	し	ら	す
<i>C. conica</i> Boott	ひ	め	か	ん	す	げ
<i>C. curvicolis</i> Fr. et Sav.....	な	る	こ	す	げ	
<i>C. incisa</i> Boott	か	は	ら	す	げ、	たに

<i>C. insanae</i> Koidz	ひろはすげ
var. <i>papillaticulmis</i> Ohwi	あをばすげ
<i>C. ischnostachya</i> Steud	じゆすすげ
<i>C. japonica</i> Thunb	ひごくさ
<i>C. kiotensis</i> Fr. et Sav.	てきりすげ
<i>C. leucochlora</i> Bunge	あをすげ
<i>C. macroglossa</i> Fr. et Sav	こじゆすすげ、むぎすげ
<i>C. Maximowiczii</i> Miq.	がうそ
var. <i>levisaccus</i> Ohwi	ほしなしがうそ
<i>C. Miyabei</i> Franch	びらうどすげ
<i>C. mollicula</i> Boott	ひめしらすげ
<i>C. Morrowii</i> Boott	かんすげ
var. <i>temnolepis</i> Ohwi	ほそばかんすげ
<i>C. multifolia</i> Ohwi	みやまかんすげ
<i>C. persistensis</i> Ohwi	きんきかさすげ
<i>C. shimidzensis</i> Franch	みやまなるこすげ
<i>C. siderosticta</i> Hance	たがねさう
<i>C. Thunbergii</i> Steud	あぜすげ
Cyperus <i>amuricus</i> Maxim. var. <i>laxa</i> Nakai	ちやがやつり
<i>C. difformis</i> L	たまがやつり
<i>C. hakonensis</i> Fr. et Sav.	ひながやつり
<i>C. Iria</i> L.	こごめがやつり
<i>C. microiria</i> Steud	かやつりぐさ
<i>C. orthostachys</i> Fr. et Sav. var. <i>robustus</i> Hara	うしくぐ
Fimbristylis <i>miliacea</i> Vahl	ひでりこ
<i>F. sub-bispicata</i> Nees et Mey.	やまゐ
Heleocharis <i>japonica</i> Miq.	はりゐ
<i>H. mamillata</i> Lindb. f	ぬまはりゐ
<i>H. Wichurai</i> Boeck	しかくゐ
Kyllingia <i>brevifolia</i> Rothb. var. <i>leirolepis</i> Hara	ひめくぐ

Lipocarpus microcephala Kunth	ひんじがやつり
Scirpus Hotarui Ohwi	ほ た る ゐ
S. mucronatus L.	か ん が れ ゐ
S. Tabernaemontani Gmel	ふ と ゐ
S. Wichurai Boeck.	あ い ば さ う

Araceae てんなんしやう科

Acorus asiaticus Nakai	し や う ぶ
Arisaema ovale Nakai	あしふてんなんしやう
A. peninsulae Nakai	かうらいてんなんしやう
var. caespitosum Nakai	むらだちてんなんしやう
A. yamatense Nakai	むろうてんなんしやう
Pinellia ternata Breit. var. viridis Makino	はんげ、からすびしやく

Eriocaulaceae ほしくさ科

Eriocaulon Miquelianum Koern.	い ぬ の ひ げ
E. robustum Makino	ひろはのいぬのひげ
E. Sieboldianum S. et Z.	ほしくさ、みづたまさう

Commelinaceae つゆくさ科

Aneilema Keisak Hassk.	い ぼ く さ
Commelina communis L.	つ ゆ く さ

Pontederiaceae みづあふひ科

Monochoria vaginalis Presl. var. plantaginea Solms-Laub.	こ な き
--	-------	-------

Juncaceae む 科

Juncus decipiens Nakai	ゐ
J. diastrophanthus Buch	ひろはのかうがいぜきしやう
J. Koidzumii Satake	こもちかうがいぜきしやう
J. Leschenaultii Gay	かうがいぜきしやう
Luzula capitata Nakai	すすめのやり、すすめのひえ
L. multiflora Lej	やますずめのひえ
L. plumosa E. Mey.	ぬ か ぼ し さ う

Liliaceae ゆ り 科

<i>Cardiocrinum cordatum</i> Makino	う ば ゆ り
<i>Chionographis japonica</i> Maxim	し ら い と さ う
<i>Disporum sessile</i> D. Don	は う ち や く さ う
<i>D. smilacinum</i> A. Gray	ち ご ゆ り
<i>Heloniopsis japonica</i> Maxim	し や う じ や う ば か ま
<i>Hosta longipes</i> Matsum	い は ぎ ぼ う し
<i>H. Sieboldiana</i> Engl	お ぼ ば き ぼ う し
<i>Lilium lancifolium</i> Thunb.	お に ゆ り
<i>L. Makinoi</i> Koidz	さ さ ゆ り
<i>Metanarthecium luteo-viride</i> Maxim	の ぎ ら ん
<i>Paris tetrphylla</i> A. Gray	つ く ば ね さ う
<i>Polygonatum falcatum</i> A. Gray	な る こ ゆ り
<i>P. lasianthum</i> Maxim	み や ま な る こ ゆ り
<i>Scilla scilloides</i> Druce	つ る ぼ
<i>Smilacina japonica</i> A. Gray	ゆ き ざ さ
<i>Smilax nipponica</i> Miq. var. <i>typica</i> Makino	し ほ で
<i>Tricyrtis japonica</i> Miq	や ま ぢ の ほ と と ぎ す
<i>Trillium Smallii</i> Maxim	え ん れ い さ う
<i>Veratrum grandiflorum</i> Loes. f	ば い け い さ う

Amaryllidaceae ひ が ん ば な 科

<i>Lycoris radiata</i> Herb	ひ が ん ば な
-----------------------------------	-------------------

Dioscoreaceae や ま の い も 科

<i>Dioscorea gracillima</i> Miq.	た ち ど こ ろ
<i>D. japonica</i> Thunb.	や ま の い も
<i>D. nipponica</i> Makino	う ち は ど こ ろ
<i>D. quinqueloba</i> Thunb.	か へ で ど こ ろ
<i>D. septemloba</i> Thunb.	き く ば ど こ ろ
<i>D. Tokoro</i> Makino	お に ど こ ろ

Iridaceae あやめ科

<i>Iris gracilipes</i> A. Gray	ひ め し や が
<i>I. Nertchinskia</i> Lodd	あ や め
form. <i>albiflora</i> Honda	し ろ あ や め
<i>I. japonica</i> Thunb	し や が

Zingiberaceae しやうが科

<i>Zingiber Mioga</i> Rosc	め う が
----------------------------------	-------

Orchidaceae らん科

<i>Amitostigma</i> Keiskei Schlecht.....	い は ち ど り
<i>Calanthe discolor</i> Lindl	え び ね
<i>C. reflexa</i> Maxim	な つ え び ね
<i>C. torifera</i> Schlech	さ る め ん え び ね
<i>Cephalanthera falcata</i> Lindl.....	き ん ら ん
<i>Epipactis longifolia</i> Blume.....	か き ら ん、す す ら ん
<i>Galeola septentrionalis</i> Reichb. f.....	つ ち あ け び
<i>Gastrodia elata</i> Blume	お に の や が ら
<i>Goodyera Maximowicziana</i> Makino.....	あ け ぼ の し ゆ す ら ん
<i>G. pendula</i> Maxim	つ り し ゆ す ら ん
<i>G. Schlechtendaliana</i> Reichb. f.....	み や ま う づ ら
<i>Liparis Kurameri</i> Fr. et Sav. var. <i>atronervata</i> Makino	し が ば ち さ う
<i>L. Kumokiri</i> F. Maekawa	く も き り さ う
<i>Neolindleya camtschatica</i> Nevski	の び ね ち ど り
<i>Oreorchis patens</i> Lindl. form. <i>gracilis</i> Makino	ひ め け い ら ん
<i>Platanthera Florenti</i> Fr. et Sav	じ ん ば い さ う
<i>P. mandarinorum</i> Reichb f	や ま さ ぎ さ う
<i>P. minor</i> Reichb. f	お ほ ば の と ん ぼ さ う
<i>P. sachalinensis</i> Fr. Schm	お ほ や ま さ ぎ さ う
<i>Pogonia minor</i> Makino	や ま と き さ う
<i>Spiranthes amoena</i> Spreng	ね ち ば な
<i>Yoania japonica</i> Maxim.....	し や う き ら ん

學 名 索 引

A

Abelia	83
<i>A. serrata</i>	
var. <i>Buchwaldii</i>	83
Abies	28
<i>A. firma</i>	28
Abietaceae	28
Acanthaceae	103
Acanthopanax	71
<i>A. divaricatum</i>	71
<i>A. sciadophylloides</i>	72
<i>A. spinosum</i>	72
Acer	61
<i>A. carpinifolium</i>	62
<i>A. cissifolium</i>	62
<i>A. crataegifolium</i>	62
<i>A. dissectum</i>	
var. <i>tenuifolium</i>	63
<i>A. euseptemlobum</i>	63
<i>A. japonicum</i>	63
<i>A. Mayrii</i>	63
<i>A. micranthum</i>	63
<i>A. mono</i>	
var. <i>eupictum</i>	64
var. <i>dissectum</i>	64
<i>A. nikoense</i>	64
<i>A. nipponicum</i>	64
<i>A. parviflorum</i>	64
<i>A. rufinerve</i>	65
<i>A. Sieboldianum</i>	65
<i>A. tenuifolium</i>	63
Aceraceae	61
Aetnidia	69
<i>A. arguta</i>	69
<i>A. callosa</i>	
var. <i>arguta</i>	69
<i>A. polygama</i>	69

<i>A. repanda</i>	69
Aetinidiaceae	69
Aesculus	63
<i>A. turbinata</i>	66
Akebia	40
<i>A. pentaphylla</i>	40
<i>A. quinata</i>	40
<i>A. trifoliata</i>	40
Alangiaceae	71
Alismataceae	106
Albizzia	51
<i>A. Julibrissin</i>	
var. <i>speciosa</i>	51
Amarantaceae	94
Amaryllidaceae	111
Amelanchier	46
<i>A. asiatica</i>	46
Ampelopsis	67
<i>A. brevipedunculata</i>	
var. <i>Maximowiczii</i>	67
Amygdalaceae	50
Anacardiaceae	56
Apiaceae	99
Apocynaceae	82
Aquifoliaceae	57
Araceae	110
Aralia	72
<i>A. elata</i>	72
Araliaceae	71
Ardisiaceae	79
Asaraceae	93
Asclepiadaceae	100
Aucuba	73
<i>A. japonica</i> , var. <i>borealis</i>	73

B

Balsaminaceae	98
Bambusaceae	87

Benzoin	42
<i>B. glaucum</i>	42
<i>B. membranaceum</i>	42
<i>B. obtusilobum</i>	42
<i>B. Thunbergii</i>	42
<i>B. umbellatum</i>	43
Berberidaceae	95
Berchemia	66
<i>B. pauciflora</i>	66
<i>B. racemosa</i>	66
Betula	33
<i>B. carpinifolia</i>	33
Betulaceae	33
Bladhia	79
<i>B. japonica</i>	79
Brassicaceae	95
Broussonetia	37
<i>B. Kazinoki</i>	37
Buckleya	38
<i>B. lanceolata</i>	38

C

Callicarpa	82
<i>C. japonica</i>	82
<i>C. mollis</i>	83
Camellia	69
<i>C. japonica</i> , var. <i>spontanea</i>	69
Campanulaceae	104
Cannabiaceae	92
Caprifoliaceae	83; 103
Carpinus	33
<i>C. carpinoides</i>	33
<i>C. erosa</i>	33
<i>C. laxiflora</i>	34
<i>C. Tschonoskii</i>	34
Caryophyllaceae	94
Castanea	34
<i>C. crenata</i>	34
Cathayaia	70
<i>C. polycarpa</i>	70
Celastraceae	58

Celastrus	59
<i>C. orbiculatus</i>	59
<i>C. stephanotiifolius</i>	59
<i>C. Tatarinovii</i>	59
Celtis	36
<i>C. sinensis</i>	
var. <i>japonica</i>	36
Cephalotaxaceae	28
Cephalotaxus	28
<i>C. nana</i>	28
Cercidiphyllaceae	39
Cercidiphyllum	39
<i>C. japonicum</i>	39
Chamaecyparis	30
<i>C. obtusa</i>	30
Chenopodiaceae	94
Chloranthaceae	92
Cladrastis	51
<i>C. platycarpa</i>	52
<i>C. sikokiana</i>	52
Clematis	39
<i>C. apiifolia</i>	39
<i>C. japonica</i>	39
Clerodendron	83
<i>C. trichotomum</i>	83
Clethra	74
<i>C. barbinervis</i>	74
Clethraceae	74
Cocculus	40
<i>C. trilobus</i>	40
Comanthosphace	83
<i>C. stellipila</i>	83
Commelinaceae	110
Compositae	87, 104
Convolvulaceae	100
Cormus	
<i>C. Tschonoskii</i>	46
Cornaceae	73
Cornus	73
<i>C. brachypoda</i>	73
<i>C. controversa</i>	73

Corylus	34
<i>C. Sieboldiana</i>	34
Crassulaceae	96
Cryptomeria	30
<i>C. japonica</i>	30
Cryptomeriaceae	30
Cucurbitaceae	104
Cuscutaceae	101
Cupressaceae	30
Cyclobalanopsis	35
<i>C. paucidentata</i>	35
<i>C. stenophylla</i>	35
Cynoxylon	74
<i>C. japonica</i>	74
Cyperaceae	108
Cyrtandraceae	103

D

Daphnaceae	71
Daphne	71
<i>D. kiusiana</i>	71
Daphniphyllum	55
<i>D. humile</i>	55
Deutzia	43
<i>D. crenata</i>	
<i>form. angustifolia</i>	43
Diapensiaceae	100
Dioscoreaceae	111
Diplycosia	74
<i>D. adenotrix</i>	75
Dipsacaceae	104
Docyniopsis	46
<i>D. Tschonoskii</i>	46

E

Ehretiaceae	101
Elaeagnaceae	71
Elaeagnus	71
<i>E. crispa</i>	71
Epigaea	75
<i>E. asiatica</i>	75

Equisetaceae	92
Eriocaulaceae	110
Euphorbiaceae	55, 97
Euonymus	59
<i>E. alatus</i>	
<i>var. microphylla</i>	59
<i>var. subtriflorus</i>	60
<i>E. Fortunei</i>	
<i>var. radicans</i>	60
<i>E. lanceolatus</i>	60
<i>E. melananthus</i>	60
<i>E. oxyphyllus</i>	60
<i>E. radicans</i>	60
<i>E. Sieboldianus</i>	60
Euptelea	39
<i>E. polyandra</i>	39
Eupteleaceae	38
Eurya	69
<i>E. japonica</i>	
<i>var. montana</i>	69
Evodiopanax	72
<i>E. innovans</i>	72

F

Fabaceae	51, 97
Fagaceae	34
Fagara	53
<i>F. ailanthoides</i>	53
<i>F. mantchurica</i>	54
Fagus	35
<i>F. crenata</i>	35
<i>F. japonica</i>	36
Flacourtiaceae	70
Frangula	66
<i>F. crenata</i>	66
Fraxinus	81
<i>F. longicuspis</i>	81
<i>F. Sieboldiana</i>	
<i>var. angustata</i>	81
Fumariaceae	95

G

Gentianaceae	100
Geraniaceae	97
Gleicheniaceae	91

H

Halorrhagaceae	99
Hamamelidaceae	45
Hamamelis	45
H. flavo-purpurascens	45
H. obtusata	46
Helwingia	74
H. japonica	74
Hippocastanaceae	65
Hosiea	61
H. japonica	61
Hovenia	67
H. dulcis	67
H. tomentella	67
Hugeria	75
H. japonica	
var. <i>ciliata</i>	75
Hydrangea	44
H. hirta	44
H. paniculata	
var. <i>floribunda</i>	44
H. petiolaris	
var. <i>ovalifolia</i>	44
H. serrata	44
Hymenophyllaceae	89
Hypericaceae	98

I

Icacinaceae	61
Idesia	
I. polycarpa	70
Ilex	57
I. crenata	57
I. geniculata	57
I. leucoclada	58

I. macropoda	58
I. pedunculosa	58
I. Sugeroki	
subsp. <i>brevipedunculata</i>	58
subsp. <i>longepedunculata</i>	58
Iridaceae	112

J

Juglandaceae	32
Juglans	32
J. Sieboldiana	33
Juncaceae	110

K

Kalopanax	73
K. innovans	72
K. pictum	73
var. <i>magnificum</i>	73

L

Lamiaceae	83, 101
Lardizabalaceae	40
Lauraceae	42
Lentibulariaceae	103
Lespedeza	52
L. bicolor , var. <i>japonica</i>	52
L. cuneata	52
L. cyrtobotrya	52
Leucothoe	75
L. Grayana , var. <i>glaucina</i>	75
Ligustrum	82
L. obtusifolium	82
L. Tschonoskii	82
Liliaceae	87, 111
Lonicera	84
L. gracilipes	84
L. japonica	84
Loranthaceae	38
Lycopodiaceae	92
Lyonia	75
L. Neziki	75

Lythraceae	98
-------------------------	----

M

Maackia	53
<i>M. floribunda</i>	
var. <i>pubescens</i>	53
Macromeles	
<i>M. Tschonoskii</i>	46
Magnolia	41
<i>M. obovata</i>	41
<i>M. salicifolia</i>	41
Magnoliaceae	41
Malaceae	46
Mallotus	55
<i>M. japonicus</i>	55
Malus	46
<i>M. Zumi</i>	46
Marlea	71
<i>M. macrophylla</i>	
var. <i>trilobata</i>	71
Meisteria	76
<i>M. campanulata</i>	76
Meliosma	65
<i>M. myriantha</i>	65
<i>M. tenuis</i>	66
Menispermaceae	40, 95
Menziesia	76
<i>M. tubiflora</i>	76
Micromeles	46
<i>M. alnifolia</i>	47
<i>M. japonica</i>	47
Moraceae	37, 92
Morus	37
<i>M. bombycis</i>	37

N

Neolitsea	43
<i>N. Koidzumii</i>	43
<i>N. latifolia</i>	43
Nymphaeaceae	67

O

Oenotheraceae	99
Oleaceae	81
Ophioglossaceae	89
Orchidaceae	112
Orobanchaceae	103
Osmundaceae	92
Oxalidaceae	97

P

Paeoniaceae	95
Palura	80
<i>P. coreana</i>	80
<i>P. pilosa</i>	80
Parabenzoin	43
<i>P. trilobum</i>	43
Parthenocissus	67
<i>P. Thunbergii</i>	68
Pertya	87
<i>P. scandens</i>	87
Phellodendron	54
<i>P. japonicum</i>	54
Philadelphus	45
<i>P. Satsumi</i>	45
Phrymaceae	103
Phyllanthus	55
<i>P. flexuosus</i>	55
Pieris	76
<i>P. japonica</i>	76
Pinaceae	29
Pinus	29
<i>P. densiflora</i>	29
<i>P. parviflora</i>	29
<i>P. pentaphylla</i>	29
<i>P. Thunbergii</i>	29
Pirolaceae	100
Plagiogyriaceae	89
Plantaginaceae	103
Poaceae	107
Polygalaceae	97

Polygonaceae	93
Polypodiaceae	89
Pontederiaceae	110
Populus	31
<i>P. Sieboldii</i>	31
Portulacaceae	94
Pourthiaea	47
<i>P. laevis</i>	47
Primulaceae	100
Prunus	50
<i>P. Grayana</i>	50
<i>P. kinkiensis</i>	51
<i>P. pudibunda</i>	51
<i>P. serrulata</i> , var. <i>spontanea</i>	51
Pterocarya	32
<i>P. rhoifolia</i>	32
Pterostyrax	80
<i>P. hispidum</i>	80
Pueraria	53
<i>P. Thunbergiana</i>	53

Q

Quercus	36
<i>Q. crispula</i>	36
<i>Q. serrata</i>	36

R

Ranunculaceae	39, 94
Rhamnaceae	66
Rhamnus	67
<i>R. crenata</i>	66
<i>R. japonica</i> , var. <i>decipiens</i>	67
Rhinanthaceae	102
Rhododendron	76
<i>R. japonicum</i>	77
var. <i>glaucophyllum</i>	77
<i>R. Kaempferi</i>	77
<i>R. Keiskei</i>	77
<i>R. Metternichii</i>	
var. <i>hondoense</i>	78
<i>R. nudipes</i>	78

<i>R. reticulatum</i>	78
<i>R. tectum</i>	78
Rhodoraceae	74
Rhus	56
<i>R. ambigua</i>	56
<i>R. javanica</i>	56
<i>R. trichocarpa</i>	56
<i>R. verniciflua</i>	56
Ribes	45
<i>R. ambiguum</i>	45
Rosa	48
<i>R. polyantha</i>	48
Rosaceae	48, 96
Rubiaceae	103
Rubus	48
<i>R. asper</i>	48
<i>R. Buergeri</i>	49
<i>R. hakonensis</i>	49
<i>R. hirsutus</i>	49
<i>R. illecebrosus</i>	49
<i>R. palmatus</i>	
var. <i>palmatus</i>	49
<i>R. parvifolius</i>	
var. <i>triphyllus</i>	49
<i>R. pectinellus</i>	50
<i>R. phoenicolasius</i>	50
<i>R. Wrightii</i>	50
Rutaceae	53, 97

S

Sabiaceae	65
Salicaceae	31
Salix	31
<i>S. daiseniensis</i>	31
<i>S. gracilistyla</i>	32
<i>S. sachalinensis</i>	32
<i>S. thaymastra</i>	32
<i>S. vulpina</i>	32
Sambucus	84
<i>S. longipes</i>	84
<i>S. Sieboldiana</i>	84

Santalaceae	38, 93
Sapium	55
S. japonicum	55
Sasa	87
S. kurilensis	
var. Uchidai	87
S. tectorius	87
S. Tsuboiana	87
Saururaceae	92
Saxifragaceae	43, 96
Schizandra	41
S. nigra	41
Schizophragma	45
S. hydrangeoides	45
Sciadopityaceae	30
Sciadopitys	30
S. verticillata	30
Selaginellaceae	92
Sinomenium	41
S. acutum	41
Skimmia	54
S. repens	54
Smilax	87
S. China	87
Solanaceae	102
Sorbus	47
S. alnifolia	47
S. gracilis	47
S. japonica	47
S. Wilfordii	47
Spiraeaceae	96
Stachyuraceae	70
Stachyurus	70
S. praecox	70
Stewartia	70
S. pseudocamellia	70
Styracaceae	80
Styrax	80
S. japonica	81
S. Obassia	81

Symplocaceae	80
---------------------------	----

T

Ternstroemiaceae	69
Thujopsis	30
T. dolabrata	31
Tilia	68
T. japonica	68
Tiliaceae	68, 98
Torreya	28
T. fruticosa	28
T. nucifera	28
Torreyaceae	28
Trachelospermum	82
T. asiaticum, var. intermedium	82
Tripetaleia	78
T. paniculata	78
Trochodendraceae	38
Trochodendron	38
T. aralioides	38
Tsuga	29
T. Sieboldii	29
Typhaceae	106

U

Ulmaceae	36
Ulmus	37
U. laciniata	37
Urticaceae	92

V

Vaccinium	78
V. hirtum	79
V. Oldhami	79
V. oxycarpum	79
V. Smallii	79
var. minus	79
Valerianaceae	103
Verbenaceae	82, 101
Viburnum	84
V. dilatatum	

form. hispidum	85
V. erosum	
var. punctatum	85
V. furcatum	85
V. phlebotrichum	86
V. tomentosum	86
var. cuspidatum	86
V. urceolatum	
var. procumbens	86
V. Wrightii	86
Violaceae	98
Viscum	38
V. coloratum	
var. lutescens	38
var. rubro-aurantiacum	38
Vitaceae	67
Vitis	68
V. flexuosa	68
V. Kaempheri	68

V. Thunbergii	68
----------------------------	----

W

Weigela	86
W. hortensis	86
Wistaria	53
W. floribunda	53

X

Xolisma	
X. elliptica	75

Z

Zanthoxylum	54
Z. piperitum	54
var. inerme	55
Zelkova	37
Z. serrata	37
Zingiberaceae	112

和 名 索 引

あ	ありのたふぐさ科.....99	うつぎ.....43
	い、ぬ	うはみづざくら.....50
あまかづら科.....65	ぬ 科 110	うまのあしがた科.....39、94
あをぢくまゆみ.....60	いそのき.....66	うらじろいちご.....50
あをつづらふぢ.....40	いたやかへで.....64	うらじろ科.....91
あをはだ.....58	いちごつなぎ科..... 107	うらじろがし.....35
あかいたや.....63	いちやくさう科..... 100	うらじろのき.....47
あかさ科94	いぬがや科28	うらじろはなひりのき.....75
あかしで.....34	いぬさんせう.....54	うらじろれんげつつじ.....77
あかね科 103	いぬしで.....34	うらほし科89
あかはな科99	いぬつけ.....57	うり科 104
あかまつ.....29	いぬぶな.....36	うりかへで.....62
あかみのいぬつけ.....58	いはうめ科 100	うりのき.....71
あかみやどりぎ.....38	いはがらみ.....45	うりのき科71
あかめがしは.....55	いはたばこ科 103	うりはだかへで.....65
あかもの.....75	いはなし.....75	うるし.....57
あきぐみ.....71	いはひば科92	うるし科56
あけび.....40	いひぎり.....70	うるしづた.....56
あけび科40	いひぎり科70	うるしのき.....57
あさ科92	いばたのき.....82	え
あさくらさんせう.....55	いぶきざさ.....87	えごのき.....81
あさひかへで.....64	いものき.....72	えごのき科80
あすなろ.....31	いらくさ科92	えぞゆづりは.....55
あせび.....76	う	えのき.....36
あづきなし.....47	うこぎ.....72	えびがらいちご.....50
あはぶき.....65	うこぎ科71、99	えびづる.....68
あぶらな科95	うすぎやうらく.....76	えんごさく科95
あやめ科 112		
あらげがますみ.....85		

お、を	かしをしみ……………75	く
	かたばみ科……………97	
おくいぼた……………82	かつら……………39	くさいちご……………49
おくやまざくら……………51	かつら科……………39	くさぎ……………83
おとぎりさう科……………98	かなくぎのき……………42	くす……………53
をとこようぞめ……………86	かはぐるみ……………32	くすのき科……………42
まどりこさう科……………83, 101	かばのき科……………33	くは科……………37, 92
おにうこぎ……………72	かはらぐみ……………71	くまいちご……………50
おにぐるみ……………33	かへて科……………61	くましで……………33
をのへやなぎ……………32	がま科……………106	くまつづら科……………82, 101
おひよう……………37	かまつか……………56	くまのみづき……………73
おほうらじろのき……………46	かもかつら……………39	くまやなぎ……………66
おほすみ……………46	かやのき……………28	ぐみ科……………71
おほつづらふぢ……………41	かやのき科……………28	くり……………34
おほつるうめもどき……………59	からすざんせう……………33	くるみ科……………32
おほばあさがら……………80	かんあふひ科……………93	くろうめもどき科……………66
おほばくろもじ……………42		くろそよご……………58
おほばこ科……………103	き	くろたきかづら……………61
おほばすのき……………79	きいちご……………49	くろたきかづら科……………61
おほもみぢ……………63	ききやう科……………104	くろぶな……………36
をまつ……………29	きく科……………87, 104	くろまつ……………29
をみなへし科……………103	きじのをしだ科……………89	くろもじ……………43
おもだか科……………106	きつねのまご科……………103	
か	きつねやなぎ……………32	け
	きはだ……………54	けあくしば……………75
かうぞ……………37	まばなつくばねうつぎ……………83	けあさがら……………80
かうやばはき……………87	きぶし……………70	けけんぼなし……………67
かうやまき……………30	きぶし科……………70	けはねみいぬゑんじゆ……………53
かうやまき科……………30	ぎやうじやのみづ……………68	けはりぎり……………73
ががいも科……………100	きんきまめざくら……………51	けふちくたう科……………82
かくみのすのき……………79		けやき……………37

けんぼなし.....67	さくら科.....50	すげ科.....108
こ	さくらさう科.....100	すのき.....79
こあちさゐ.....44	さはぐるみ.....32	すひかづら.....84
こえふあけび.....40	さはしば.....33	すひかづら科.....83、103
こえふまつ.....29	さはだつ.....60	すべりひゆ科.....94
こけしのぶ科.....89	さはふたぎ.....80	すみれ科.....98
こせうのき.....71	さらさどうだん.....76	せ
こしあぶら.....72	さるとりいばら.....88	せり科.....99
こじきいちご.....48	さるなし.....69	ぜんまい科.....92
こしで.....34	さるなし科.....69	そ
ごしよいちご.....48	さんかくづる.....68	そよご.....58
こなら.....36	さんきらい.....88	そろ.....34
こはうちはかへで.....65	さんせう.....54	た
こばのがますみ.....85	し	だいせんやなぎ.....31
こばのくろうめもどき.....67	したきつるうめもどき.....59	たかとうだい科.....55、97
こばのふゆいちご.....50	じなのき.....68	たかのつめ.....72
こばのみつばつつじ.....78	しなのき科.....68、98	たけ科.....87
こばまゆみ.....59	しばあちさゐ.....34	たて科.....93
こばんのき.....55	しもつけ科.....96	たにうつぎ.....86
ごひつしやぎ.....79	しやうが科.....112	たにがはやなぎ.....32
ごまのはぐさ科.....102	しやくなげ科.....74	たぬきも科.....103
こまゆみ.....60	しらかし.....35	たむしば.....41
こみねかへで.....63	しらき.....55	たらのき.....72
こやぶでまり.....86	しらくちづる.....69	だんかうばい.....42
こんがうざくら.....50	しろだも.....43	たんなさはふたぎ.....80
ごんぜつ.....72	しろもじ.....43	ち
さ	す	
さいこくみつばつつじ.....78	すぎ.....30	
さいふりぼく.....46	すぎ科.....30	

ちどりのき.....62	とちのき.....65	ねむのき.....51
ちやぼがや.....28	とちのき科.....65	の
ちやらん科.....92	とりもちのき.....38	
ちんちやうけ科.....71		
	な	
つ	ながえにはとこ.....84	のいばら.....48
つが.....29	ながばねまがりだけ.....87	のばら.....48
つくばねのき.....38	なし科.....46	のぶだう.....67
つくばねがし.....35	なす科.....102	のりうつぎ.....44
つしまななかまど.....48	なつづた.....68	のりのき.....44
つた.....68	なつつばき.....70	は
つたうるし.....56	なつはぜ.....79	
つづらふち科.....40、95	なてしこ科.....94	
つのはしばみ.....34	なはしろいちご.....49	
つばき科.....69	なんきんななかまど.....47	ばいくわうつぎ.....45
つゆくさ科.....110		はうちはかへで.....63
つりばな.....60	に	はかりのめ.....47
つるあぢさゐ.....44	にしきぎ科.....58	はくうんぼく.....81
つるうめもどき.....59	にしきまんさく.....45	はこやなぎ.....31
つるしきみ.....54	にはとこ.....86	はごのき.....38
つるまさき.....60	にれ科.....36	はじかみ.....54
て	にんどう.....84	はたうこん.....43
ていかかづら.....82	ぬ	はだつかづら.....40
てつかへで.....64	ぬるで.....56	はないかだ.....74
てんなんしやう科.....110	ね	はなやすり科.....89
と	ねこやなぎ.....32	はひいぬがや.....28
どうねり.....81	ねぢき.....75	はひしきみ.....54
とが.....29	ねなしがづら科.....101	はひのき科.....80
とくさ科.....92	ねぶた.....51	はへどくさう科.....103
		はまうつぼ科.....103
		ばら科.....48、96
		ばらいちご.....49
		はりぎり.....73
		はんしやうづる.....39
		はんげしやう科.....92

<p>ひ</p> <p>ひかげつつじ……………77</p> <p>ひかげのかづら科……………92</p> <p>ひがなばな科……………111</p> <p>ひさかき……………69</p> <p>ひつじぐさ科……………94</p> <p>ひなうちのかへで……………63</p> <p>ひのき……………30</p> <p>ひのき科……………30</p> <p>ひば……………31</p> <p>ひめあをき……………73</p> <p>ひめこまつ……………29</p> <p>ひめはぎ科……………97</p> <p>ひめもち……………58</p> <p>ひやくだん科……………38、93</p> <p>ひるがほ科……………100</p> <p>ひゆ科……………94</p> <p>ひろはしろだも……………43</p>	<p>ぶなのき科……………34</p> <p>ふゆいちご……………49</p> <p>へ</p> <p>べにいたや……………63</p> <p>べんけいさう科……………96</p> <p>べんるうだ科……………53、97</p> <p>ほ</p> <p>ほうせんくわ科……………98</p> <p>ほしくさ科……………110</p> <p>ほそばがし……………35</p> <p>ほそばあをだも……………81</p> <p>ぼたん科……………95</p> <p>ぼたんづる……………39</p> <p>ほつつじ……………78</p> <p>ほほのき……………41</p> <p>ほや……………38</p> <p>ほんしやくなげ……………78</p> <p>ほんまき……………30</p>	<p>まるばふゆいちご……………50</p> <p>まるばまんさく……………46</p> <p>まんさく科……………45</p> <p>み</p> <p>みかへりさう……………83</p> <p>みそはぎ科……………98</p> <p>みづき……………73</p> <p>みづき科……………73</p> <p>みつでかへで……………62</p> <p>みづなら……………36</p> <p>みつばあけび……………40</p> <p>みづめ……………33</p> <p>みづあふひ科……………110</p> <p>みやこつつじ……………78</p> <p>みやこやなぎ……………32</p> <p>みやまがますみ……………86</p> <p>みやまくまやなぎ……………66</p> <p>みやましぐれ……………86</p> <p>みやまはぎ……………53</p> <p>みやまははそ……………66</p> <p>みやまふゆいちご……………49</p>
<p>ふ</p> <p>ふうろさう科……………97</p> <p>ふうりんうめもどき……………57</p> <p>ふさざくら……………39</p> <p>ふさざくら科……………38</p> <p>ふしのき……………56</p> <p>ぶだう科……………67</p> <p>ふち……………53</p> <p>ふちき……………52</p> <p>ぶなぞろ……………33</p> <p>ぶなのき……………35</p>	<p>ま</p> <p>またたび……………69</p> <p>まつぶさ……………41</p> <p>まつ科……………29</p> <p>まつむしさう科……………104</p> <p>まめ科……………51、97</p> <p>まめぶし……………70</p> <p>まゆみ……………60</p> <p>まるばうめもどき……………58</p> <p>まるばはぎ……………53</p>	<p>む</p> <p>むしかり……………85</p> <p>むらさき科……………101</p> <p>むらさきしきぶ……………82</p> <p>むらさきまゆみ……………60</p> <p>め</p> <p>めぎ科……………95</p>

めぐすりのき.....64	やぶでまり.....86	やまぶだう.....68
めどぎ.....52	やぶつばき.....69	やまぼうし.....74
めどはぎ.....52	やぶむらさき.....83	
も	やまあちさゐ.....44	ゆ
	やまうぐひすかぐら.....84	ゆきのした科43、96
もくせい科.....81	やまうるし.....56	ゆくのき.....52
もくれん科.....41	やまかうばし.....42	ゆり科87、111
もちのき科.....57	やまぐは.....37	
もみ.....28	やまぐるま.....38	ら
もみ科.....28	やまぐるま科38	らん科112
や	やまざくら.....51	り
	やまざんせう.....54	
やしやびしやく.....45	やましばかへで.....62	りやうぶ.....74
やどりぎ.....38	やまつつじ.....77	りやうぶ科74
やどりぎ科38	やまつばき.....69	りんだう科110
やなぎ科31	やまとあをだも.....81	れ
やねふきざさ.....87	やまならし.....31	
やぶかうじ.....79	やまのいも科111	れんげつつじ.....77
やぶかうじ科79	やまはぎ.....52	